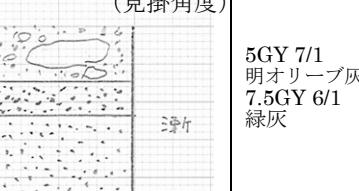
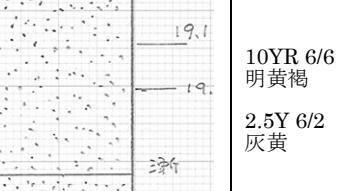
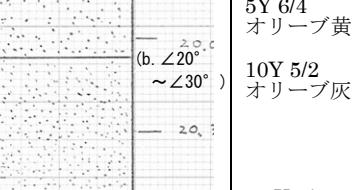
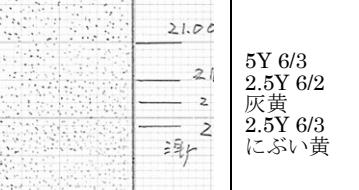
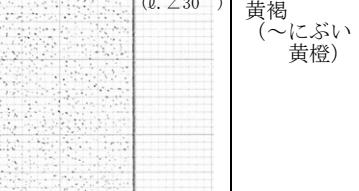
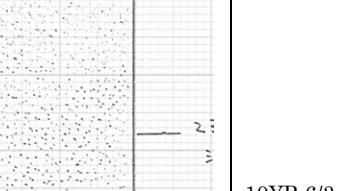
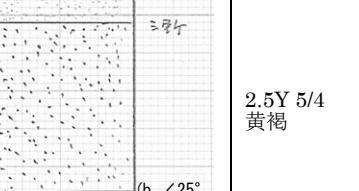
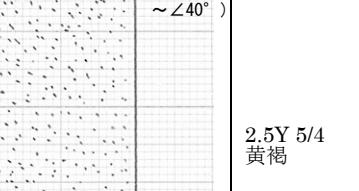
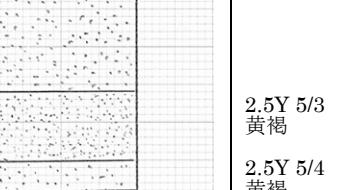
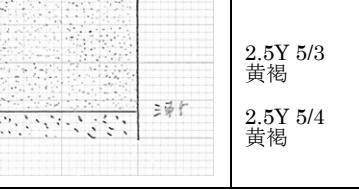
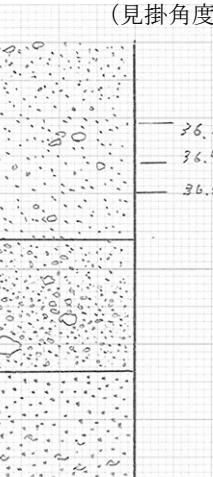
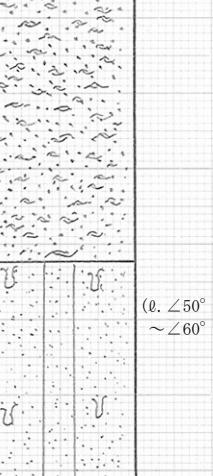
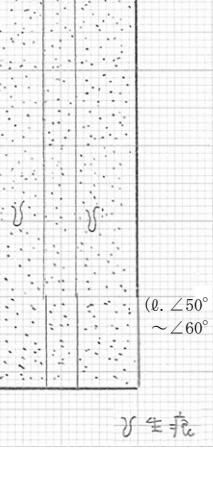
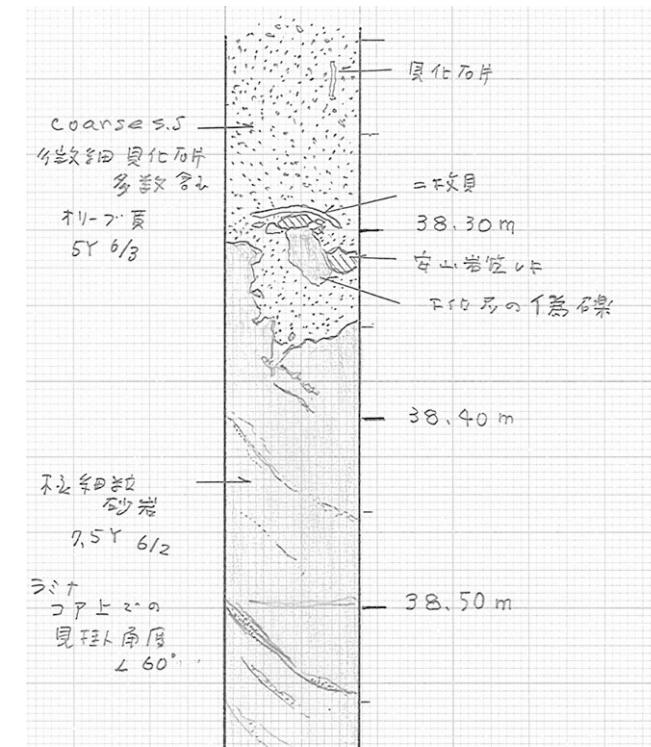


地質柱状図	色調	地質記載	^{14}C 年代測定値	火山灰分析結果
9	7.5GY 5/1 緑灰	<u>(9.00) ~9.50m 粘土</u> 緑灰色を呈する塊状無層理の粘土		
10	7.5GY 5/1 緑灰 5Y 6/1 オリーブ灰 5Y 5/3 灰オリーブ 10YR 5/6 5Y 6/3~ 10YR 6/4 5Y 6/4 オリーブ黄 5Y 6/3 オリーブ黄 2.5Y 6/4 にぶい黄 2.5Y 6/4~ 7.5GY 6/1 7.5GY 6/1 緑灰 7.5GY 6/1 緑灰 5GY 6/1 オリーブ灰 7.5GY 5/1 緑灰 10YR 6/4 (~10YR 4/6 縞状) 7.5GY 6/1 2.5Y 6/4~ 10YR 4/4 5Y 4/3 暗オリーブ 2.5Y 5/4 オリーブ	<u>9.50~9.60m シルト</u> 緑灰色を呈するシルト わずかに砂分を含む 上, 下位層へ漸移する <u>9.60~10.00m 細粒砂</u> オリーブ灰色~黄褐色を呈する細粒砂 9.81m $\angle 60^\circ$ の境界でオリーブ灰色から黄褐色に明瞭に変化 9.90m 付近 厚さ 10~20mm の極粗粒砂を挟む。 9.95~10.00m 中粒砂 層理面 $\angle 45^\circ$ (見掛けの傾斜) <u>10.00~10.13m 磯混じり極粗粒砂</u> オリーブ黄色~にぶい黄橙色を呈する磯混じり極粗粒砂 $\phi 2\sim 15\text{mm}$ の礫を 10~15%程度含む。 磯種は安山岩主体 <u>10.13~10.28m 中粒砂</u> オリーブ黄色を呈するアルコース質の中粒砂 ラミナ $\angle 30^\circ$ (見掛けの傾斜) <u>10.28~10.55m 磯</u> $\phi 2\sim 50\text{mm}$, 代表 $\phi 15\sim 25\text{mm}$ の亜角~亜円礫を 50~60%含む。 磯種は灰色~暗灰色~紫灰色の安山岩 基質支持 基質は下位層と同質の細粒砂 <u>10.55~10.83m 細粒砂</u> にぶい黄色を呈する細粒砂 平行ラミナ $\angle 10^\circ$ (見掛けの傾斜) <u>10.83~10.90m シルト</u> にぶい黄色~緑灰色を呈するシルト ラミナ $\angle 10^\circ$ (見掛けの傾斜) 下位層へ漸移する <u>10.90~11.15m シルト質極細粒砂</u> 緑灰色を呈するシルト質極細粒砂 下部ほどやや粗粒 <u>11.15~11.42m 磯混じり細粒砂</u> 緑灰色を呈する磯混じり細粒砂 $\phi 2\sim 6\text{mm}$ の礫が 1~2%点在する。下部ほど礫大きい。 <u>11.42~11.55m 磯混じり中粒~粗粒砂</u> $\phi 2\sim 40\text{mm}$ の安山岩の円~亜角礫を 5~6%含む やや淘汰悪い。 <u>11.55~11.95m 磯</u> オリーブ灰色を呈する磯 指圧で容易に崩せる $\phi 2\sim 10\text{mm}$, 代表 $\phi 3\sim 5\text{mm}$ の角~亜角礫を 30%程度含む。 磯種は安山岩を主体とし石英粒子をわずかに含む 下位層を削り込む		
11	7.5GY 6/1 緑灰	<u>11.95~12.88m シルト</u> 緑灰色を呈するシルト 非常に硬い 下位層に漸移する。 11.95~12.12m 上位の礫層に削られる		
12	7.5GY 5/1 緑灰	<u>12.88~13.10m 砂質シルト</u> にぶい黄橙色~褐色を呈する砂質シルト 全体に酸化褐色化する <u>13.10~13.18m 中粒砂</u> 緑灰色を呈する中粒砂 一部, 極粗粒砂~中礫を伴う。 <u>13.18~13.31m 磯混じり中粒砂</u> にぶい黄色~褐色を呈する磯混じり中粒砂 $\phi 2\sim 20\text{mm}$ の亜角~亜円礫を 10~15%程度含む。 磯種は安山岩質凝灰岩		
13	2.5Y 6/1 灰 5Y 6/1 灰 2.5GY 6/1 オリーブ灰	<u>13.31~13.47m 磯混じり粗粒砂</u> 暗オリーブ色を呈する磯混じり粗粒砂 $\phi 2\sim 25\text{mm}$, 代表 $\phi 5\sim 6\text{mm}$ の亜角~亜円礫を 7%程度含む 磯種は安山岩からなる <u>13.47~ (18.00) m 中礫</u> オリーブ灰色~明オリーブ灰色を呈する中礫 $\phi 2\sim 40\text{mm}$, 代表 $\phi 5\sim 8\text{mm}$ および 20~30mm の亜角~亜円礫を 25~45%程度含む。 磯種は安山岩を主体とし, 砂岩, 石英粒子, 花崗岩および珪質岩からなる 基質は粗粒~極粗粒砂 全体に淘汰が悪く礫率, 磯径は変化に富む		
14		15.32m 以深 花崗岩の礫を 2~4%含む 15.35m 以深 基質はアルコース質で石英粒子多くなる。		
15	2.5GY 6/1 オリーブ灰			
16	7.5YR 3/4 5Y 5/2 (一部 10R 4/4)	<u>16.34~16.43m 暗褐色を呈する</u> 16.43~16.92m わずかに褐色化し, 赤褐色~オリーブ黄色を呈する		
17	5Y 6/3 オリーブ黄			
18	5GY 7/1 暗オリーブ灰	17.60~ (18.00m) 基質は著しくアルコース質 17.78m $\phi 10\sim 20\text{mm}$ の石英の角礫を含む。		

地質柱状図	色調	地質記載	^{14}C 年代 測定値	火山灰 分析結果
18 	5GY 7/1 明オリーブ灰 7.5GY 6/1 緑灰 7.5GY 6/1 緑灰	<u>(18.00) ~18.18m 中礫</u> 明オリーブ灰色を呈する中礫 磯率 60~70%となる 18.10m 付近 短柱状で採取される ϕ 9cm 以上の砂岩礫を含む。 <u>18.18~18.20m 極粗粒砂岩</u> オリーブ灰色を呈する極粗粒砂岩 ϕ 2~3mm の花崗岩礫を含む 下位層へ漸移 <u>18.20~19.55m 粗粒砂岩</u> 緑灰色~明黄褐色を呈するアルコース質の粗粒砂岩 石英粒子を多く含む	[18.18~40.00m 赤浦砂岩層]	
19 	10YR 6/6 明黄褐 2.5Y 6/2 灰黄 2.5Y 5/2 暗灰黄 10YR 6/6 明黄褐 5Y 6/4 オリーブ黄	19.11m 以深 黄褐色化著しい <u>19.55~20.10m 中粒砂岩</u> 灰黄色~明黄褐色~オリーブ黄色を呈する中粒砂岩 所々に厚さ 20~30mm の粗粒砂岩を挟む。 層理 $\angle 20$ ~ 30° 19.65~19.74m ややシルト質で細粒砂岩を伴う。 19.74~19.83m 褐色化		
20 	10Y 5/2 オリーブ灰 2.5Y 6/4 にぶい黄	<u>20.10~23.78 m 細粒砂岩</u> にぶい黄色~にぶい黄橙色を呈する細粒砂岩 ラミナ $\angle 20^\circ$ (見掛けの傾斜) 非常に淘汰良好		
21 	5Y 6/3 2.5Y 6/2 灰黄 2.5Y 6/3 にぶい黄 2.5Y 5/6 (~10YR 6/3) 黄褐 (~にぶい黄橙)	21.17~21.20m 褐色化著しい。 <u>21.50~22.90m</u> 厚さ 1~2mm の細粒部が酸化褐色化し年輪状の縞模様を呈する ラミナ $\angle 30^\circ$ (見掛けの傾斜)		
22 				
23 	10YR 6/3 にぶい黄橙	<u>23.25~23.73m</u> 中粒~粗粒砂粒子が点在する。 ラミナ $\angle 30^\circ$ 程度 (見掛けの傾斜) <u>23.78~24.32m 粗粒砂岩</u> 黄褐色を呈するアルコース質の粗粒砂岩 淀汰悪い		
24 	2.5Y 5/4 黄褐 2.5Y 5/3 黄褐	<u>24.30m</u> 付近 厚さ 10~15mm の細粒砂岩を挟む $\angle 25$ ~ 30° (見掛けの傾斜) <u>24.32~24.60m 細粒砂岩</u> 黄褐色を呈する細粒砂岩 所々に ϕ 1~2mm の石英粒子が点在する。 層理 $\angle 30^\circ$ (見掛けの傾斜) <u>24.60~25.90m 粗粒砂岩</u> 黄褐色を呈するアルコース質の粗粒砂岩 淀汰悪い 下位層との境界 $\angle 30$ ~ 40° (見掛けの傾斜)		
25 	2.5Y 5/4 黄褐			
26 	2.5Y 5/3 黄褐 2.5Y 5/4 黄褐 2.5Y 5/3 黄褐 2.5Y 5/4 黄褐 2.5Y 5/3 黄褐 2.5Y 5/4 黄褐	<u>25.90~26.12m 細粒砂岩</u> 黄褐色を呈する淘汰の良い細粒砂岩 <u>26.12~26.23m 粗粒砂岩</u> 黄褐色を呈する粗粒砂岩 淀汰悪い <u>26.23~26.40m 細粒砂岩</u> 黄褐色を呈する細粒砂岩 非常に淘汰良好 <u>26.40~26.45m 粗粒砂岩</u> 黄褐色を呈する粗粒砂岩 細粒砂に粗粒砂が混在する。淘汰悪い <u>26.45~26.92m 細粒砂岩</u> 黄褐色を呈する細粒砂岩 上部には粗粒砂粒子が散在する。 <u>26.92~(27.00)m 粗粒砂岩</u> 黄褐色を呈するアルコース質の粗粒砂岩 淀汰悪い		
27 	2.5Y 5/4 黄褐			

地質柱状図	色調	地質記載	^{14}C 年代 測定値	火山灰 分析結果
27 	5Y 5/2 灰オリーブ 10YR 5/6 黄褐 2.5Y 5/4 (一部 10YR 5/6) 黄褐 5Y 5/4 オリーブ 2.5Y 5/3 2.5Y 6/3 にぶい黄 2.5Y 5/3 黄褐 10YR 6/4 にぶい黄橙 2.5Y 5/3 黄褐 10YR 5/4 にぶい黄褐 10YR 5/3 にぶい黄褐 10YR 5/4 7.5YR 4/4～ 10YR 6/4 10YR 6/4 にぶい黄橙 10YR 6/4 にぶい黄橙 10YR 5/4 にぶい黄褐 10YR 6/4 にぶい黄橙 10YR 6/3 にぶい黄橙 7.5YR 5/4 にぶい褐 10YR 5/4 にぶい黄褐 10YR 5/4 (～7.5YR 5/4) 7.5YR 5/4 にぶい褐 10YR 5/6 黄褐 7.5YR 5/4 にぶい褐 10YR 5/2 灰黄褐 10YR 5/3 にぶい黄褐 10YR 5/4 にぶい黄褐 2.5Y 5/3 黄褐 7.5YR 4/6 褐 2.5Y 5/3 黄褐 2.5Y 5/4 黄褐 2.5Y 5/4 黄褐	<p><u>(27.00) ~27.22m 粗粒砂岩</u> 灰オリーブ色を呈するアルコース質の粗粒砂岩 淘汰悪い 逆級化呈する</p> <p><u>27.22~27.29m 細粒砂岩</u> 黄褐色を呈する細粒砂岩 上位層と共に逆級化 上, 下位層へ漸移</p> <p><u>27.29~27.61m 粗粒砂岩</u> 黄褐色を呈する粗粒砂岩 所々に細粒～中粒砂岩を伴い淘汰悪い 石英粒子多い 下位層との境界 $\angle 30^\circ$ (見掛けの傾斜)</p> <p><u>27.61~27.83m 中粒 (～細粒) 砂岩</u> 黄褐色を呈する中粒 (～細粒) 砂岩 ラミナ $\angle 40^\circ$ (見掛けの傾斜) 正級化呈する。</p> <p><u>27.83~27.92m 細粒砂岩</u> 黄褐色を呈する細粒砂岩 下位層へ漸移</p> <p><u>27.92~27.98m 中粒砂岩</u> 上, 下位層へ漸移</p> <p><u>27.98~28.45m 細粒砂岩</u> 黄褐色を呈する細粒砂岩 上, 下位層へ漸移 中粒砂岩を少量含み淘汰悪い。</p> <p><u>28.45~28.65m 粗粒砂岩</u> 黄褐色を呈する粗粒砂岩 上, 下位層へ漸移</p> <p><u>28.65~28.83m 細粒砂岩</u> 黄褐色を呈する細粒砂岩 上, 下位層へ漸移</p> <p><u>28.83~29.72m 中粒砂岩</u> にぶい黄褐色を呈する淘汰良好で均質な中粒砂岩 まれに $\phi 4\text{mm}$ 以下の安山岩の細礫を含む。</p> <p><u>29.72~29.85m 細粒砂岩</u> にぶい黄褐色を呈する淘汰良好な細粒砂岩</p> <p><u>29.85~30.12m 中粒砂岩</u> にぶい黄褐色～褐色を呈する中粒砂岩</p> <p><u>30.12~30.25m 中粒砂岩</u> にぶい黄橙色でわずかに縞模様が認められる</p> <p><u>30.25~30.48m 細粒砂岩</u> にぶい黄橙色を呈する塊状の細粒砂岩</p> <p><u>30.48~30.80m 粗粒砂岩</u> にぶい黄褐色～にぶい黄橙色を呈する粗粒砂岩 淘汰やや良好 ラミナ $\angle 30^\circ$ (見掛けの傾斜)</p> <p><u>30.80~31.35m 中粒砂岩</u> 細粒砂岩が所々に混在しやや淘汰悪い ラミナ $\angle 30^\circ$ (見掛けの傾斜)</p> <p><u>31.35~31.79m 粗粒砂岩</u> にぶい黄褐色～にぶい褐色を呈する粗粒砂岩 やや淘汰悪い ごく少量の細礫を含む。</p> <p><u>31.79~31.92m 中粒砂岩</u> にぶい褐色を呈する均質で無層理の中粒砂岩</p> <p><u>31.92~33.18m 細粒～中粒砂岩</u> 黄褐色～にぶい黄褐色を呈する細粒～中粒砂岩 所々に $\phi 4\sim 5\text{mm}$ の礫を 1% 程度含む</p> <p>所々に $\phi 1\text{mm}$ 以下の黒色を呈する酸化マンガン斑点伴う。</p> <p>32.60m 以深 やや細粒で弱いラミナ認められる $\angle 30^\circ$ (見掛けの傾斜)</p> <p><u>33.18~34.48m 中粒砂岩</u> 黄褐色を呈する均質で無層理の中粒砂岩 $\phi 1\text{m}$ 以下の黒色を呈する酸化マンガン点在する</p> <p>34.20~34.30m 付近 酸化褐色化 34.43~34.48m 下位層との境界と平行なラミナやや明瞭 $\angle 20\sim 15^\circ$</p> <p><u>34.48~34.70m 細粒砂岩</u> 黄褐色を呈する均質で無層理の細粒砂岩 一部やや粗粒な部分を伴う 下位層へ漸移</p> <p><u>34.70~35.55m 細粒砂岩</u> 黄褐色を呈する細粒砂岩 上, 下位層と漸移 均質で無層理 35.48~35.55m $\phi 1\sim 5\text{mm}$ の細礫が少量点在する。</p> <p><u>35.55~35.70m 中粒砂岩</u> 黄褐色を呈する中粒砂岩中に不規則な形状で粗粒砂岩を含む。やや淘汰悪い。</p> <p><u>35.70~35.90m 含礫粗粒砂岩</u> 黄褐色を呈する含礫粗粒砂岩 $\phi 2\sim 30\text{mm}$, 代表 $\phi 5\sim 7\text{mm}$ の花崗岩礫を 10% 程度含む粗粒砂岩</p> <p><u>35.90~36.00m 中粒砂岩</u> 黄褐色を呈する中粒砂岩</p>		
36 	2.5Y 5/3 黄褐 2.5Y 5/4 黄褐 2.5Y 5/4 黄褐			

地質柱状図	色調	地質記載	^{14}C 年代測定値	火山灰分析結果
36 (見掛け角度) 	2.5Y 5/3 黄褐 10YR 5/4 にぶい黄褐 2.5Y 5/2 暗灰黄 5Y 6/3 オリーブ黄	<u>36.00~36.65m 碓岩</u> 黄褐色～にぶい黄色を呈する礫岩 $\phi 2\sim 20\text{mm}$ の円～亜円礫を 5~7% 程度含む。礫種は花崗岩を主体とする 基質は粗粒～中粒砂岩 <u>36.65~37.10m 碓岩</u> オリーブ黄色を呈する礫岩 $\phi 2\sim 50\text{mm}$, 代表 $\phi 10\text{mm}$ 前後の円～亜円～亜角礫を 30% 程度含む。 礫種は花崗岩を主体とし, 石英斑岩, 珪質岩と少量の安山岩, 石英粒子からなる 基質はアルコース質の中粒～粗粒砂岩 <u>37.10~38.31m 粗粒砂岩</u> オリーブ黄色～灰オリーブ色を呈する粗粒砂岩 全体に $\phi 1\text{mm}$ 程度の微細な貝殻片や骨針を多数含む		
37 	5Y 6/3 オリーブ黄			
38 (見掛け角度) 	38.30m $\phi 2\times 40\text{mm}$ の二枚貝化石を含む (下図) 38.31m 下位層を削り込む (下図) 38.31~40.30m 石灰質細粒砂岩, 40.00~40.30m は余掘り区間 灰オリーブ色を呈する細粒砂岩 ラミナ明瞭 $\angle 60\sim 50^\circ$ (見掛けの傾斜) 38.70~39.15m シルト岩と細粒砂岩の互層 ラミナ $\angle 50\sim 60^\circ$ (見掛けの傾斜) 38.88m 生痕が認められる 39.20~40.00m 生物擾乱が認められる			
39 	7.5Y 6/2 灰オリーブ	39.80m $\phi 20\times 40\text{mm}$ の生痕が認められる		
40 		40.00m 付近 生物擾乱が認められる ラミナ $\angle 50\sim 60^\circ$ (見掛けの傾斜)		
		 38.30m 付近のコア状況 図中ラベル: 売化石片, ニホ文貝, 安山岩管, 下位層の下部, 不規則な砂岩, 7.5Y 6/2, ラミナ, フィア上部の見掛け角度 $\angle 60^\circ$		

徳田北方No.1 (0.00~30.00m)



徳田北方No.1 (30.00~40.00m)



地質柱状図	色調	地質記載	¹⁴ C 年代 測定値 (yBP)	火山灰 分析結果
0	2.5Y 3/2 黒褐	<u>0.00~0.85m 粘土(耕作土)</u> 水田の耕作土 植物根多い 黒褐色 極めて軟質 含水非常に高い。 <u>0.85~1.52m 腐植質シルト</u> 黒褐色~黒色を呈する極めて軟質な腐植質シルト	[0.00~3.90m 沖積層]	
1	2.5Y 3/1 黒褐	<u>1.52~1.85m シルト</u> オリーブ灰色を呈する極軟質なシルト 泥炭片を部分的に含む。 <u>1.85~1.92m 腐植質シルト</u> 黒色を呈する腐植質シルト ほぼ水平		
1.52	b. 水平	<u>1.92~2.20m 砂質シルト</u> オリーブ黒色を呈する砂質シルト 波状ラミナ発達		
1.85	b. 水平	<u>2.20~2.60m シルト</u> オリーブ灰色を呈するシルト 波状のラミナ発達		
1.92	b. 水平	<u>2.60~3.64m 中礫</u> 2.60~3.00m ϕ 2~40mm, 代表 ϕ 6~8mm および ϕ 15~25mm の亜円~亜角礫を 25~30%含む 礫種は安山岩主体 (90%以上) で他に花崗岩からなる 基質はアルコース質のシルト質中粒~粗粒砂でやや締りが良い 3.00~3.64m 矸率 40~50%で, ϕ 10~25mm の礫が主体となる <u>3.64~3.69m 粗粒砂</u> 灰色を呈するアルコース質の粗粒砂 石英粒子多い 花崗岩質細礫を含む		
2.20	b. 水平	<u>3.69~3.90m 中礫</u> 灰色を呈する中礫 3.00~3.64m と同質 最下部は細礫を伴う。 <u>3.90~4.26m 粗粒砂</u> 灰色を呈するアルコース質の粗粒砂 石英多い 一部シルト質砂となる 4.03~4.06m ϕ 2~20mm の安山岩の亜角礫を 3~4%含む ラミナほぼ水平	[3.90~21.86m 高階層]	
2.60	b. 水平	<u>4.26~4.58m 中礫</u> 灰色を呈する中礫		
3	10Y 5/1 灰	<u>4.58~4.87m 粗粒砂</u> 灰色を呈する粗粒砂 4.60m 付近 ややシルト質となる ほぼ水平でごく弱いラミナ <u>4.87~5.53m 中礫</u> 灰色を呈する中礫 ϕ 2~75mm, 代表 ϕ 5~7mm および ϕ 10~30mm の亜円~亜角礫を 30~50%含む 礫種は 90%以上が安山岩, 他に花崗岩, 砂岩からなる 基質は粗粒砂で基質支持		
3.64		<u>5.53~5.74m シルト質中粒砂</u> 灰色を呈するシルト質中粒砂 水平なラミナ明瞭		
3.69		<u>5.74~6.00m 中粒~粗粒砂</u> 灰色を呈する中粒~粗粒砂 逆級化を示す		
3.90		<u>6.00~6.78m 中礫</u> 灰色を呈する中礫 ϕ 2~45mm, 代表 ϕ 10~20mm の亜円~円礫を 35~40%含む。 礫種は 95%以上が安山岩で他に少量の花崗岩からなる 基質はアルコース質の粗粒~極粗粒砂		
4	10Y 5/1 灰	<u>6.78~6.83m 矸混じり粗粒砂</u> <u>6.83~6.91m シルト</u> 灰オリーブ色を呈する軟質なシルト		
4.26	b. 水平	<u>6.91~7.10m 中礫</u> ϕ 2~30mm, 代表 ϕ 10~12mm の亜角礫を 40~70%含む 矫種は 6.00~6.78m と同様		
4.58		<u>7.10~7.28m 矸混じり粗粒砂</u> 灰色を呈するルーズな礫混じり粗粒砂 ϕ 2~30mm の亜円~亜角礫を 5%程度含む ϕ 30mm の泥岩の偽礫を含む。		
4.87		<u>7.28~7.48m 中礫</u> 灰色を呈する中礫 ϕ 2~70mm, 代表 ϕ 7~12mm の亜角礫を 25~35%含む 矯種は安山岩主体で, 他に花崗岩からなる 下位層へ漸移		
5	10Y 5/1 灰	<u>7.48~7.60m 粗粒砂</u> $\angle 10^\circ$ のラミナ認められる 上位層と共に逆級化する <u>7.60~8.00m 中礫</u> ϕ 2~40mm, 代表 ϕ 7~8mm および ϕ 15~25mm の亜円礫を 50~70%含む 矯種はほとんど安山岩からなる 全体に正級化をくり返す		
5.33	b. 水平	<u>8.00~8.07m シルト</u> 灰オリーブ色を呈する軟質なシルト 微細な炭質物を伴う		
5.74	b. 水平	<u>8.07~8.28m シルト質細粒砂(~砂質シルト)</u> 灰色を呈するシルト質細粒砂 (~砂質シルト) 炭質物片が点在する。		
6	7.5Y 5/2 灰オリーブ	<u>8.17m</u> ϕ 3mm 程度の貝化石片を含む <u>8.23m</u> ϕ 2~20mm の炭質物を含む		
6.83	b. 水平	<u>8.28~8.37m シルト</u> 灰色~灰オリーブ色を呈するシルト 炭質物片を多く含む 色調の境界 $\angle 30~40^\circ$		
6.91		<u>8.37~8.55m 極粗粒砂</u> 灰色を呈するアルコース質極粗粒砂 ϕ 10mm 程度の泥岩偽礫を含む。		
7	7.5Y 5/1 灰	<u>8.55~(9.00)m 粗粒砂</u> 灰白色を呈するルーズなアルコース質粗粒砂 石英粒子が大半で非常に明るい灰白色		
7.10				
7.28	($\angle 10^\circ$) 測			
7.48	b. 水平			
7.60				
8	7.5Y 5/2 灰オリーブ			
8.07	b. 水平			
8.28				
8.37				
8.55				
9	7.5Y 7/1 灰白			

地質柱状図	色調	地質記載	¹⁴ C 年代測定値	火山灰分析結果
9	7.5Y 6/1 灰 b. 水平	<u>(9.00~) 9.05m</u> 粗粒砂 灰白色を呈するアルコース質粗粒砂 <u>9.05~9.25m</u> 極粗粒砂 灰色を呈する極粗粒砂 ϕ 2~10mm の細~中礫を 3% 程度含む 泥岩偽礫を含む 上, 下位層へ漸移 <u>9.25~9.50m</u> 粗粒~中粒砂 灰色を呈するアルコース質粗粒~中粒砂 石英粒子多い 泥岩偽礫を含む。 <u>9.50~9.60m</u> 中礫 ϕ 20~25mm の泥岩偽礫が密集し, ϕ 30~40mm の炭質物含む。 <u>9.60~11.58m</u> シルト 灰オリーブ色を呈するシルト 全体に炭質物片が点在する 9.60~9.65m, 9.69~9.73m やや炭質なシルト 炭質物片を多く含む ほぼ水平 10.39m 厚さ 2mm の炭質物をほぼ水平に挟む。	(yBP)	
10	7.5Y 5/2 灰オリーブ	11.01~11.10m 付近 細かい炭質物片多い 11.17m 厚さ 5~7mm の炭質物層が波状に挟まれる。 下位層へ漸移 ほぼ水平		
11	7.5Y 5/2 灰オリーブ b. $\angle 3^\circ$	<u>11.58~12.00m</u> 細粒砂 オリーブ灰色を呈する淘汰の良い細粒砂 所々に極少量の炭質物片が点在する。 11.61~11.65m やや炭質物多い。 <u>12.00~12.70m</u> 中粒~(細粒) 砂 灰色~オリーブ灰色を呈する中粒~(細粒) 砂 所々に炭質物片が点在する。 12.20~12.45m やや細粒砂に近い 12.50~12.70m シルト質となる 微細な炭質物片を含む。		
12	10Y 6/2 オリーブ灰 b. $\angle 3^\circ$	<u>12.70~13.09m</u> 粗粒砂 灰色を呈するアルコース質の粗粒砂 淘汰悪い シルトの偽礫を含む <u>13.09~13.32m</u> 粗粒砂 灰白色~灰色を呈するアルコース質の粗粒砂 淘汰悪い 13.09~13.11m, 13.13~13.16m シルトを挟む $\angle 15^\circ$ 13.16~13.32m 腐植物片やシルトの偽礫を含む <u>13.32~13.42m</u> シルト 灰色を呈するシルト 炭質物片を含む <u>13.42~13.48m</u> 中粒~粗粒砂 灰色を呈する淘汰の悪い中粒~粗粒砂 炭質物片含む。 <u>13.48~14.51m</u> シルト 灰色~オリーブ黒色を呈するシルト かなり硬い 全体に炭質物片多く含む	13.60m >44,000	
13	10Y 6/1 灰 b. 水平	<u>14.51~14.64m</u> 細粒砂 オリーブ灰色を呈する細粒砂 炭質物片がやや多い <u>14.64~14.70m</u> シルト質細粒砂 オリーブ灰色を呈するシルト質細粒砂 炭質物片多く含む <u>14.70~14.98m</u> 細粒~中粒砂 オリーブ灰色呈する細粒~中粒砂 下部は中粒砂 所々に炭質物少量含む <u>14.98~15.00m</u> シルト オリーブ灰色を呈するシルト 波状のラミナが発達する。		
14	10Y 4/1 (~3/2) 灰 b. 水平	<u>15.00~15.57m</u> 中粒砂 オリーブ灰色を呈するアルコース質中粒砂 所々に炭質物が少量点在する。 15.05m 厚さ 10mm のシルト挟む 炭質物片多い 15.32~15.39m 砂質シルト挟む 15.46m 炭質物片を挟む <u>15.57~15.84m</u> 粗粒砂 オリーブ灰色を呈するアルコース質の粗粒砂 やや淘汰悪い。 <u>15.84~17.07m</u> シルト質細粒砂 灰色を呈するシルト質細粒砂 微細な炭質物片が点在する。		
15	2.5GY 6/1 オリーブ灰 b. $\angle 5^\circ$	16.20~16.30m トラフ型斜交ラミナあり。 16.30~16.60m 平行ラミナ ほぼ水平~ $\angle 2^\circ$ 16.70~16.73m 炭質物片密集する。 <u>17.07~17.46m</u> 中粒砂 灰色を呈する中粒砂 正級化する 17.19~17.21m シルト挟む ほぼ水平 17.28~17.35m 炭質物片を多く含むシルトを挟む 下位層との境界の層理面 $\angle 20^\circ$		
16	10Y 5/1 灰	<u>17.46~17.55m</u> 炭質シルト オリーブ黒色を呈するやや炭質なシルト 非常に硬い。 <u>17.55~17.71m</u> シルト 灰オリーブ色を呈するシルト 全体に著しく生痕が多く, 生物擾乱が発達する <u>17.71~17.81m</u> 炭質シルト オリーブ黒色を呈する全体に炭質なシルト <u>17.81~(18.00)m</u> シルト質細粒砂 灰色を呈する硬質なシルト質細粒砂 上部ほど炭質物片が多い		
17	7.5Y 6/1 5Y 6/1 7.5Y 6/1 7.5Y 4/1 10Y 6/1 7.5Y 3/2 オリーブ黒 7.5Y 4/2 灰オリーブ 10Y 3/1 オリーブ黒 7.5Y 4/1 灰 b. $\angle 20^\circ$			
18	b. 水平			

地質柱状図	色調	地質記載	¹⁴ C 年代測定値	火山灰分析結果
18	7.5Y 5/1 灰 7.5Y 3/1 2.5GY 5/1 7.5Y 3/1 2.5GY 6/1 7.5Y 3/1 2.5GY 6/1 オリーブ灰 7.5Y 5/1 灰	<u>(18.00) ~19.15m</u> シルト質細粒砂 灰色~オリーブ黒色を呈するシルト質細粒砂 全体に炭質物を多く含む。 18.22~18.25m 炭質物挟む。 18.26~18.29m 塊状の炭質物を含む。 18.40~18.44m 炭質物挟む ほぼ水平 18.48~18.56m 炭質物挟む ほぼ水平 18.56~18.63m 水平な平行ラミナ 18.91~18.92m ϕ 15×50mm の炭質物片を挟む 18.63~18.70m 炭質物片多い 19.13m ϕ 15×60mm の炭質物片を含む	(yBP)	
19	0. 水平 0. 斜. ∠20°	<u>19.15~19.40m</u> 細粒~中粒砂 オリーブ灰色を呈する細粒~中粒砂 逆級化をくり返す ラミナほぼ水平 上部に炭質物多い。 <u>19.40~19.88m</u> 細粒~粗粒砂 オリーブ灰色を呈する細粒~粗粒砂 不明瞭な逆級化くり返す 斜交ラミナ∠10~20°	18.50m >45,000	
20	2.5GY 6/1 オリーブ灰	<u>19.88~20.21m</u> 粗粒砂 オリーブ灰色を呈するやや淘汰の悪い粗粒砂		
	2.5GY 7/1 明オリーブ灰	<u>20.21~20.27m</u> 中礫 ϕ 2~40mm, 代表 ϕ 10~20mm の角~亜角礫を 50%程度含む 礫種は花崗岩主体で他に安山岩からなる		
	2.5GY 7/1 明オリーブ灰	<u>20.27~20.53m</u> 磕混じり中粒~粗粒砂 明オリーブ灰色を呈する礫混じり中粒~粗粒砂 ϕ 2~5mm の細礫を 5~6%程度含む。 礫種は安山岩礫と花崗岩礫からなる		
21	2.5GY 7/1 明オリーブ灰	<u>20.53~20.70m</u> 中粒砂 明オリーブ灰色を呈する中粒砂		
	2.5GY 6/1 オリーブ灰	<u>20.70~21.07m</u> 中礫 ϕ 2~20mm, 代表 ϕ 4~7mm の円~亜円礫を 50%程度含む 礫種は花崗岩主体で、頁岩、珪質岩と少量の安山岩からなる		
	10Y 7/1 灰白	<u>21.07~21.50m</u> 磕混じり中粒~粗粒砂 オリーブ灰色を呈する礫混じり中粒~粗粒砂 ϕ 2~20mm の細~中礫を 3~4%程度含む。 礫種は花崗岩主体 下部は細粒砂を含む		
	2.5GY 5/1 オリーブ灰	<u>21.50~21.86m</u> 中礫 ϕ 4~80mm, 代表 ϕ 4~5mm および ϕ 25~60mm の円礫を 30%程度含む 礫種は花崗岩を 80%以上含み、他に安山岩、砂岩からなる 基質は灰白色のアルコース質粗粒~極粗粒砂		
22	5GY 4/1 暗オリーブ灰	<u>21.86~22.25m</u> 中粒~(細粒) 砂岩 [21.86~33.00m 赤浦砂岩層] オリーブ灰色を呈する中粒~(細粒) 砂岩 淘汰良好で均質 下位層へ漸移		
	2.5GY 4/1 暗オリーブ灰	<u>22.25~24.40m</u> 細粒~極細粒砂岩 暗オリーブ灰色~暗緑灰色を呈する締まりの良い細粒~極細粒砂岩 極めて淘汰良好で均質無層理 22.40m 付近 層理面 ほぼ水平		
23	10GY 4/1 (~3/1) 暗緑灰			
24	5GY 4/1 暗オリーブ灰	<u>24.40~24.77m</u> 中粒砂岩 暗オリーブ灰色を呈する中粒砂岩 ほとんど石英粒子からなる粗粒砂を 5~10%混在する。 下位層との境界はやや不規則で傾斜∠5° 程度		
	2.5GY 4/1 暗オリーブ灰	<u>24.77~25.55m</u> 極粗粒砂岩 オリーブ灰色を呈する極粗粒砂岩 全体にやや淘汰悪い。		
25	5GY 6/1 オリーブ灰	<u>25.55~26.80m</u> 粗粒砂岩 オリーブ灰色を呈する粗粒砂岩 やや淘汰悪い 25.60~25.92m 厚さ 20~30mm のシルト岩を不規則に 4 枚挟む ラミナ∠10° 所々、極粗粒砂岩伴う。		
26	5GY 5/1 オリーブ灰	26.70m 付近 偽礫状のやや泥質な部分を伴う。		
27	0. ∠5° 2.5GY 6/1 オリーブ灰 5GY 4/1 暗オリーブ灰	<u>26.80~(27.00) m</u> 粗粒砂岩 オリーブ灰色~暗オリーブ灰色を呈する粗粒砂岩 やや淘汰悪い		

地質柱状図	色調	地質記載	¹⁴ C 年代 測定値 (yBP)	火山灰 分析結果
27	2.5GY 6/1 オリーブ灰 b. $\angle 7^\circ$ 0斜. $\angle 40^\circ$ $\sim \angle 45^\circ$ 0斜. $\angle 25^\circ$	<p><u>(27.00) ~27.33m 粗粒砂岩</u> オリーブ灰色を呈する粗粒砂岩 下位層との境界の層理面 $\angle 7^\circ$ 程度</p> <p><u>27.33~28.45m 細粒砂岩</u> 暗オリーブ灰色を呈する均質で淘汰良好な細粒砂岩 27.48~27.53m 厚さ 7~12mm の泥岩の薄層を 2 枚挟む $\angle 45^\circ$ 27.53~27.70m ごく弱い平行ラミナ $\angle 40^\circ$ 27.73m 厚さ 3~6mm の泥岩を挟む $\angle 25^\circ$</p>		
28	2.5GY 4/1 暗オリーブ灰 b. $\angle 5^\circ$	<p><u>28.45~28.70m 中粒砂岩</u> オリーブ灰色を呈する中粒砂岩 石英粒子目立つ 下位層へ漸移</p> <p><u>28.70~29.25m 細粒砂岩</u> 暗オリーブ灰色を呈する細粒砂岩 上, 下位層へ漸移する 非常に淘汰が良い均質な砂層 一部, 極細粒砂を伴う。</p>		
29	2.5GY 4/1 暗オリーブ灰 漂石	<p><u>29.25~30.30m 中粒砂岩</u> オリーブ灰色を呈する淘汰の良い中粒砂岩 一部, 細粒砂岩を伴う 29.25~29.30m 正級化 29.45m 付近 粗粒砂岩をわずかに含む。</p>		
30	2.5GY 5/1 オリーブ灰 漂石	<p><u>30.30~30.90m 細粒砂岩</u> 暗オリーブ灰色を呈する細粒砂岩 所々に少量の中粒砂岩を含む 上, 下位層へ漸移する</p>		
31	2.5GY 4/1 暗オリーブ灰 漂石	<p><u>30.90~33.00m 中粒~(粗粒) 砂岩</u> オリーブ灰色を呈する中粒砂岩 一部, 粗粒砂岩を含む 全体的にはやや淘汰の良く均質で無層理の砂岩</p>		
32	2.5GY 5/1 オリーブ灰	32.87m ~ 中粒~細粒砂となる		
33				

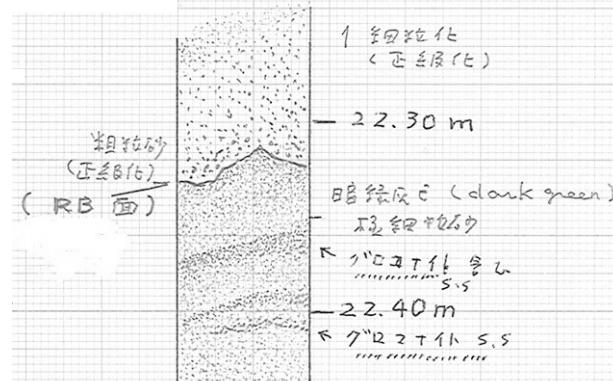
徳田北方No.2 (0.00~33.00m)



地質柱状図	色調	地質記載	¹⁴ C 年代 測定値 (yBP)	火山灰 分析結果
0	10YR 4/1 褐灰	<u>0.00~0.45m 粘土 (耕作土)</u> 褐色を呈する水田の耕作土 極めて軟質 <u>0.45~1.20m 腐植質シルト</u> 黒色を呈する腐植質シルト 砂粒子を斑点状に2~3%含む 含水非常に多く極めて軟質		
1	5Y 2/1 黒	 <u>1.20~2.00m 腐植質シルト</u> 黒色を呈する腐植質シルト ϕ 2~4mm 程度の細礫を2~3%含む 中~粗粒砂粒子を2~3%伴う 含水多く極めて軟質		
2	b. 水平 10Y 3/2 オリーブ黒	 <u>2.00~2.10m 磯混じり粗粒~極粗粒砂</u> ϕ 2~20mm, 平均 ϕ 2~4mm の礫を20%程度含む 基質は粗粒~極粗粒砂 <u>2.10~2.45m 腐植質シルト</u> オリーブ黒色を呈する極軟質な腐植質シルト 上, 下位層へ漸移 <u>2.45~2.62m 粗粒砂</u> オリーブ灰色を呈するアルコース質の粗粒砂 <u>2.62~2.95m 中礫</u> 灰色を呈する中礫 ϕ 2~50mm, 代表 ϕ 5~8mm の円礫を35~50%含む 礫種は安山岩主体で他に少量の花崗岩からなる <u>2.95~3.30m 磯混じり粗粒~極粗粒砂</u> ϕ 2~10mm の礫を5~7%含む粗粒~極粗粒砂 安山岩の礫多い <u>3.30~3.37m 中粒砂</u> 暗オリーブ灰色を呈する中粒砂 腐植物片を含む 炭化していない木片を含む <u>3.37~3.60m シルト</u> 灰色を呈する少量の砂質分を含むシルト 上部ほど腐植物片多く含む ほぼ水平 <u>3.60~3.65m 細粒砂</u> 下位層の腐植質シルトを塊状に含む <u>3.65~3.83m 腐植質シルト</u> オリーブ黒色を呈する腐植質シルト 軟質~極軟質 下位層へ漸移		
3	b. 水平 2.5GY 6/1 オリーブ灰	 <u>3.83~4.10m 粘土</u> 灰色を呈する軟質な粘土		
4	b. 水平 10Y 4/1 灰	 <u>4.00~4.13m 極粗粒砂~(細礫)</u> 灰色を呈する極粗粒砂~(細礫) 下部は中礫含む。 <u>4.13~4.30m シルト質細粒砂</u> 腐植物細片を含む。 <u>4.30~4.80m シルト</u> 灰色を呈するシルト 所々に腐植物片点在 下部はやや砂質		
5	b. 水平 10Y 5/1 灰	 <u>4.80~5.10m 中礫</u> ϕ 2~40mm, 代表 ϕ 15mm 程度の円礫を60~70%含む 基質は粗粒砂 <u>5.10~5.30m シルト質中粒砂</u> 灰色を呈する軟質なシルト質中粒砂 ほぼ水平 <u>5.30~5.63m 中礫</u> ϕ 4~70mm, 代表 ϕ 10~25mm の亜円~亜角礫を60~70%含む 基質支持 礫種は安山岩主体(90%以上)で他に花崗岩からなる <u>5.63~5.73m 腐植質シルト</u> オリーブ黒色を呈する腐植質シルト 炭化していない木片を含む <u>5.73~7.10m 中礫</u> ϕ 2~40mm, 代表 ϕ 7~20mm の亜円~亜角礫を25~35%程度含む 礫種はほとんど(98%以上)が安山岩で他に珪質岩, 石英粒子, 花崗岩を含む 5.73~7.00m 無水掘りで礫層の産状不明瞭	5.70m 8,750±50	
6	10Y 5/1 灰			
7	10Y 4/1 灰	 <u>7.10m 付近 ϕ 10mm 以下の細~中礫が密集する</u> <u>7.10~7.22m 砂混じりシルト</u> 灰色を呈する砂混じりシルト 腐植質シルトを伴う <u>7.22~7.80m 磯</u> ϕ 2~120mm, 代表 ϕ 10~25mm の亜角~亜円礫を60~70%含む 礫種はほとんど(95%以上)が安山岩で、他に花崗岩質岩を含む 基質は中粒砂で非常に締りが良い 7.40m 付近 ϕ 120mm 以上の安山岩礫を含む 7.45m 付近 やや花崗岩礫が密集する	7.18m 8,920±50	
8	b. 水平 8.15 8.12	 <u>7.80~8.15m 磯混じり粗粒砂</u> 7.90~8.00m あまり炭化していない腐植物片を含む <u>8.15~(9.00)m 磯</u> ϕ 2~120mm, 代表 ϕ 10mm 程度および ϕ 20~30mm を30~70%含む 基質は非常に締りが良い 礫種は安山岩を主体とし(80%以上)他に石英安山岩, 砂岩, 硅質岩を含む 8.30~8.62m ϕ 6~20mm, 代表 ϕ 10mm 程度の礫を20~30%含む 8.62~(9.00)m 代表 ϕ 20~30mm の礫を60~70%含む		
9	7.5Y 6/2 灰オリーブ			

地質柱状図	色調	地質記載	¹⁴ C 年代測定値	火山灰分析結果
9	10Y 4/1 10Y 4/1 灰 10Y 4/1 灰 10Y 6/2 オリーブ灰 10Y 6/2 オリーブ灰	(9.00) ~9.10m 中礫 φ 2~20mm の円~亜円礫を 30~40% 含む チャート礫含む 安山岩礫主体 9.10~9.15m シルト質砂~砂質シルト 9.15~9.36m 中礫 φ 2~40mm の円~亜円礫を 60~70% 含む 基質は粗粒砂 9.36~9.55m シルト オリーブ灰色を呈するかなり硬質なシルト 下部は極細粒砂~砂質シルト 9.55~10.00m 中礫 9.55~9.87m φ 2~4mm の細礫を主体とし, φ 4~30mm の円~亜円礫を 20~15% 含む 9.87~10.00m φ 2~50mm, 代表 φ 20~30mm の円~亜円礫を 60~70% 含む 10.00~10.14m 粗粒砂 灰白色を呈するアルコース質の粗粒砂 石英粒子多い 10.14~10.19m 中礫 φ 2~8mm, 代表 φ 5~7mm の中礫を 80% 程度含む 矿種は 90% 以上が安山岩で他に石英粒子からなる 10.19~10.26m 中粒砂 灰色を呈する中粒砂 ほとんど安山岩質で, 少量の石英粒子を含む 10.26~10.61m 中礫 灰色を呈する中礫 φ 2~50mm, 代表 φ 10~15mm の亜角~亜円礫を 60~70% 含む 礫種は 95% 以上が安山岩で, 他に花崗岩を含む 下部は φ 20~30mm の礫が多い 10.61~10.85m 磕混じり粗粒砂 φ 2~25mm, 代表 φ 4~6mm の亜角礫を 7% 程度含む 灰白色を呈するアルコース質の粗粒砂 石英粒子が多いのが特徴的 10.40m 付近 石英斑岩の礫含む	(yBP)	
10	10Y 7/1 10Y 7/1 10Y 4/1 灰 10Y 4/1 灰 10Y 7/1 灰白 10Y 7/1 灰白 10Y 7/1 灰白 10Y 4/1 灰 2.5GY 6/1 オリーブ灰 7.5Y 4/1 灰 7.5Y 3/1 オリーブ黒 2.5GY 5/1 オリーブ灰 5GY 5/1 オリーブ灰 5GY 5/1 オリーブ灰 5GY 5/1 オリーブ灰 7.5GY 6/1 緑灰 5GY 5/1 オリーブ灰 5GY 5/1 オリーブ灰 10Y 4/1 灰 2.5GY 4/1 暗オリーブ灰 2.5GY 4/1 暗オリーブ灰 2.5GY 6/1 オリーブ灰 2.5GY 6/1 オリーブ灰 2.5GY 4/1 暗オリーブ灰 2.5GY 6/1 オリーブ灰 2.5GY 6/1 オリーブ灰 10Y 6/1 灰 10Y 6/1 灰 2.5GY 6/1 オリーブ灰 2.5GY 6/1 オリーブ灰 10Y 5/1 灰	(9.00) ~9.10m 中礫 φ 2~20mm の円~亜円礫を 30~40% 含む チャート礫含む 安山岩礫主体 9.10~9.15m シルト質砂~砂質シルト 9.15~9.36m 中礫 φ 2~40mm の円~亜円礫を 60~70% 含む 基質は粗粒砂 9.36~9.55m シルト オリーブ灰色を呈するかなり硬質なシルト 下部は極細粒砂~砂質シルト 9.55~10.00m 中礫 9.55~9.87m φ 2~4mm の細礫を主体とし, φ 4~30mm の円~亜円礫を 20~15% 含む 9.87~10.00m φ 2~50mm, 代表 φ 20~30mm の円~亜円礫を 60~70% 含む 10.00~10.14m 粗粒砂 灰白色を呈するアルコース質の粗粒砂 石英粒子多い 10.14~10.19m 中礫 φ 2~8mm, 代表 φ 5~7mm の中礫を 80% 程度含む 矿種は 90% 以上が安山岩で他に石英粒子からなる 10.19~10.26m 中粒砂 灰色を呈する中粒砂 ほとんど安山岩質で, 少量の石英粒子を含む 10.26~10.61m 中礫 灰色を呈する中礫 φ 2~50mm, 代表 φ 10~15mm の亜角~亜円礫を 60~70% 含む 礫種は 95% 以上が安山岩で, 他に花崗岩を含む 下部は φ 20~30mm の礫が多い 10.61~10.85m 磕混じり粗粒砂 φ 2~25mm, 代表 φ 4~6mm の亜角礫を 7% 程度含む 灰白色を呈するアルコース質の粗粒砂 石英粒子が多いのが特徴的 10.40m 付近 石英斑岩の礫含む 10.85~10.97m 中礫 灰白色を呈する中礫 φ 2~12mm, 代表 φ 4~6mm の角~亜角礫を 30% 程度含む 礫種はほぼ等量の安山岩と花崗岩からなる 10.97~11.14m 極粗粒砂 灰白色を呈するアルコース質の極粗粒砂 石英粗粒子が多い 11.14~11.25m 砂質シルト 灰白色を呈する砂質シルト 11.22~11.25m 細粒砂~極細粒砂が正級化する 11.25~11.52m シルト 灰色を呈するやや炭質分を含むシルト 所々に炭質物片が点在する 11.35m, 11.41m 厚さ 1mm 程度の炭質物を層状に挟む ラミナ水平 11.52~11.77m 細粒砂 オリーブ灰色を呈する細粒砂 上部は極細粒砂 下部はわずかに中粒砂を含む 全体に正級化する 最上部に厚さ 1~1.5mm の炭質物をほぼ水平に挟む 11.77~12.42m シルト 灰色~オリーブ灰色を呈するやや炭質なシルト 炭質物やや多く含む 11.92m 厚さ 1~2mm の炭質物を水平に挟む 11.93~11.99m 砂質シルトとなる 11.99~12.00m 厚さ 5mm の炭質物を水平に挟む 12.02~12.20m 微細な炭質物片が点在する 12.22m φ 2×20mm の炭化物片を含む 12.32m 厚さ 5mm の炭質物片を挟む ラミナ∠7° 12.42~12.80m 磕混じりシルト オリーブ灰色を呈する礫混じりシルト 矿はシルト岩礫からなる 12.80~12.90m 砂混じりシルト オリーブ灰色を呈する砂混じりシルト 12.90~13.23m シルト 11.77~12.42m と同質のシルト 13.23~13.70m 細粒~極細粒砂 緑灰色を呈する細粒~極細粒砂 全体に微細な炭質物片が少量点在する。 13.47m~13.70m 波状ラミナ明瞭 水平~∠7° 13.70~13.76m 砂質シルト オリーブ灰色を呈する砂質シルト 1mm 以下の薄い炭質物片を多数挟む ラミナほぼ水平 13.76~14.13m 細粒砂 オリーブ灰色を呈する細粒砂 炭質物片多く含む 14.13~14.87m シルト 灰色を呈するシルト 非常に硬い 所々に炭質物片が点在する 14.82m 厚さ 1.5mm の炭質物片を挟む 14.87~15.00m シルト質細粒砂 暗オリーブ灰色を呈するシルト質細粒砂 炭質物片が少量点在する 15.00~15.25m シルト 暗オリーブ灰色を呈するシルト 炭質物片を多く伴う 15.20~15.25m 炭質物片が密集する ラミナ 水平~∠3° 15.25~15.38m 中粒~(細粒) 砂 オリーブ灰色を呈する中粒~(細粒) 砂 正級化 微細な炭質物片を含む 下位層を∠15° で削り込む 15.38~15.48m 細粒砂 オリーブ灰色を呈する縮まりよい細粒砂 炭質物片を含む ラミナ∠5~6° 15.48~15.75m シルト 暗オリーブ灰色を呈するシルト 所々に炭質物片が点在する 所々, 砂質分を含み弱いラミナあり 15.75~15.85m シルト質細粒砂 オリーブ灰色を呈するシルト質細粒砂 微細な炭質物片が点在する 15.79m φ 4×20mm の砂岩礫含む 15.85~16.05m 磕混じり粗粒~中粒砂 φ 2~25mm の円~亜円礫を 10% 程度含む 矿種は安山岩と砂岩からなる 基質は中粒~粗粒砂 16.05~16.36m 中礫 φ 2~25mm の亜角礫 (~亜円礫) を 30~35% 含む 基質は粗粒砂で基質支持 礫種は安山岩を主体とし (80% 以上) 他に花崗岩, 砂岩, チャートを含む 16.36~16.41m 細粒砂 灰色を呈する細粒砂 ほぼ水平の弱いラミナあり 16.41~17.10m 中礫 φ 2~40mm, 代表 φ 10~20mm の円~亜円礫を 60~70% 含む 基質支持 礫種は安山岩を主体とし (80% 以上) 他に花崗岩, チャートを含む 17.10~17.18m 磕まじり中粒砂 φ 2~6mm の中~細礫を 10% 程度含む中粒砂 17.18~17.69m 中礫 φ 2~45mm, 代表 φ 10~20mm の円~亜円礫を 80% 以上含む 一部, 矿支持となる 礫種は安山岩 (60% 以上), 花崗岩 (20~25%) の他チャート, 砂岩を含む 基質は粗粒砂 17.69~18.00m 細粒砂 灰色を呈する細粒砂 炭質物片点在する 17.98m φ 8×12mm の炭質化した木片 17.99~18.00m 厚さ 5~6mm の炭質化した木片を挟む ラミナ ほぼ水平	11.40m >42,000	
11	b. 水平			
12	0. 水平			
13	0. 水平			
14	0. 水平			
15	0. 水平			
16	b. 水平			
17	b. 水平			
18				

地質柱状図	色調	地質記載	¹⁴ C 年代測定値	火山灰分析結果
18	7.5GY 5/1 7.5GY 5/1 7.5GY 7/1 7.5GY 7/1 5GY 7/1 明オリーブ灰 10GY 7/1 明緑灰 5GY 7/1 明オリーブ灰 10GY 6/1 緑灰 7.5GY 6/1 緑灰 2.5GY 7/1 10Y 5/1 灰 7.5Y 5/1 灰 7.5Y 4/1 灰 10Y 7/1 灰白 5Y 2/1 黒 5Y 2/1 黒 5Y 6/1 灰 2.5Y 5/1 黄灰 2.5GY 7/1 5GY 7/1～ 7.5GY 7/1 5GY 6/1 オリーブ灰 7.5GY 6/1 緑灰 5GY 6/1 オリーブ灰 2.5GY 6/1 オリーブ灰 5G 4/1 暗緑灰 5GY 4/1 暗オリーブ灰 10GY 4/1 暗緑灰 5GY 4/1 暗オリーブ灰 5GY 4/1 暗オリーブ灰	<p><u>18.00～18.23m 磯混じり中粒砂</u> 緑灰色を呈する磯混じり中粒砂 $\phi 2\sim20\text{mm}$, 代表 $\phi 3\sim4\text{mm}$ の亜角礫を 7～10%含む 礫種は安山岩, 花崗岩, チャートからなる 基質は中粒砂</p> <p><u>18.23～18.30m 細粒砂</u> 緑灰色を呈する淘汰の良い細粒砂</p> <p><u>18.30～18.37m 磯</u> $\phi 5\sim30\text{mm}$, 代表 $\phi 10\text{mm}$ の亜角～亜円礫を 80%含む 礫種は花崗岩, 安山岩からなる</p> <p><u>18.37～18.48m 極細粒砂</u> 緑灰色を呈する極細粒砂 ややシルト質</p> <p><u>18.48～18.67m 粗粒砂</u> 明オリーブ灰色を呈するアルコース質の粗粒砂 石英, 長石粒子主体</p> <p><u>18.67～18.90m シルト質極細粒砂</u> 緑灰色を呈するシルト質極細粒砂 ラミナ $\angle 20^\circ$</p> <p><u>18.90～19.00m 中粒～(粗粒)砂</u> 明オリーブ灰色を呈する中粒～(粗粒)砂 一部に, 細粒砂も混在する</p> <p><u>19.00～19.20m 細粒砂</u> 緑灰色を呈する細粒砂 ややシルト質 下位層との境界の層理面 $\angle 20^\circ$</p> <p><u>19.20～19.85m 中粒砂～細粒砂</u> 緑灰色～明オリーブ灰色～灰色を呈する中粒～細粒砂 少量の粗粒砂粒子点在する 所々に微細な炭化物片が点在する</p> <p><u>19.85～20.03m 細粒砂</u> 灰色を呈する細粒砂 下位層との境界は明瞭でほぼ水平</p> <p><u>20.03～20.45m 腐植質シルト</u> 灰色を呈する炭質物に富むシルト 少量の細粒砂を含む 炭質物片点在する。</p> <p><u>20.45～20.46m 中粒砂</u> 明オリーブ灰色を呈する粗粒砂 不規則な形状で, 厚さ 30～60mm と変化する</p> <p><u>21.25</u></p> <p><u>21.30</u></p> <p><u>21.45</u></p> <p><u>21.80</u></p> <p><u>22.25</u></p> <p><u>22.33</u></p> <p><u>22.50</u></p> <p><u>23.50</u></p> <p><u>23.63</u></p> <p><u>24</u></p> <p><u>25</u></p> <p><u>26</u></p> <p><u>27</u></p>		
19	b. 水平 $\angle 20^\circ$			
20	b. 水平 $\angle 20^\circ$		20.25m >42,000	
21	b. $\angle 5^\circ$		20.95m >45,000	
22	b. $\angle 5^\circ$			
23	$\theta. \angle 7^\circ$ $\sim \angle 10^\circ$	<p><u>22.33～35.00m 赤浦砂岩層</u></p> <p><u>22.33～23.50m 極細粒砂岩</u> 暗オリーブ灰色を呈する極細粒砂岩 非常に締まりよい 22.38～22.40m 海緑石 (グロウコナイト) を含む 22.38m, 22.40m 厚さ 5～8mm のシルト岩挟む ラミナ $\angle 7^\circ$</p> <p><u>23.50～23.63m 砂質シルト岩</u> 暗緑灰色を呈する砂質シルト岩 かなり堅いシルト質砂</p> <p><u>23.63～(27.00) m 細粒砂岩</u> 暗オリーブ灰色～暗緑灰色を呈する非常に均質で淘汰良好な細粒砂岩 24.05m 緑色を呈する厚さ 10mm のシルト岩の偽礫を挟む 25.05m 緑灰色を呈する $\phi 2\times20\text{mm}$ のシルト岩の偽礫 25.28m 緑灰色を呈する $\phi 0.5\times35\text{mm}$ のシルト岩の偽礫 25.30m $\phi 0.6\times15\text{mm}$ のシルト岩の偽礫 25.75m 緑灰色を呈するシルト岩の偽礫</p> <p>$\angle 20^\circ$ 程度の不明瞭な層理が認められる</p>		
24	b. $\angle 10^\circ$			
25	$\theta. \angle 20^\circ$			
26	5GY 4/1 暗オリーブ灰			
27				



地質柱状図	色調	地質記載	¹⁴ C 年代 測定値	火山灰 分析結果
27	7.5GY 5/1 緑灰 2.5GY 8/1 灰白 7.5GY 5/1 緑灰 5GY 5/1 オリーブ灰	(27.00) ~27.30m 細粒砂岩 緑灰色を呈する細粒砂岩 非常に均質で淘汰良好 27.30~27.32m 極粗粒砂岩 灰白色を呈するアルコース質の極粗粒砂岩 大部分が石英粒子からなり、他に正長石、チャート、頁岩の粒子からなる ラミナ∠5° 程度 27.32~27.55m 極細粒砂岩 緑灰色を呈する極細粒砂岩 下部は細粒砂となり下位層へ漸移する 27.55~28.00m 中粒砂岩 オリーブ灰色を呈する中粒砂 淘汰良好 締り良い 28.00~28.90m 細粒砂岩 オリーブ灰色を呈する非常に淘汰の良い細粒砂岩 下部はやや中粒な砂岩で下位層へ漸移 無層理	(yBP)	
28	5GY 5/1 オリーブ灰			
29	2.5GY 6/1 オリーブ灰 2.5GY 6/1 オリーブ灰 2.5GY 6/1 オリーブ灰	28.90~29.10m 中粒砂岩 オリーブ灰色を呈する均質で淘汰の良い中粒砂岩 上、下位層へ漸移 29.10~29.55m 細粒砂岩 オリーブ灰色を呈する非常に淘汰の良い細粒砂岩 均質で無層理		
30	5GY 5/1 オリーブ灰 10GY 4/1 暗緑灰	29.55~29.85m 中粒砂岩 オリーブ灰色を呈する非常に淘汰の良い中粒砂岩 均質 無層理 上、下位へ漸移する。 29.85~34.41m 細粒～(極細粒) 砂岩 オリーブ灰色～暗緑灰色を呈する細粒～(極細粒) 砂岩 全体的に均質で淘汰良好 30.40m 付近 φ 1mm 以下の石英粒子が点在する 30.40~30.70m ラミナ∠20~15° (30.00m, 31.00m, 32.00m 付近の粗粒～中粒砂は、1m ごとにコアチューブを採取したため、ロッドの上下に伴う上位層の粗粒砂が混在したもの)		
31	10GY 4/1 暗緑灰	31.29m ラミナ∠30°		
32				
33	2.5GY 5/1 オリーブ灰 5GY 5/1 オリーブ灰	32.82m ラミナ∠30° 33.00m~34.41m 極細粒砂岩主体		
34	2.5GY 6/1 オリーブ灰 2.5GY 5/1 オリーブ灰	34.41m 下位層との境界の層理面 ∠30° 34.41~34.75m 粗粒砂岩 オリーブ灰色を呈するアルコース質粗粒砂岩 石英粒子主体 34.75~35.00m 中粒砂岩 オリーブ灰色を呈するアルコース質の中粒砂岩 不明瞭なラミナ伴う ∠30°		
35				

徳田北方No.3 (0.00~30.00m)



徳田北方No.3 (30.00~35.00m)



質柱状図	色調	地質記載	¹⁴ C 年代測定値	火山灰分析結果
0	5Y 4/1 5Y 5/1	<u>0.00~0.28m 埋土</u> [0.00~1.15m 沖積層] 灰色を呈する砂質シルトからなる埋土(盛土) <u>0.28~1.15m シルト質細粒~(中粒)砂</u> 灰色を呈するシルト質細粒~(中粒)砂 極めて軟質 φ 2~5mm の安山岩, 石英粒子等が点在する		
1	5Y 4/1 5Y 5/2 5Y 6/2 5Y 6/3 7.5Y 6/3	<u>1.15~1.58m 砂質シルト</u> [1.15~21.07m 高階層] 灰色~灰オリーブ色を呈する砂質シルト 所々に安山岩の細礫を含む 1.55m φ 20×25mm の砂岩のくさり礫を含む <u>1.58~1.67m 磨</u> φ 5~20mm (平均 φ 10mm) の亜角~亜円礫を 40%程度含む 礫種は安山岩のくさり礫 基質は砂質シルト <u>1.67~1.95m シルト</u> オリーブ黄色を呈するシルト やや軟質 1.73m 附近 微細な腐植物片を含む <u>1.95~2.25m 磨混じり砂質シルト</u> 灰オリーブ色を呈する砂質シルト (一部シルト) φ 2~7mm の安山岩の角礫を 7~8%含む <u>2.25~2.82m シルト質(中粒)~細粒砂</u> オリーブ黄色 (一部黄褐色) を呈するシルト質(中粒)~細粒砂 所々に酸化鉄汚染認められる 2.32m 附近 φ 20×40mm の安山岩の角礫含む <u>2.82~3.10m 磨</u> φ 5~30mm の亜角礫を 30~50%含む 磫種は安山岩のくさり礫 基質はにぶい黄橙色を呈する極粗粒砂 <u>3.10~3.53m シルト</u> オリーブ黄色を呈するシルト (わずかに砂質シルトを伴う) 一部, 風化に伴う酸化鉄汚染あり <u>3.53~3.90m 中粒砂</u> にぶい黄色を呈する中粒砂 上部は細粒砂伴う <u>3.90~3.96m 磨</u> φ 2~10mm の礫を 40~50%含む 磫種は石英や長石の粒子が多い <u>3.96~4.16m シルト質細粒砂</u> オリーブ黄色を呈するシルト質細粒砂, 一部シルト質極細粒砂 <u>4.16~4.30m (細粒)~中粒砂</u> にぶい黄色を呈する (細粒)~中粒砂 級化呈する <u>4.30~4.60m (中粒)~粗粒砂</u> 灰オリーブ色を呈する (中粒)~粗粒砂 上方細粒化が認められ下部に細礫を伴う <u>4.60~4.80m 磨</u> φ 5~25mm (平均 φ 10mm) の円礫を 50~60%含む 礫種は安山岩主体で一部チャートを含む 基質は粗粒砂 <u>4.80~5.88m シルト</u> 灰色を呈するシルト 全体に腐植物を多く含む 4.80~5.00m 黄灰色を呈する ラミナ∠3~7° <u>5.88~6.25m 砂質シルト</u> 黄灰色~灰色を呈する砂質シルト 腐植物片をやや多く含む ラミナ∠5~10° <u>6.25~6.40m シルト質細粒砂</u> オリーブ灰色を呈するシルト質細粒砂 下部ほど多くの中粒砂を伴う 上, 下位層と漸移する <u>6.40~6.53m 中粒~粗粒砂</u> オリーブ灰色を呈する中粒~粗粒砂 級化を呈する 下端∠10° <u>6.53~6.80m シルト質細粒砂</u> オリーブ灰色を呈するシルト質細粒砂 腐植物片が点在あるいは挟まれる <u>6.80~7.00m 中粒砂</u> オリーブ灰色を呈する中粒砂 上位層より漸移する (上方細粒化) <u>7.00~7.20m シルト質細粒~(極細粒)砂</u> 灰色を呈するシルト質細粒~(極細粒)砂 上方細粒化 下位層と漸移 <u>7.20~7.43m 細粒砂</u> 灰色を呈する細粒砂 上位層と漸移 <u>7.43~7.70m 中粒砂</u> 灰色を呈する中粒砂 一部に粗粒砂を伴う 上方細粒化 ラミナ∠5° 腐植物片が点在する <u>7.70~7.80m 細粒砂</u> 灰色を呈する細粒砂 下部に腐植物片を多く含む 下位層と漸移する <u>7.80~8.20m シルト</u> 灰色~オリーブ黒色を呈するシルト 全体に腐植物を多く含む 8.00~8.20m は腐植質シルト <u>8.20~8.54m 磨</u> φ 2~20mm (平均 φ 4~5mm) の亜角礫を 50~60%含む 礫種は安山岩, 石英や長石の粒子 基質は灰色 (~明灰色) を呈するアルコース質の粗粒砂 <u>8.54~8.65m 粗粒~極粗粒砂</u> 灰色を呈する粗粒~極粗粒砂 緩い <u>8.65~8.84m 磨混じり粗粒砂</u> φ 2~10mm の亜角礫を 5~10%含む 磫種は 8.20~8.54m と同質 <u>8.84~(9.00) m シルト</u> 灰オリーブ色を呈するシルト 上部は腐植物片を縞状に挟む ラミナ∠3°		
2	5Y 6/2			
3	10YR 5/4 5Y 6/3 10YR 6/4 5Y 6/3			
4	7.5Y 6/3 2.5Y 6/4 2.5Y 6/1			
5	2.5Y 6/1 10Y 5/1 2.5Y 6/1			
6	2.5GY 6/1 10Y 5/2			
7	10Y 5/1			
8	10Y 4/1 10Y 4/2 10Y 3/1 7.5Y 5/2 7.5Y 6/1			
9	7.5Y 6/2 7.5Y 5/2			

地質柱状図	色調	地質記載	¹⁴ C 年代測定値	火山灰分析結果
9	7.5Y 5/2	(9.00) ~9.70m シルト 灰オーブル色を呈するシルト 腐植物をやや多く挟む ラミナ∠3~5° 下位層へ漸移する		
9.70	7.5Y 6/2	9.70~9.85m 砂質シルト 灰オーブル色を呈する砂質シルト 一部に腐植物を挟む		
9.85	10YR 5/6	9.85~10.00m 中粒砂 黄褐色を呈する中粒砂 黄褐色の酸化鉄が縞状に分布する		
10	2.5Y 6/4	10.00~11.05m 細粒砂 黄褐色~褐色~にぶい黄色~浅黄色と変化し、風化に伴う褐色化が特長的 一部中粒砂を作り。		
	2.5Y 6/4			
	10YR 4/6			
	5Y 7/3			
11	2.5Y 6/3	11.05~11.21m 硅混じり中粒砂 φ 2~4mm の石英粒子、安山岩礫を 10~20% 含む 亜角礫主体 基質は浅黄色を呈する中粒砂 下位層を削りこむ		
11.21	5Y 6/3	11.21~11.35m 中粒砂 オリーブ黄色を呈する中粒砂 上方細粒化 石英粒子を多く含む		
11.35	5Y 7/3	11.35~11.60m 粗粒砂 浅黄色を呈する粗粒砂 石英粒子主体 ややアルコース質		
11.60	2.5Y 6/6	11.60~11.71m 細粒砂 明黄褐色~(浅黄色) を呈する細粒砂		
11.71	10YR 5/6	11.71~12.00m (中粒) ~粗粒砂 明黄褐色~黄褐色を呈する(中粒) ~粗粒砂 石英や長石の粒子が主体 級化呈する		
12	10Y 7/1	12.00~12.40m 硅混じり粗粒砂 浅黄色~灰白色を呈する淘汰の悪い硅混じり粗粒砂 アルコース質で石英粒子主体		
12.40	7.5Y 4/2	12.30~12.40m 間 φ 10~15mm の安山岩、頁岩、砂岩の亜円~亜角礫を 12~15% 程度含む		
12.72	7.5Y 6/2	12.40~12.72m 砂質シルト 灰オーブル色を呈する砂質シルト 全体に腐植物片を多く含む		
12.93	7.5Y 5/2	12.47~12.55m 縞状に腐植物片を挟む ラミナ∠3~5°		
13	7.5Y 5/1	12.72~12.83m 中粒砂 灰オーブル色を呈する中粒砂 下位層に漸移する 腐植物片少点在		
13.27	7.5Y 5/2	12.83~13.00m 砂質シルト 灰オーブル色を呈する砂質シルト 腐植物片点在		
13.60	7.5Y 4/2	13.00~13.27m シルト 灰オーブル色を呈するシルト 腐植物片を多く含む		
13.27	10Y 5/2	13.27~13.60m 細粒砂 灰オーブル色を呈する細粒砂 腐植物片が散在する		
14	14.00~14.05m 細粒混じり細粒砂	13.60~14.00m シルト 灰オーブル色~オーブル灰色を呈するシルト 腐植物片を縞状に多く挟む ラミナ∠3° 一部腐植質シルト		
14.05	2.5GY 6/1	14.05~14.60m シルト オーブル灰色を呈するシルト 腐植物片点在		
14.60	10Y 5/1	14.60~14.95m シルト~腐植質シルト 灰色~オーブル黑色を呈するシルト~腐植質シルト		
14.95	10Y 4/1 ~ (2/1)	14.95~15.00m 細粒砂 非常に多量の腐植物を含む		
15	2.5GY 6/1 5Y 4/1 7.5Y 6/1	14.95~15.00m 細粒砂 オーブル灰色を呈する細粒砂 ほぼ水平に挟まれる		
15.06	5Y 5/1	15.00~15.06m シルト 灰色を呈するシルト 腐植物片が点在		
15.11	5Y 2/1	15.06~15.17m 細粒砂 灰色を呈するシルト 腐植物片が点在		
15.13	7.5Y 6/1	15.06~15.17m 細粒砂 灰色を呈するシルト 腐植物片が点在		
15.58	7.5Y 5/2	15.17~15.43m シルト 灰色を呈する細粒砂 下位層との境界∠20~25° 微細な腐植物片を少量含む		
15.77	7.5Y 6/1	15.43~15.68m 細粒砂 灰色を呈する細粒砂 一部中粒砂 微細な腐植物片が少量点在する		
16	7.5Y 5/2	15.68~15.77m 砂質シルト 灰色を呈する細粒砂 腐植物片が点在する		
16.05	7.5Y 3/2	15.77~16.08m 細粒砂 灰色を呈する細粒砂 腐植物片が点在する		
16.50	7.5Y 6/2	16.08~16.50m 砂質シルト 灰色を呈する砂質シルト 所々に腐植物片を挟む ラミナ∠10°		
17	10Y 6/2	16.50~17.20m 極細粒砂 灰色を呈する極細粒砂 下位層に漸移する		
17.20	10Y 6/1	所々に微細な腐植物片が点在する		
17.20~(18.00)m	7.5Y 5/1	17.20~(18.00)m 細粒砂 灰色を呈する細粒砂 所々に φ 5~7mm の腐植物片が点在する 上位層と漸移する		
18	7.5Y 5/2	17.65~17.73m やや腐植質な細粒砂		

地質柱状図	色調	地質記載	14C 年代測定値	火山灰分析結果
18-		<u>(18.00) ~18.37m</u> 細粒砂 オリーブ灰色を呈する淘汰の良い細粒砂 ϕ 1~2mm の腐植物片が点在する 下位層と漸移する 18.24~18.28m 中粒砂を挟む <u>18.37~18.53m</u> 中粒砂 オリーブ灰色を呈する淘汰の良い中粒砂 18.40m ϕ 3mm の腐植物片を含む <u>18.53~18.78m</u> 細粒砂 オリーブ灰色を呈する細粒砂 一部中粒砂を伴う <u>18.78~19.05m</u> 糜混じり中粒~粗粒砂 灰オリーブ色を呈する糜混じり中粒~粗粒砂 やや淘汰が悪い ϕ 2~20mm の花崗岩の角~亜角礫を 3~5% 含む ϕ 50~70mm のシルトの偽礫を含む <u>19.05~19.40m</u> 細粒砂 灰オリーブ色を呈する細粒砂 ϕ 1~3mm の腐植物片が点在する <u>19.40~19.50m</u> 砂質シルト 灰オリーブ色を呈する砂質シルト 腐植物片を多く挟む ラミナ \angle 3° ~水平 <u>19.50~19.58m</u> 細粒砂 灰オリーブ色を呈する淘汰の良い細粒砂 微細な腐植物片が少量点在する <u>19.58~19.69m</u> シルト (やや腐植質) オリーブ黒色を呈するシルト (やや腐植質) ラミナ \angle 3° <u>19.69~19.80m</u> 細粒砂 灰色を呈する淘汰の良い細粒砂 <u>19.80~19.88m</u> シルト質細粒砂 灰色を呈するシルト質細粒砂 腐植物片が点在する <u>19.88~20.11m</u> 中粒砂 オリーブ灰色を呈する淘汰の良い中粒砂 <u>20.11~20.30m</u> 糜混じり中粒砂 ϕ 2~8mm の亜角~角礫を 2~3% 含む中粒砂 基質は上位層と同質 礫種は花崗岩質岩, 灰岩, 砂岩 <u>20.30~20.70m</u> 糜 ϕ 10~70mm (平均 ϕ 30~40mm) の円礫を 60~70% 含む 基質支持 礫種は花崗岩, 砂岩, 安山岩, 斑岩 風化礫多い <u>20.70~20.93m</u> 中粒砂 オリーブ灰色を呈する淘汰の良い中粒砂 一部, 細粒砂		
19-		<u>20.93~21.07m</u> 糜混じり粗粒~(極粗粒) 砂 暗緑灰色を呈する糜混じり粗粒~(極粗粒) 砂 ϕ 2~5mm の礫を 3% 程度含む 矶は石英粒子主体		
20-		<u>21.07~22.55m</u> 極粗粒砂岩 [21.07~40.00m 赤浦砂岩層] 緑灰色を呈するアルコース質の極粗粒砂岩 所々に粗粒砂岩伴う 固結度低い		
21-		<u>22.55~23.45m</u> 中粒砂岩 灰色を呈する中粒砂岩 所々に粗粒砂岩を挟む 固結度低い <u>23.45~23.92m</u> 粗粒砂岩 灰色を呈する粗粒砂岩 所々に中粒砂岩を挟む <u>23.92~24.00m</u> 細粒砂岩 灰色を呈する淘汰の良い細粒砂岩 固結度低い <u>24.00~24.44m</u> 極粗粒砂岩 灰色を呈する極粗粒砂岩 固結度低い アルコース質で石英, 長石粒子主体 <u>24.44~24.73m</u> 粗粒砂岩 灰色を呈するアルコース質の粗粒砂岩 固結度低い <u>24.73~25.10m</u> 中粒砂岩 緑灰色を呈する中粒砂岩 固結度低い 下位層へ漸移する		
22-		<u>25.10~25.25m</u> (中粒) ~細粒砂岩 灰色を呈する (中粒) ~細粒砂岩 一部暗緑灰色を呈する (コア内部は緑灰色, 表面は灰色) <u>25.25~25.50m</u> 中粒砂岩 灰色を呈する淘汰の良い中粒砂岩 下位層へ漸移する <u>25.50~25.90m</u> 細粒砂岩 灰色を呈する淘汰の良い細粒砂岩 下位層へ漸移する		
23-		<u>25.90~26.18m</u> 中粒砂岩 灰色を呈する淘汰の良い中粒砂岩 下位層へ漸移する <u>26.18~26.35m</u> 細粒砂岩 灰色を呈する淘汰の良い細粒砂岩 固結度低い <u>26.35~26.70m</u> (細粒) ~中粒砂岩 灰色を呈する淘汰の良い (細粒) ~中粒砂岩 26.45m 付近 グロコナイトを含む <u>26.70~26.93m</u> (中粒) ~粗粒砂岩 灰色を呈する (中粒) ~粗粒砂岩 <u>26.93~ (27.00) m</u> 中粒砂岩 灰色を呈する淘汰の良い中粒砂岩		
24-				
25-				
26-				
27-				

地質柱状図	色調	地質記載	¹⁴ C 年代 測定値	火山灰 分析結果
27	漸	<p><u>(27.00) ~27.05m 中粒砂岩</u> オリーブ灰色を呈する淘汰の良い中粒砂岩 下位層へ漸移する</p> <p><u>27.05~27.63m 細粒砂岩</u> オリーブ灰色を呈する淘汰の良い細粒砂岩 コア内部は緑色を呈する部分がある 下位層へ漸移する</p> <p><u>27.63~27.78m 中粒砂岩</u> オリーブ灰色を呈する淘汰の良い中粒砂岩 石英粒子主体</p> <p><u>27.78~28.00m 細粒砂岩</u> オリーブ灰色を呈する淘汰の良い細粒砂岩</p>		
28	漸	<p><u>28.00~28.17m 中粒砂岩</u> オリーブ灰色を呈する中粒砂岩 一部に粗粒砂岩を伴い、やや淘汰悪い</p> <p><u>28.17~28.30m 粗粒砂岩</u> オリーブ灰色（一部、緑色）を呈する粗粒砂岩 28.22m 付近、グロコナイトを含む</p> <p><u>28.30~28.50m 細粒砂岩</u> オリーブ灰色を呈する淘汰の良い細粒砂岩 下位層へ漸移する</p>		
29	漸	<p><u>28.50~30.00m 中粒砂岩</u> オリーブ灰色を呈する淘汰の良い中粒砂岩 比較的均質な砂岩が連続する 下位層へ漸移する</p>	2.5GY 6/1	
30	漸	<p><u>30.00~31.50m 細粒砂岩</u> オリーブ灰色を呈する淘汰の良い細粒砂岩 均質な砂岩が連続する 下部に少量の礫を含む</p> <p><u>31.50~31.60m 含礫細粒砂岩</u> 上、下位の細粒砂岩と漸移 φ 2~10mm の亜角～亜円礫を 2~3% 含む 矿種は花崗岩、チャート 基質は上、下位層と同質の細粒砂岩</p>		
31	漸	<p><u>31.60~31.72m 細粒砂岩</u> オリーブ灰色を呈する細粒砂岩 30.00~31.50m と同質</p> <p><u>31.72~31.80m 中粒砂岩</u> オリーブ灰色を呈する淘汰の良い中粒砂岩</p> <p><u>31.80~31.90m 細粒砂岩</u> オリーブ灰色～灰オリーブ色を呈する細粒砂岩</p> <p><u>31.90~32.70m 含礫粗粒砂岩</u> 黄褐色～褐色を呈する含礫粗粒（一部、極粗粒）砂岩 φ 2~60mm（平均 φ 4~5mm と φ 30~40mm）の円～亜円礫を 10~12% 含む 礫種は花崗岩質岩主体 全体に酸化した含礫粗粒砂岩</p>	7.5GY 4/1 2.5GY 5/1 5Y 5/2 10YR 5/8 10YR 4/6 2.5Y 5/3 5GY 4/1 7.5Y 4/1 2.5Y 5/3 10YR 6/6 2.5GY 6/1 10GY 3/1 10GY 6/1 2.5GY 8/1 10GY 4/1 2.5GY 8/1 10GY 3/1 10GY 6/1 2.5GY 4/1 2.5GY 6/1 7.5GY 6/1	
32	漸	<p><u>32.70~32.96m 中粒砂岩</u> 暗オリーブ灰色を呈する中粒砂岩 一部粗粒砂岩を伴う</p> <p><u>32.96~33.25m 粗粒砂岩</u> 灰色～黄褐色を呈する粗粒砂岩 上、下位層と漸移する</p> <p><u>33.25~33.35m 極粗粒砂岩</u> 明黄褐色を呈するやや淘汰の悪い極粗粒砂岩 石英粒子多い</p> <p><u>33.35~33.90m 中粒砂岩</u> 暗緑灰色を呈する淘汰の良い中粒砂岩 一部に粗粒砂岩を伴う</p> <p><u>33.90~33.94m 極粗粒砂岩</u> 緑灰色を呈する極粗粒砂岩 方解石、石英粒子が主体 一部 φ 2~3mm の細礫含む 微細な貝化石片が点在する</p>		
33		<p><u>33.94~34.13m 石灰質中粒～（細粒）砂岩</u> 灰白色を呈する著しく石灰質化した中粒～（細粒）砂岩 層理の傾斜はほぼ水平</p> <p><u>34.13~34.28m 粗粒砂岩</u> 暗緑灰色を呈する粗粒砂岩 一部極粗粒砂岩 微細な貝化石片が点在する</p> <p><u>34.28~34.37m 含礫極粗粒砂岩</u> 灰白色～暗緑色を呈する含礫極粗粒砂岩 φ 2~20mm の亜円～亜角礫を 5~7% 程度含む 礫種は花崗岩、チャート 微細な貝化石片が点在する</p> <p><u>34.37~34.57m 粗粒砂岩</u> 緑灰色～暗緑色を呈する粗粒砂岩 一部細礫伴う 石英粒子主体 貝化石片が点在する</p>		
34		<p><u>34.57~34.62m (中粒) ~細粒砂岩</u> 暗オリーブ灰色を呈する（中粒）～細粒砂岩 層理∠7~10°</p> <p><u>34.62~34.77m 含礫極粗粒砂岩</u> オリーブ灰色を呈する含礫極粗粒砂岩 φ 2~4mm の花崗岩質岩の細礫を 5~6% 程度含む 微細な貝化石片が点在する</p> <p><u>34.77~(36.00)m 細粒～中粒砂岩</u> 緑灰色を呈する細粒～中粒砂岩 全体にやや石灰質 細粒～中粒をくり返す ラミナ∠15~20°</p> <p><u>34.53~34.55m 石灰質で塩酸にて発泡する</u></p>		
35			7.5GY 6/1	
36				

地質柱状図	色調	地質記載	^{14}C 年代測定値	火山灰分析結果
36-	10GY 6/1 2.5GY 6/1 5Y 6/2	(36.00) ~40.00m 中粒砂岩 緑灰色～オリーブ黄色を呈する中粒砂岩 36.45m 付近で緑灰色からオリーブ黄色に漸移する 全体にラミナ明瞭 36.10m 付近 ラミナ \angle 5° 36.80～37.00m 付近 ラミナ \angle 15～20°		
37-	5Y 6/3	37.10～37.60m 付近 ラミナ \angle 5～10°		
38-	5Y 6/3	38.66m 付近 ラミナ \angle 20° 38.75m ϕ 3×5mm の貝化石片含む (塩酸にて発泡する)		
39-		39.00～40.00m ラミナ 非常に明瞭 39.00～39.50m ラミナ \angle 15～20°		
40		39.82～39.83m 砂質シルトを挟む ラミナ \angle 20～25°		

徳田北方No.4 (0.00~30.00m)



徳田北方No.4 (30.00~40.00m)



地質柱状図	色調	地質記載	¹⁴ C 年代測定値	火山灰分析結果
0	2.5Y 4/2	<u>0.00~0.35m 埋土</u> 褐色を呈するシルトからなる埋土 一部細質シルトとなる <u>0.35~2.15m 粘土（～シルト）</u> 暗灰色を呈する粘土（～シルト） 極軟質 一部に少量の細粒～中粒砂を混入する	[0.00~2.64m 沖積層]	
1	7.5Y 3/1			
2	7.5Y 2/1	<u>2.15~2.64m 腐植質粘土</u> 黒色を呈する腐植質粘土 含水高く極軟質	[2.64~23.07m 高階層]	
2.4	7.5Y 5/2	<u>2.64~3.01m 砂質シルト</u> 灰オリーブ色を呈する砂質シルト φ 1~3mm の腐植物片が点在する		
3	10Y 5/2	<u>3.01~3.06m 粗粒砂</u> 灰色を呈する粗粒砂 φ 2~5mm の安山岩、花崗岩の亜角～亜円礫を含む <u>3.06~4.00m 細粒砂</u> オリーブ灰色を呈する細粒砂（～一部、極細粒砂） 3.33m 付近 φ 5~10mm の安山岩の亜角礫が点在する 所々に φ 1~3mm の腐植物片が点在する		
4	7.5Y 4/1	<u>4.00~4.10m 極粗粒砂</u> 灰色を呈する極粗粒砂 4.00m に φ 30×50mm の安山岩の亜角礫を含む <u>4.10~4.24m 中粒砂</u> 灰色を呈する中粒砂 <u>4.24~4.32m 磐</u> φ 2~10mm（平均 φ 4~5mm）の安山岩の亜角礫を 30% 程度含む <u>4.32~4.66m 中粒砂</u> 灰色を呈するルーズな中粒砂 淘汰良い <u>4.66~4.80m 粗粒砂</u> 灰色を呈する粗粒砂 一部極粗粒砂含む		
5	7.5Y 6/3	<u>4.80~5.05m 磐質粗粒砂</u> φ 2~25mm（平均 φ 5~6mm）の安山岩の角礫を 30% 程度含む 基質は粗粒砂 <u>5.05~5.28m 磐混じり細粒～中粒砂</u> φ 2~50mm の泥岩礫が点在する細粒～中粒砂 <u>5.28~5.46m 磐混じり極粗粒砂</u> オリーブ灰色を呈する磐混じり極粗粒砂 石英粒子と安山岩の亜角礫を含む		
6	10Y 4/1	<u>5.46~5.54m シルト</u> 黄オリーブ色を呈するシルト <u>5.54~6.00m 砂質シルト</u> 灰色を呈する砂質シルト 不規則な形状の細粒砂をパッチ状に含む 下位層と漸移		
6.33	7.5Y 6/1	<u>6.00~6.33m シルト質極細粒砂</u> 灰色を呈するシルト質極細粒砂 腐植物片が点在する <u>6.33~6.53m 粗粒～極粗粒砂</u> 灰色を呈する淘汰の悪い粗粒～極粗粒砂 石英や長石の粒子主体 <u>6.53~6.60m シルト質細粒砂</u> 灰色を呈するシルト質細粒砂 腐植物片をやや多く含む		
6.63	7.5Y 5/2	<u>6.60~6.83m 粗粒～極粗粒砂</u> 灰色を呈する淘汰の悪い粗粒～極粗粒砂 6.33~6.53m と同質 <u>6.83~7.07m 砂質シルト</u> 灰オリーブ色を呈する砂質シルト 腐植物片を挟む ラミナ∠5~7°		
7	7.5Y 6/2	<u>7.07~7.40m シルト</u> 灰オリーブ色を呈するシルト 7.07~7.15m 付近に腐植物片が点在する <u>7.40~7.55m 砂質シルト</u> 灰オリーブ色を呈する砂質シルト 下部に少量の細礫や極粗粒砂を含む		
7.07	10Y 6/1	<u>7.55~8.26m 極粗粒～（粗粒）砂</u> 灰色を呈する極粗粒～（粗粒）砂 7.64~7.66m に φ 5~20mm の泥岩礫を含む 8.05~8.10m に φ 3~6mm の泥岩礫を含む <u>8.26~8.59m シルト</u> 灰オリーブ色を呈するシルト 全体に腐植物を多く含む		
7.40	7.5Y 4/1	<u>8.59~(9.00)m 磐混じり粗粒砂</u> φ 2~6mm の角礫を 3% 程度含む 礫種は石英や長石の粒子 基質は灰色を呈する粗粒砂		
7.55	7.5Y 4/2	8.59m に φ 30~60mm のシルトの偽礫を含む		
8	10Y 5/1 ~(6/1)			
8.26				
8.59				
9				

地質柱状図	色調	地質記載	¹⁴ C 年代測定値	火山灰分析結果
9	10Y 6/1	<p><u>(9.00) ~9.48m</u> 硫混じり粗粒砂 灰色を呈する淘汰の悪い硫混じり粗粒砂 ϕ 2~6mm の石英や長石の粒子を 3~4% 含む 所々に ϕ 5~20mm の泥岩礫が散在する 下位層を削りこむ</p> <p><u>9.48~11.00m</u> シルト オリーブ黄色を呈するやや固いシルト 腐植物片が点在 ラミナ \angle 7~10°</p> <p>9.91~9.94m ϕ 10×50mm の腐植物片を含む</p>		
10	7.5Y 6/3	10.14~10.40m 腐植物片が多い		
11	7.5Y 5/3			
12	2.5GY 6/1 2.5GY 6/1	<p><u>11.00~11.28m</u> シルト質細粒砂 オリーブ灰色を呈するシルト質細粒砂 ラミナ \angle 10° 下位層へ漸移する</p> <p><u>11.28~12.00m</u> (細粒) ~中粒砂 オリーブ灰色を呈する均質な(細粒) ~中粒砂 11.28~11.70m 付近 ϕ 3~5mm の腐植物片を多く含む</p>		
13	7.5Y 5/2	<p><u>12.00~12.40m</u> シルト質細粒砂 灰オリーブ色を呈するシルト質細粒砂 腐植物片が点在する</p>		
14	7.5Y 4/2 7.5Y 6/2 7.5Y 5/2 7.5Y 2/1 7.5Y 4/2 7.5Y 4/1 7.5Y 5/1	<p><u>12.40~12.58m</u> 砂質シルト 灰オリーブ色を呈する砂質シルト 上, 下位層と漸移 微細な腐植物片が少量点在する</p> <p><u>12.58~12.85m</u> 細粒砂 灰オリーブ色を呈するシルト質細粒砂</p> <p><u>12.85~13.13m</u> シルト質細粒砂 灰オリーブ色を呈するシルト質細粒砂 ϕ 3~10mm の腐植物片が点在する</p> <p><u>13.13~13.18m</u> 腐植質シルト 黒色を呈する腐植質シルト</p> <p><u>13.18~13.60m</u> 砂質シルト 灰色を呈する砂質シルト 全体に腐植物片を挟む ラミナ \angle 5°</p> <p><u>13.60~14.28m</u> 細粒砂 灰色を呈する細粒砂 全体に腐植物片を多く含む 13.80~13.90m 不規則な形状の腐植物を含む</p>		
15	10Y 5/2 7.5Y 4/1 7.5Y 3/1 7.5Y 4/1 2.5GY 5/1	<p><u>14.28~15.60m</u> シルト 灰色を呈するシルト 全体に多量の腐植物片を含む 14.56~14.80m やや腐植質のシルト ラミナ \angle 3~5°</p>		
16	10Y 5/1 7.5Y 4/1 2.5GY 5/1 7.5Y 3/1 7.5Y 4/1 5Y 4/1 7.5Y 5/2 10Y 6/2 7.5Y 4/2 7.5Y 5/1 5Y 4/1 10Y 5/1 5Y 5/2 5Y 3/2 2.5Y 6/1	<p><u>15.60~15.68m</u> 細粒砂 オリーブ灰色を呈する細粒砂 ラミナ \angle 7~10°</p> <p><u>15.68~15.80m</u> 砂質シルト オリーブ黒色を呈する砂質シルト 腐植物片を多く含む ラミナ \angle 5~10°</p> <p><u>15.80~16.62m</u> シルト 灰色を呈するシルト 全体に腐植物片を多く含む ラミナ 水平~\angle 5° 16.50m 付近 クロスラミナ \angle 10~20° 16.58~16.62m やや砂混じりのシルト 下位層との境界 \angle 20°</p> <p><u>16.62~16.80m</u> 砂質シルト 灰オリーブ色を呈する砂質シルト</p> <p><u>16.80~16.95m</u> 細粒砂 オリーブ灰色を呈する細粒砂 下部に腐植物が点在する</p> <p><u>16.95~17.05m</u> シルト オリーブ灰色を呈するシルト 下位層との境界 \angle 3°</p> <p><u>17.05~17.30m</u> 砂質シルト 灰色を呈する砂質シルト ラミナ \angle 3°</p> <p><u>17.30~17.34m</u> 中粒砂 灰色を呈する中粒砂 下位層との境界 \angle 3~5°</p> <p><u>17.34~17.40m</u> 腐植質シルト 灰色を呈するやや腐植質のシルト</p> <p><u>17.40~17.65m</u> シルト質細粒砂 砂とシルトが不規則にくり返す</p> <p><u>17.65~17.80m</u> シルト 灰オリーブ色を呈するシルト 腐植物片を多く含む</p> <p><u>17.80~17.85m</u> 腐植質シルト オリーブ黒色を呈する腐植質シルト</p> <p><u>17.85~(18.00)m</u> シルト質細粒砂 灰色を呈するシルト質細粒砂</p>		

地質柱状図	色調	地質記載	¹⁴ C 年代測定値	火山灰分析結果
18	2.5Y 6/1 2.5GY 6/1	(18.00) ~18.10m シルト質細粒砂 腐植物点在 18.10~18.16m 細粒砂 オリーブ灰色を呈する細粒砂 ϕ 1~3mm の腐植物片が点在する		
	7.5Y 5/2	18.16~18.45m 砂質シルト 灰オリーブ色を呈する砂質シルト ϕ 1~3mm の腐植物片が点在する		
	10Y 6/2	18.45~18.87m 細粒砂 オリーブ灰色を呈する細粒砂 下部に中粒砂を伴う ラミナ \angle 5°		
	7.2Y 4/2 10Y 6/2	18.72~18.76m 腐植物片を多く含む 18.87~19.07m 磐混じり中粒~粗粒砂		
19	7.5Y 5/1	灰色を呈する磐混じり中粒~粗粒砂 ϕ 2~7mm の亜円~亜角礫を 5~10%含む 礫種は花崗岩質岩、砂岩、頁岩 19.07~19.24m シルト質細粒砂 灰色を呈するシルト質細粒砂 微細な腐植物片が点在する		
	7.5Y 5/1	19.24~19.90m 細粒砂 灰色を呈する細粒砂 下部に中粒砂を伴う 下位層との境界は \angle 3° ~水平 19.90~20.15m 砂質シルト		
20	7.5Y 4/1	灰色を呈する砂質シルト 19.90~20.00m やや腐植質なシルト ラミナ \angle 3° ~水平		
	7.5Y 6/2	20.15~20.22m 細粒砂 オリーブ灰色を呈する細粒砂		
	7.5Y 4/1	20.22~20.30m 砂質シルト 灰色を呈する砂質シルト 下位層へ漸移する		
	7.5Y 5/1	20.30~20.63m シルト 灰色を呈するシルト わずかに砂質シルト伴う 20.37m 付近 ϕ 20×60mm のやや炭化した木片を含む 20.48m 付近 ϕ 6×30mm のやや炭化した木片を含む 20.63~21.00m シルト質細粒砂		
21	7.5Y 6/2	灰色を呈するシルト質細粒砂 一部中粒砂伴う 20.70m 付近 ϕ 15×100mm のやや炭化した木片を縦方向に含む 21.00~21.65m 細粒砂 灰オリーブ色を呈する淘汰の良い細粒砂 下部に微細な腐植物片を含む		
	7.5Y 5/1	21.65~21.86m 砂質シルト 灰色を呈する砂質シルト ラミナ \angle 7~15° ϕ 1~5mm の腐植物片を多く含む 下位層と漸移		
22	7.5Y 5/2	21.86~22.00m 細粒砂 灰オリーブ色を呈する細粒砂 ややシルト質 ごく微細な腐植物片を含む		
	7.5Y 5/1	22.00~22.12m 磐混じり細粒~(中粒) 砂 灰オリーブ色の磐混じり細粒~(中粒) 砂 ϕ 2~4mm の花崗岩質岩を 1~3%含む		
	7.5Y 6/2	22.12~22.27m 磐 ϕ 2~40mm (平均 ϕ 20mm) の円~亜円礫を 50~60%含む 礫種は花崗岩質岩主体で、チャートを含む 基礫は灰色を呈する細粒~(中粒) 砂		
	10Y 5/1	22.27~22.35m 細粒砂 灰色を呈する淘汰の良い細粒砂		
23	22.35~22.42m 磐 ϕ 2~20mm (平均 ϕ 10mm) の円~亜円礫を 40~50%含む 礫種は花崗岩質岩、石英や長石の粒子、チャート 基質は中粒~粗粒砂			
	5GY 5/1	22.42~22.58m 細粒~(極細粒) 砂 灰色を呈する淘汰の良い細粒~(極細粒) 砂		
	22.58~23.00m 磐 ϕ 5~70mm (平均 ϕ 40~50mm) の円礫を 50~60%含む 礫種は花崗岩質岩、砂岩、チャート			
24	22.93~22.97m 中粒~細粒砂挟む 23.00~23.07m (細粒) ~中粒砂	ラミナ \angle 30°		
	2.5GY 6/2	23.07~23.20m 磐岩 ϕ 5~50mm (平均 ϕ 10~20mm) の円礫を 40~30%含む 礫種は花崗岩質岩、チャート 基質は灰色を呈する中粒砂岩	[23.07~40.00m 赤浦砂岩層]	
	2.5GY 4/1	23.20~23.80m 中粒砂岩 オリーブ灰色~(やや暗緑灰色) を呈する淘汰の良い中粒砂岩 固結度低い		
25	23.80~24.50m 極粗粒砂岩 10Y 6/2	23.80~24.50m 極粗粒砂岩 オリーブ灰色を呈する淘汰の悪い極粗粒砂岩 上部に粗粒砂岩を伴う ϕ 1~2mm の石英粒子を多く含み、他にチャートの細礫を含む		
	2.5GY 6/1	24.50~24.90m 粗粒砂岩 オリーブ灰色を呈する淘汰の悪い粗粒砂岩 固結度低い 所々に中粒~細粒砂岩の薄層を挟む ラミナ不明瞭		
	24.90~25.00m 極粗粒砂岩 25.00~25.80m 粗粒砂岩	24.90~25.00m 極粗粒砂岩 オリーブ灰色を呈する極粗粒砂岩 23.80~24.50m と同質		
26	25.80~26.00m 極粗粒砂岩 10Y 6/2	25.80~26.00m 極粗粒砂岩 オリーブ灰色を呈する極粗粒砂岩 石英粒子主体 23.80~24.50m と同質 下位層へ漸移する		
	26.00~(27.00)m 粗粒砂岩	26.00~(27.00)m 粗粒砂岩 オリーブ灰色を呈する粗粒砂岩 所々に極粗粒砂岩を伴い、やや淘汰悪い 石英粒子が主体		
27				

地質柱状図	色調	地質記載	^{14C} 年代 測定値	火山灰 分析結果
27-	7.5Y 6/2	<u>(27.00) ~28.00m</u> 粗粒砂岩 オリーブ灰色を呈するやや淘汰の悪い粗粒砂岩 固結度低い 所々に厚さ 1~3cm の中粒~細粒砂岩を挟む		
28-	10Y 4/1	<u>28.00~28.05m</u> 細粒砂岩 灰色を呈する細粒砂岩 固結度低い		
	7.5Y 5/2	<u>28.05~28.11m</u> 粗粒砂岩 灰オリーブ色を呈するやや淘汰の悪い粗粒砂岩 一部に中粒砂岩を伴う		
	10Y 4/1	<u>28.11~28.32m</u> 中粒砂岩 灰色を呈する中粒砂岩 28.30m 付近 グロコナイトを含む		
	2.5GY 4/1	<u>28.32~30.40m</u> 中粒砂岩 暗オリーブ灰色を呈する均質で淘汰の良い中粒砂岩 所々に ϕ 1~2mm のグロコナイトが点在する 所々に ϕ 1~2mm の石英粒子が散在する		
29-				
30-				
30.40	7.5Y 5/1 (一部 7.5Y 5/2)	<u>30.40~30.59m</u> 粗粒砂岩 灰色を呈する粗粒砂岩 所々にグロコナイトを含む		
30.57		<u>30.59~30.72m</u> 中粒砂岩 灰色を呈する中粒砂岩 28.32~30.40m と同質の砂岩		
30.72		<u>30.72~31.20m</u> 粗粒砂岩 灰色を呈する粗粒砂岩 グロコナイトが点在する		
31-		<u>31.20~31.55m</u> 含礫粗粒砂岩 灰色を呈する含礫粗粒砂岩 ϕ 2~10mm の亜角~亜円礫を 3~5% 含む 矿種は花崗岩, 安山岩, 泥岩, 貝岩 全体に黒色の岩片や細礫が多い		
		<u>31.47m</u> ϕ 20×40mm のシルト岩の偽礫を含む		
		<u>31.55~32.10m</u> 粗粒砂岩 灰色を呈する粗粒砂岩 一部に中粒砂岩を伴う		
		所々にグロコナイトが点在する		
		<u>32.10~33.00m</u> 中粒砂岩 灰色を呈する均質で淘汰の良い中粒砂岩 所々にグロコナイトが点在する 下位層へ漸移する		
32-	2.5GY 5/1			
33-	7.5Y 4/2	<u>33.00~33.37m</u> 中粒~(粗粒) 砂岩 灰色を呈する淘汰の良い中粒~(粗粒) 砂岩		
	5Y 5/2	<u>33.37~33.53m</u> 磕岩 ϕ 2~30mm (平均 ϕ 5~7mm) の円礫を 20~30% 程度含む 礫種は花崗岩質岩主体 基質は上位の中粒砂岩と同質		
	7.5GY 5/1	<u>33.53~33.70m</u> 中粒砂岩 緑灰色を呈する中粒砂岩 一部, 黄褐色を呈する		
	7.5Y 6/1	<u>33.70~34.06m</u> 含礫粗粒砂岩 オリーブ色を呈する含礫粗粒砂岩 ϕ 2~10mm のチャート, 花崗岩礫を 1~2% 含む		
	5Y 6/1	<u>34.06~34.17m</u> 磕岩 オリーブ黄色を呈する磕岩 ϕ 5~35mm (平均 ϕ 10mm 程度) の円~亜円礫を 20~25% 含む 礫種は花崗岩質岩, チャート, 砂岩 基質は粗粒~(中粒) 砂岩		
	2.5Y 5/4 10Y 6/2	<u>34.17~34.32m</u> 粗粒砂岩 黄褐色を呈する粗粒砂岩 下部に極粗粒砂岩を伴い上方細粒化が認められる		
		<u>34.32~34.50m</u> 磕岩 黄褐色~オリーブ灰色を呈する磕岩 ϕ 5~30mm (平均 ϕ 10mm 程度) の円~亜円礫を 25% 程度含む 基質は粗粒~極粗粒砂岩		
		<u>34.50~34.92m</u> 含礫粗粒砂岩 緑灰色を呈する含礫粗粒砂岩 ϕ 2~7mm のチャート礫を 1~3% 含む 全体に貝化石片が点在する		
		<u>34.92~35.55m</u> 粗粒砂岩 緑灰色を呈する粗粒砂岩 貝化石片を多く含む 一部に ϕ 3~10mm の花崗岩の亜角礫を含む		
		<u>35.55~35.75m</u> 含礫粗粒砂岩 ϕ 2~8mm (平均 ϕ 5mm 程度) の花崗岩礫を 5% 程度含む 貝化石片を多く含む		
		<u>35.75~(36.00)m</u> 粗粒砂岩 緑灰色を呈する粗粒砂岩 貝化石片を多く含む		
36-	7.5GY 5/1			

地質柱状図	色調	地質記載	¹⁴ C 年代測定値	火山灰分析結果
36	2.5GY 6/1 5GY 4/1 2.5GY 5/1 7.5GY 4/1	(36.00) ~ 36.20m 粗粒砂岩 オリーブ灰色を呈する粗粒砂岩 石英粒子主体 貝化石片を多く含む 36.20 ~ 36.53m 中粒~(細粒) 砂岩 オリーブ灰色を呈する中粒~(細粒) 砂岩 明瞭なラミナ $\angle 5^{\circ}$ ラミナに沿って骨針を含む 36.53 ~ 37.13m 粗粒砂岩 オリーブ灰色~緑灰色を呈する粗粒砂岩 一部極粗粒砂岩を伴う 貝化石片を多く含む		
37	2.5GY 6/1 10Y 8/1 7.5Y 6/2	37.13 ~ 37.30m 極粗粒砂岩 オリーブ灰色を呈する極粗粒砂岩 貝化石片を非常に多く含む 37.30 ~ 37.95m 粗粒砂岩 オリーブ灰色を呈する粗粒砂岩 一部に細砾を含む 37.57 ~ 37.68m 灰白色を呈する石灰質砂岩 ラミナ $\angle 5 \sim 10^{\circ}$		
38	5GY 6/1	37.95 ~ 38.30m 含砾粗粒砂岩 オリーブ灰色~緑灰色を呈する含砾粗粒砂岩 $\phi 2 \sim 35mm$ (平均 $\phi 10mm$ 程度) の円~亜円砾を 3~4% 程度含む 砾種は花崗岩質岩, 砂岩, 石英粒子, チャート 全体に微細な貝化石片が点在する 38.25m $\phi 3 \sim 8mm$ のカキ化石片が密集する 38.30 ~ 40.00m 中粒~(細粒) 砂岩 緑灰色を呈する比較的均質で淘汰の良い中粒~(細粒) 砂岩 全体に平行ラミナが発達する ラミナ $\angle 5 \sim 25^{\circ}$		
39	7.5GY 6/1	39.35 ~ 39.45m ラミナ $\angle 20^{\circ}$		
40				

徳田北方No.5 (0.00~30.00m)



徳田北方No.5 (30.00~40.00m)



NN0YH-01(2の1)

G L = 15.64m

L = 51.00m

標 尺 高 (m)	標 度 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	地 質 名	色 調	コア 採取率 (%)				最大 コア 長 (cm)	R Q D	岩 級 分 区 分	記 事	
						20	40	60	80					
0	14.86	0.90		埋土	暗黃灰 暗褐									0.00~1.20 試堀コア ●0.00~0.90 埋土
				砂混じり シルト層	暗 オリーブ ・ オリーブ 黒					80	80			●0.90~3.15 沖積層 0.90~3.15 砂混じりシルト層からなる。シルトに中～粗砂混じり、一部互層状。腐植土含む。
	12.91	3.15		細～中粒 砂層	にぶい黃 ・ 灰黃					97	100			●3.15~6.40 高階層 3.15~4.20 細～中粒砂層からなる。 4.20~6.40 砂礫層からなる。中～粗粒砂の基質に径0.5～10cmの亜円～亜角礫を40～60%含む。礫種は花崗岩、安山岩、シルト岩である。
	12.00	4.20		砂礫層	にぶい黃 ・ 黃褐					100	100			●6.40~51.00 赤浦砂岩層 6.40~9.45 細粒砂岩からなる。無層理である。 6.45~7.10 海緑石を含む。 7.70~7.88 中粒砂層を挟む。
5	10.10	6.40		細粒砂岩	オリーブ灰 オリーブ黒 明黃褐・ 浅黃					100	100	C		9.45~11.15 細～粗粒砂岩からなる。シルト混じりの細粒砂岩と中～粗粒砂岩が不明瞭な互層状を呈する。
	7.46	9.45		細～粗粒 砂岩	灰 オリーブ オリーブ灰					95	100	D		11.15~11.85 磯岩からなる。中～粗粒砂の基質に径0.5～3cmの亜円～亜角礫を20～40%含む。
	5.98	11.15		礁岩	暗オリーブ オリーブ灰					100	100	C		11.85~12.55 細～中粒砂岩からなる。無層理である。
	5.38	11.85		細～中粒 砂岩	細～粗粒 砂岩					71	100	D		12.55~14.75 石灰質中～粗粒砂岩からなる。石灰質でやや固結している。数mmの生物遺骸を多く含む。一部に層理あり。 14.60~14.75 磯岩層を挟む。
	4.77	12.55		石灰質 中～粗粒 砂岩	灰 オリーブ 灰白					67	100	C		14.75~51.00 細～粗粒砂岩からなる。層理は全体的に乏しいが、一部に粒度や色調の差からなる不明瞭な層理が認められる。
15	2.87	14.75								68	100			15.50~15.54 砂混りシルト層を挟む。
										85	100			15.63~16.00 細粒砂岩からなり、淡色を帯びる。
20										54	100			19.90~20.66 褐色を帯びた斑紋が認められる。
25										100	100			
30										85	100			
35										100	100			
40										57	100			
										63	100			
										51	100			
										100	100			
										49	100			
										73	100			
										64	100			
										80	100			
										37	100			
										63	100			
										58	100			
										86	100			
										50	100			
										73	100			
										65	100			
										55	100			
										70	100			
										67	100			
										95	100			
										75	100			
										55	100			

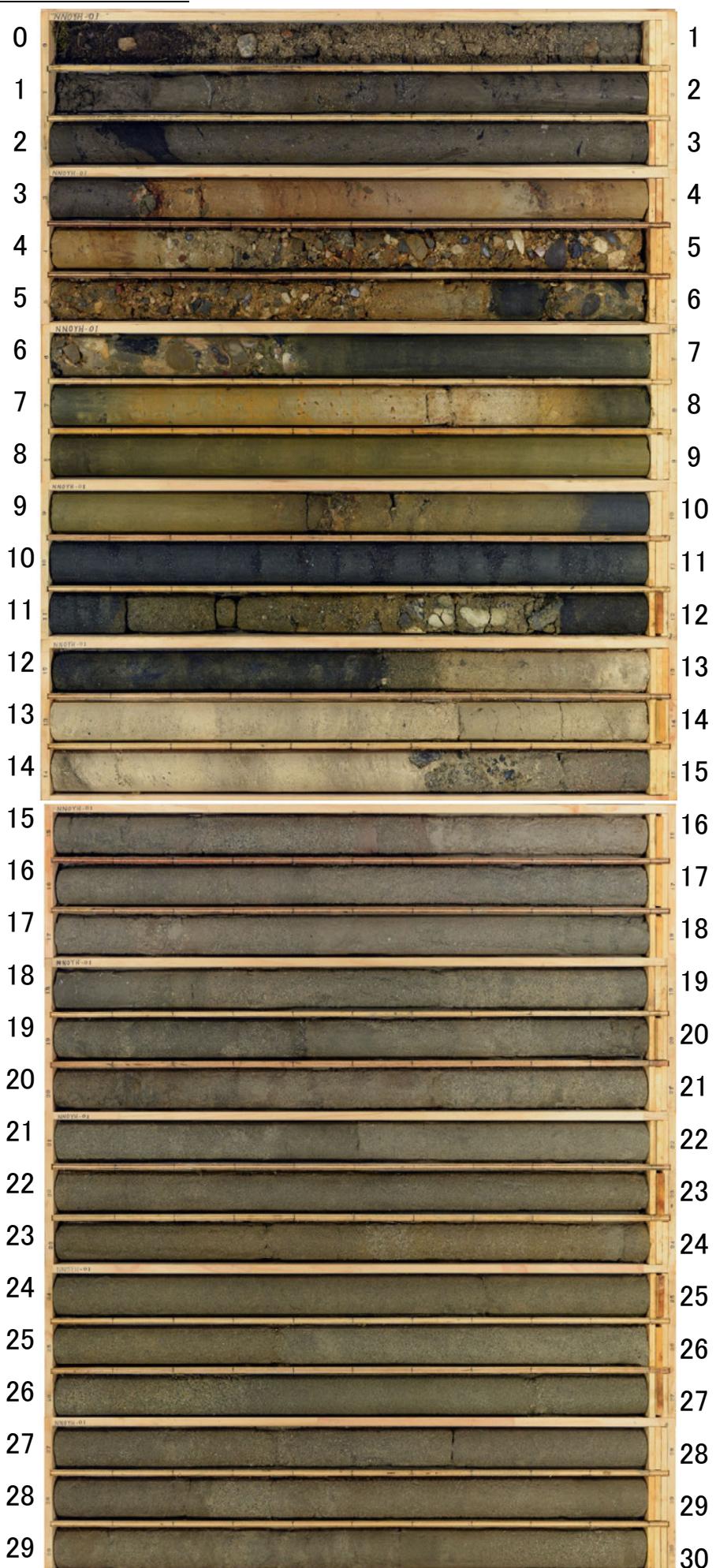
NN0YH-01(2の2)

G L = 15.64m

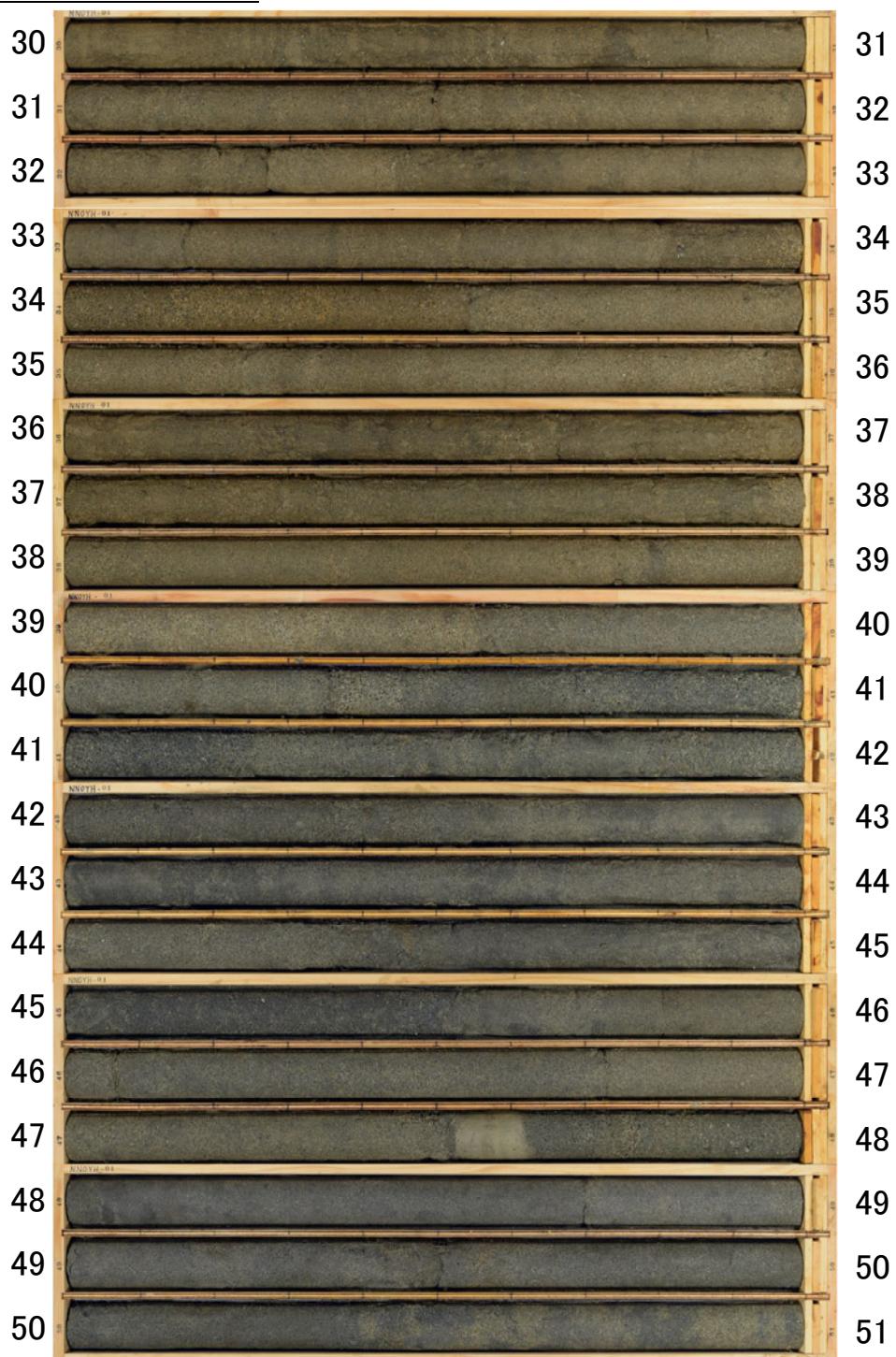
L = 51.00m

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	地 質 名	色 調	コア 採取率 (%)				最大 コア 長 (cm)	R Q D	岩 級 区 分	記 事
						20	40	60	80				
40										65	100	D	●6. 40~51.00 赤浦砂岩層 14. 75~51.00 細~粗粒砂岩からなる。層理は全体的に乏しいが、一部に粒度や色調の差からなる不明瞭な層理が認められる。 47. 53~47. 62 オリーブ灰色を呈するシルトを挟む。
45										87	100		
50										60	100		
										68	100		
										64	100		
										54	100		
										64	100		
										50	100		
										70	100		
										50	100		
										50	100		
-28.53	51.00			細~粗粒 砂岩	オリーブ 灰 ・ 暗 オリーブ								
55													
60													
65													
70													
75													
80													

NNOYH-01(0.00~30.00m)



NNOYH-01(30.00~51.00m)



富来川断層

KD-1 (4の1)

G L = 203.62m

$$L = 150.0 \text{m}$$

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	地 質 名	色 調	コア 採取率 (%)				最大 コア 長 (cm)	R Q D	岩 級 分 区	記 事
						20	40	60	80				
0													0.00~24.00 ノンコア。
5													
10													
15													
20													
24.00	182.84												
25										58	100	Db	
26										100	100		
27										38	94		
28										100	100		
29										52	96		
30										36	99	Cb	
31										51	91		
32										24	91		
33										38	98		
34										52	99		
35										53	96	Db	35.62~36.00 周囲に比べやや軟質。
36										34	95		36.00~36.18 土砂状コア。
37										41	85		
38										33	79		
39										45	98		
40										73	100	Cb	
													灰褐~暗赤褐

KD-1 (4の2)

G L = 203. 62m

L = 150. 0m

記 事

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	地 質 名 調	色	コア 採取率 (%)				最大 コア 長 (cm)	R Q D	岩 級 区 分	記 事
						20	40	60	80	(%)			
40				安山岩 (角礫質)	灰褐 ~ 暗赤褐					76	95	Cb	
	167.25	42.00								100	100		
45				安山岩 (均質)	灰オリ 一 黄褐					100	100	Ca	
	163.96	45.80								46	99		
50					灰黄褐 ~ 褐					97	97		
										15	50	Cb	45. 81~46. 06 見掛けの傾斜角60°の厚さ12~13cmの破碎部。厚さ12~13cmの黄褐色の角礫状破碎部からなる。
55					暗赤灰					46	99	Db	46. 55~46. 96 見掛けの傾斜角60~70°の厚さ14~15cmの破碎部。厚さ13~14cmの黄褐色の角礫状破碎部及び厚さ0.5~1.8cmの灰赤色の粘土破碎部からなる。
										88	88		47. 36~47. 40 見掛けの傾斜角60°の厚さ1.6~2.0cmの破碎部。厚さ1.6~2.0cmの固結した破碎部からなる。
60										48	91	Cb	47. 86~48. 00 細片状~岩片状コア。
										44	90		
65				安山岩 (角礫質)	オリーブ灰 ~ オリーブ黒					56	100	Bb	51. 85~52. 13 周囲に比べやや軟質。
										50	50		
70					黄灰 ~ 灰オリ 一 ブ					85	85	Cb	56. 11~56. 29 見掛けの傾斜角60°の厚さ7.6~11cmの破碎部。厚さ0.1~0.3cmの明黄褐色の粘土状破碎部及び厚さ7.5~11cmの褐色の角礫状破碎部からなる。
										66	95		56. 29~56. 59 周囲に比べやや軟質。
75					灰 ~ オリ 一 ブ黒					28	64		57. 80~58. 13 周囲に比べ軟質。
										41	95	Cb	
80					オリーブ黒 ~ 暗オリ 一 ブ灰					27	69		
										26	58		
										54	54		
										37	44	Bb	70. 57~70. 60 見掛けの傾斜角40°の厚さ2.8~3.0cmの破碎部。厚さ2.8~3.0cmの固結した破碎部からなる。
										68	99		
										39	76		
										53	87		
										46	76		
										26	74		
										26	69		
										12	53		
										18	55		
										42	57		
										18	44		
										34	83		
										11	27		
										16	59		
										19	60		
										27	41		
										95	95	Cb	74. 51~74. 70 見掛けの傾斜角50~70°の厚さ9.0cmの破碎部。厚さ9.0cmの褐~灰白色の角礫状破碎部からなる。
										30	47		75. 34~75. 97 見掛けの傾斜角60~75°の厚さ22cmの破碎部。厚さ22cmの灰黄褐色の角礫状破碎部からなる。
										30	53		76. 30~76. 45 周囲に比べやや軟質。
										16	41		
										24	47	Bb	

KD-1 (4の3)

G L = 203.62m

$$L = 150.0 \text{m}$$

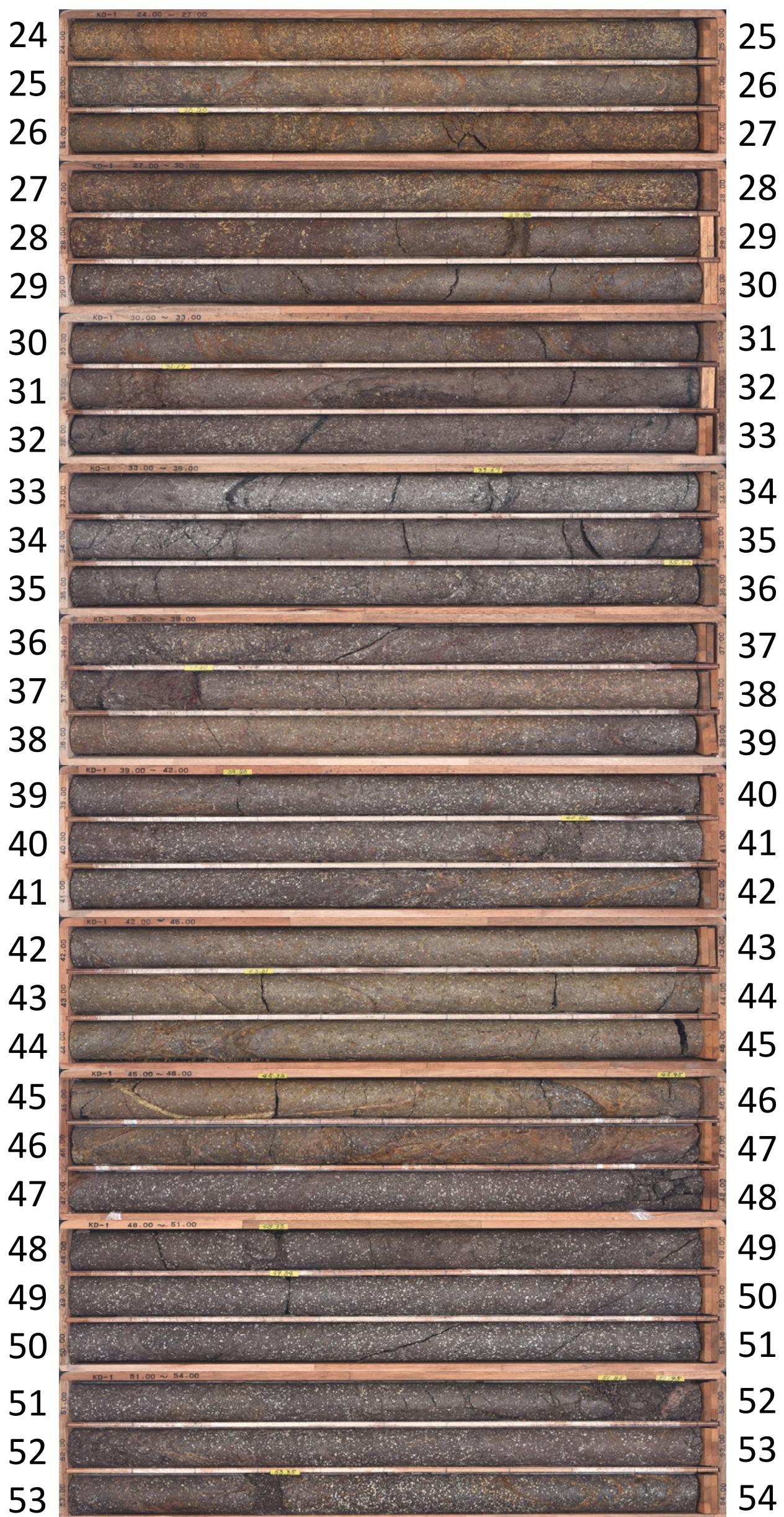
標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	地 質 名	色 調	コア 採取率 (%) 20 40 60 80				最大 コア 長 (cm)	R Q D	岩 級 分 区 分	記 事
80				安山岩 (角礫質)	オリーブ黒					77	89		
	133.30	81.20	▽ ▽ ▽ ▽							44	62		
			▽ ▽ ▽ ▽							18	47		
			▽ ▽ ▽ ▽							22	83		
			▽ ▽ ▽ ▽							20	32		
85				安山岩 (均質)	オリーブ灰 ~ オリーブ黒					11	11		
	130.40	84.55	▽ ▽ ▽ ▽							16	29		
			▽ ▽ ▽ ▽							19	19		
			▽ ▽ ▽ ▽							25	81		
			▽ ▽ ▽ ▽							15	49		
90				安山岩 (角礫質)	灰オーブ ~ 暗緑灰					41	82		
			▽ ▽ ▽ ▽							4	0		
			▽ ▽ ▽ ▽							14	27		
			▽ ▽ ▽ ▽							62	99		
95				赤灰 ~ 暗赤灰	にぶい 赤 ~ 暗赤					50	96		
			▽ ▽ ▽ ▽							50	99		
			▽ ▽ ▽ ▽							41	96		
			▽ ▽ ▽ ▽							73	95		
100				赤 ~ 暗赤灰	極暗赤 褐					29	98		
	116.37	100.75	▽ ▽ ▽ ▽							35	86		
			△ △ △ △							26	80		
			△ △ △ △							29	78		
105				凝灰角 礫岩	灰赤 ~ 暗赤					51	96		
			△ △ △ △							28	100		
			△ △ △ △							50	99		
			△ △ △ △							49	99		
110				赤褐 ~ 暗赤褐	△ △ △ △					97	100		
			△ △ △ △							76	100		
			△ △ △ △							75	100		
			△ △ △ △							100	100		
115				オリーブ褐 ~ 暗褐	△ △ △ △					62	100		
			△ △ △ △							73	100		
			△ △ △ △							53	99		
			△ △ △ △							44	99		
120										62	98		
										54	100		
										40	98		
										63	92		
										43	90		
										61	100		

KD-1 (4の4)

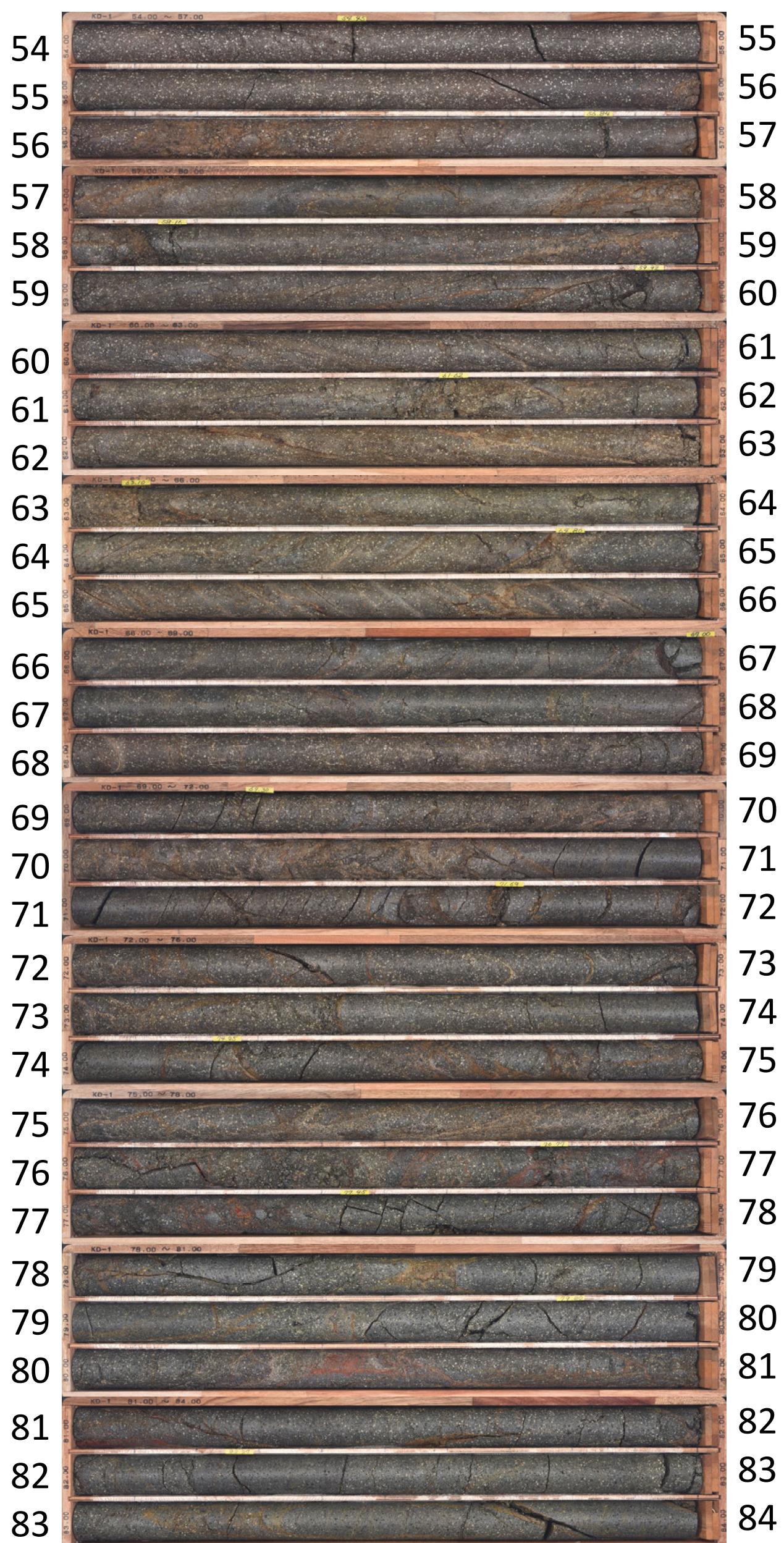
G L = 203.62m

$$L = 150.0 \text{m}$$

KD-1 (24.00~54.00m)



KD-1 (54.00~84.00m)



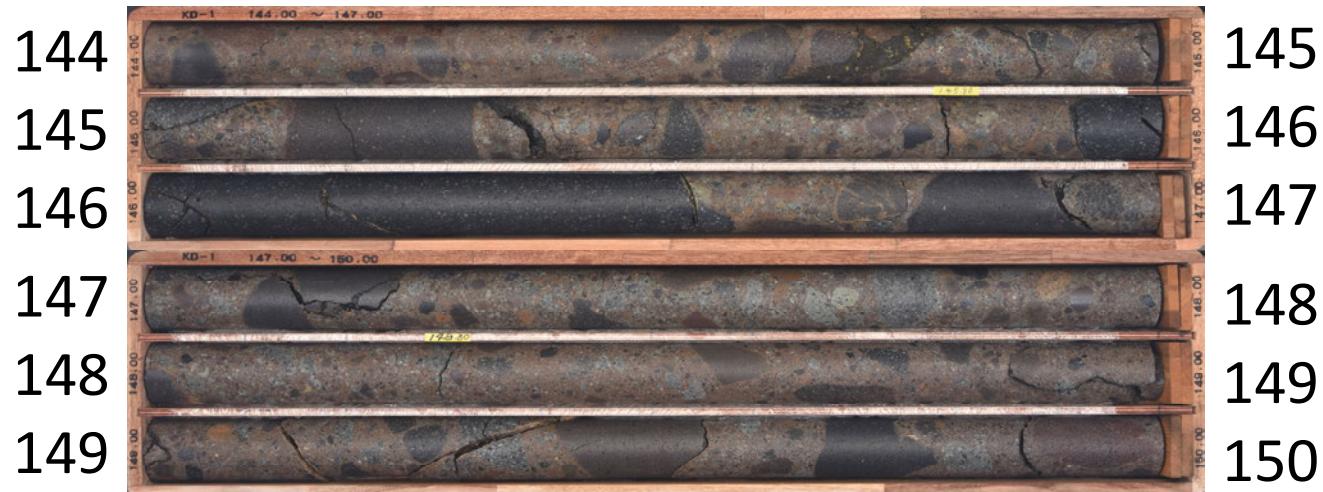
KD-1 (84.00~114.00m)



KD-1 (114.00~144.00m)



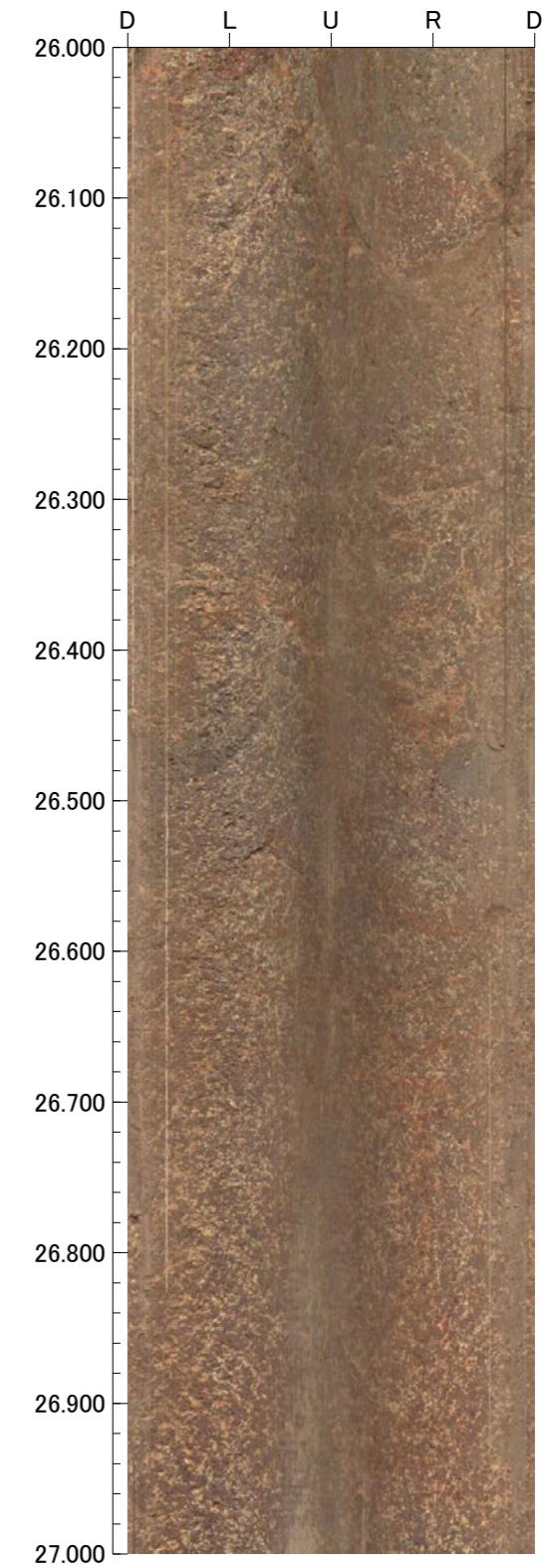
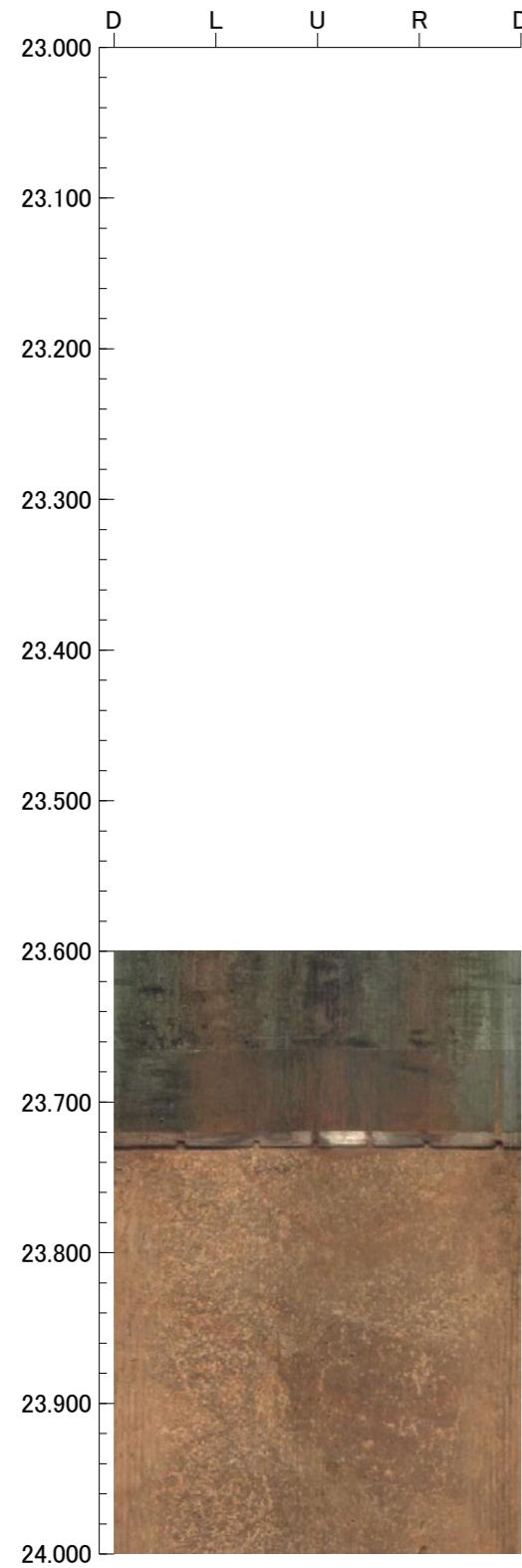
KD-1 (144.00~150.00m)



孔番 : KD-1号孔

孔方位 : 280 孔傾斜 : -60

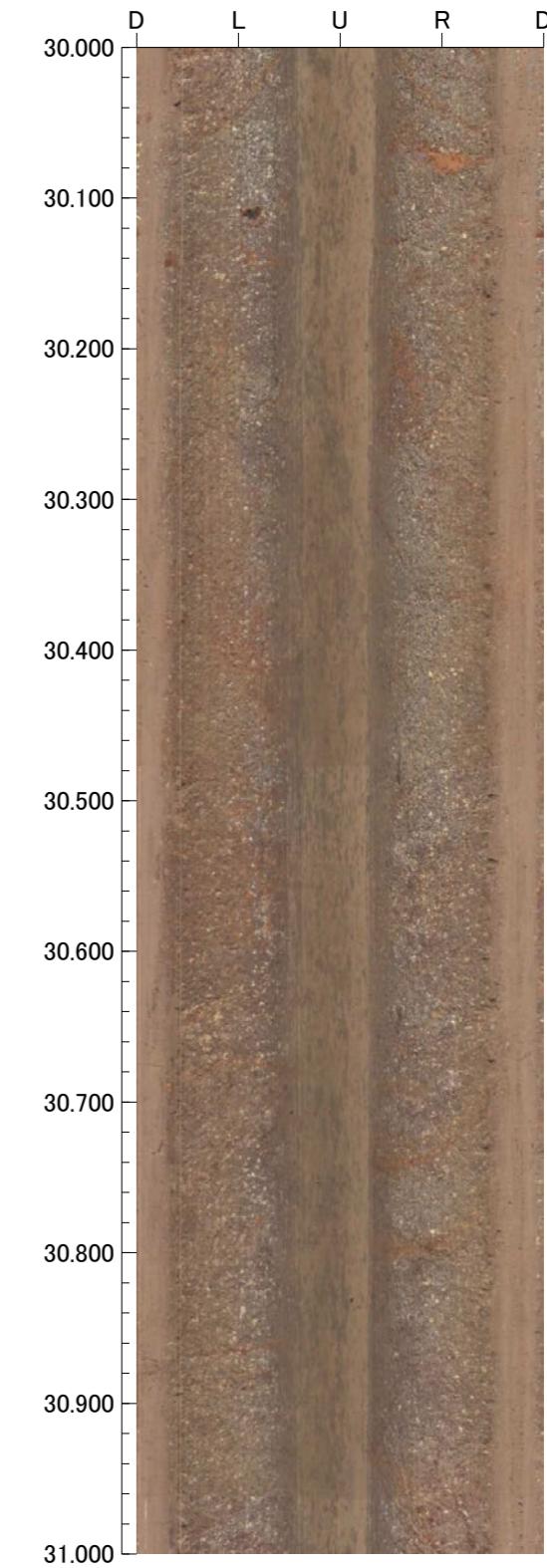
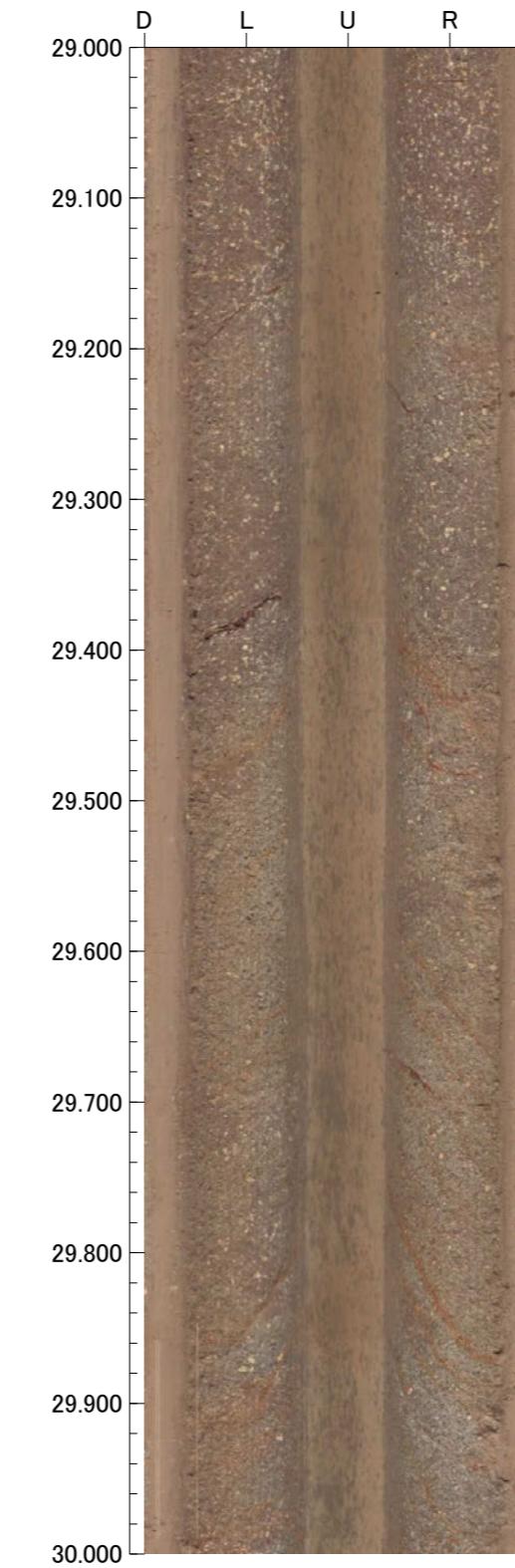
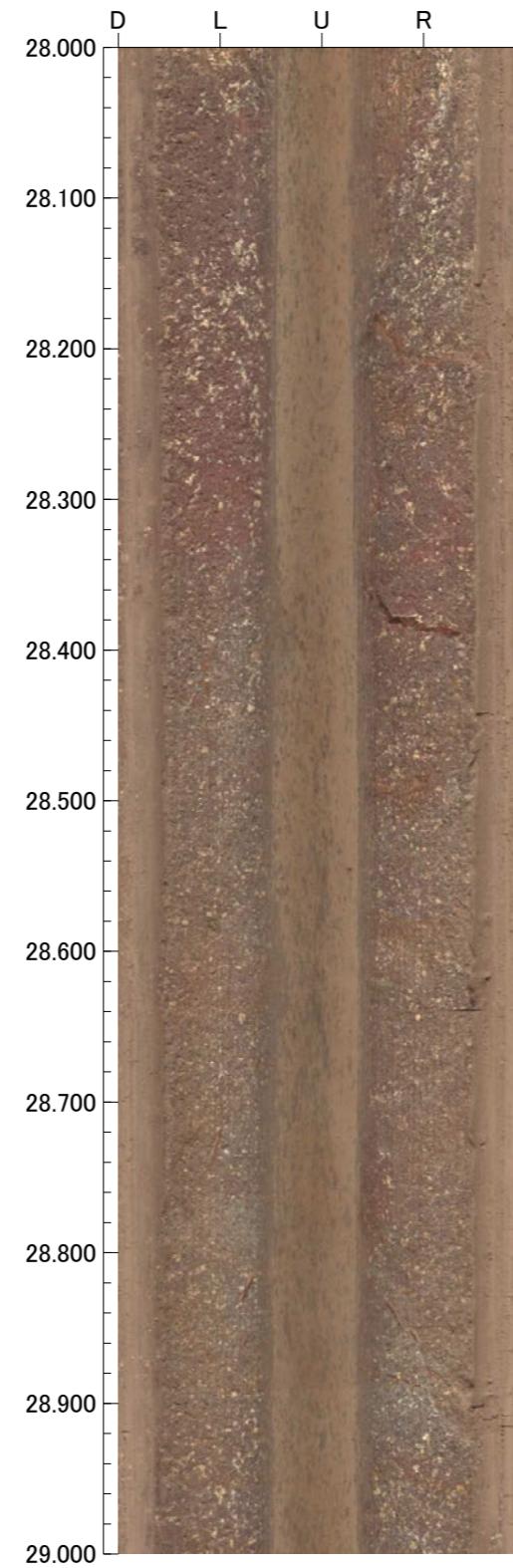
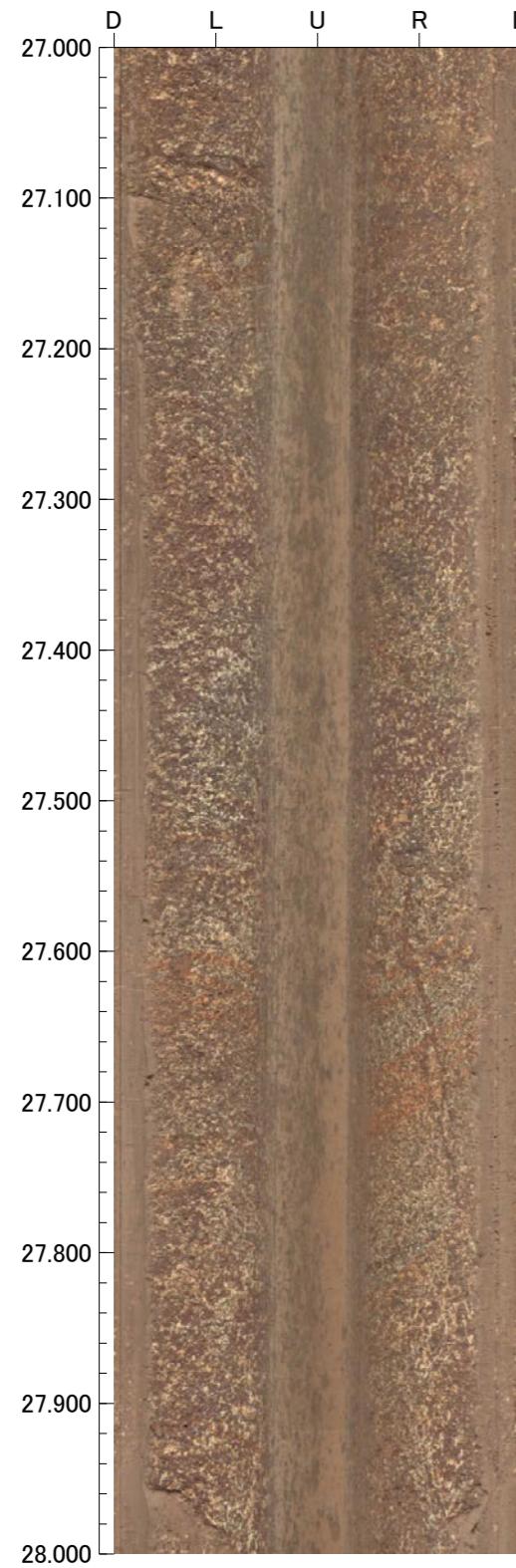
23.600m - 27.000m



孔番 : KD-1号孔

孔方位 : 280 孔傾斜 : -60

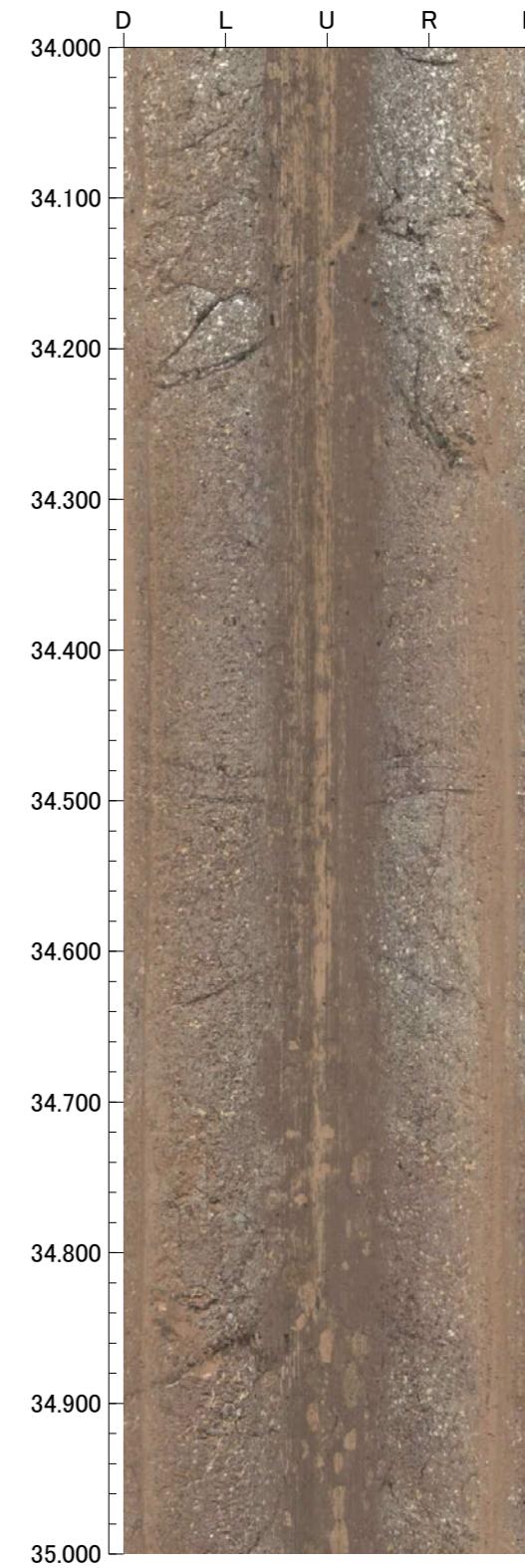
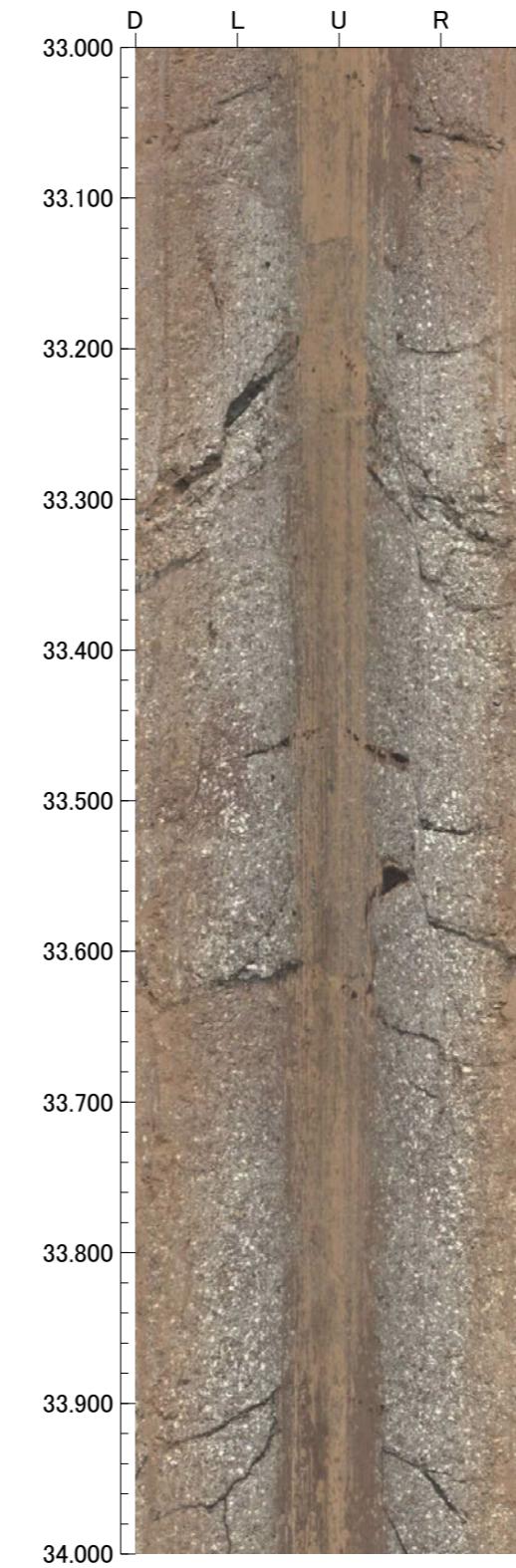
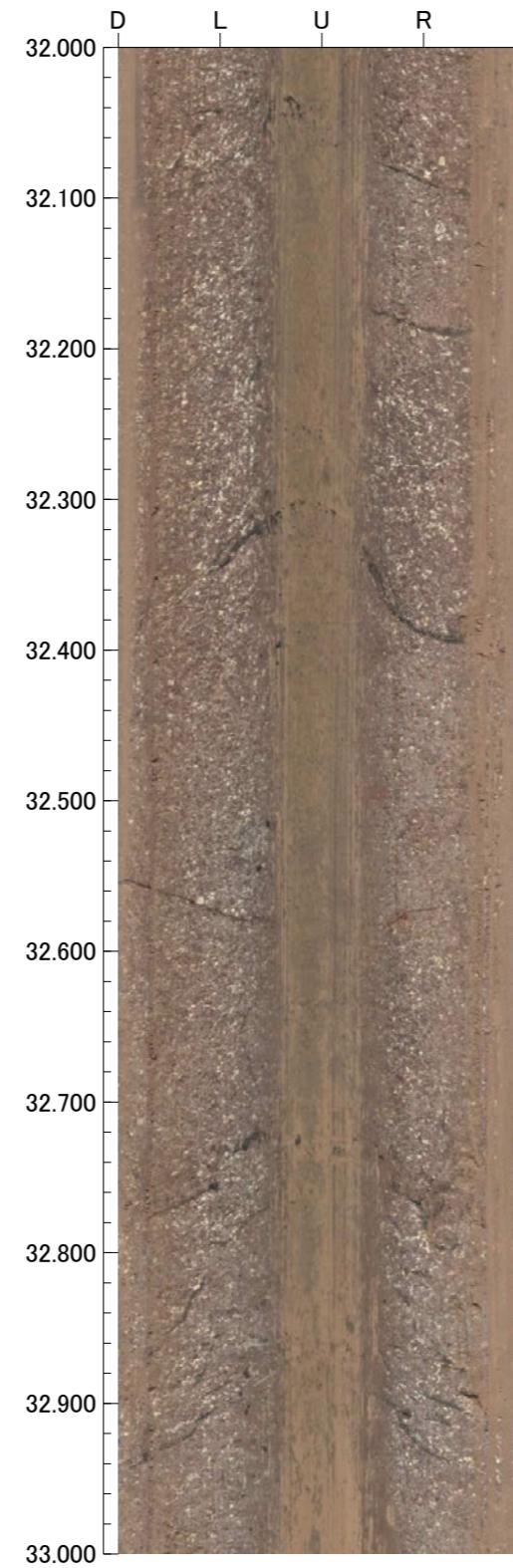
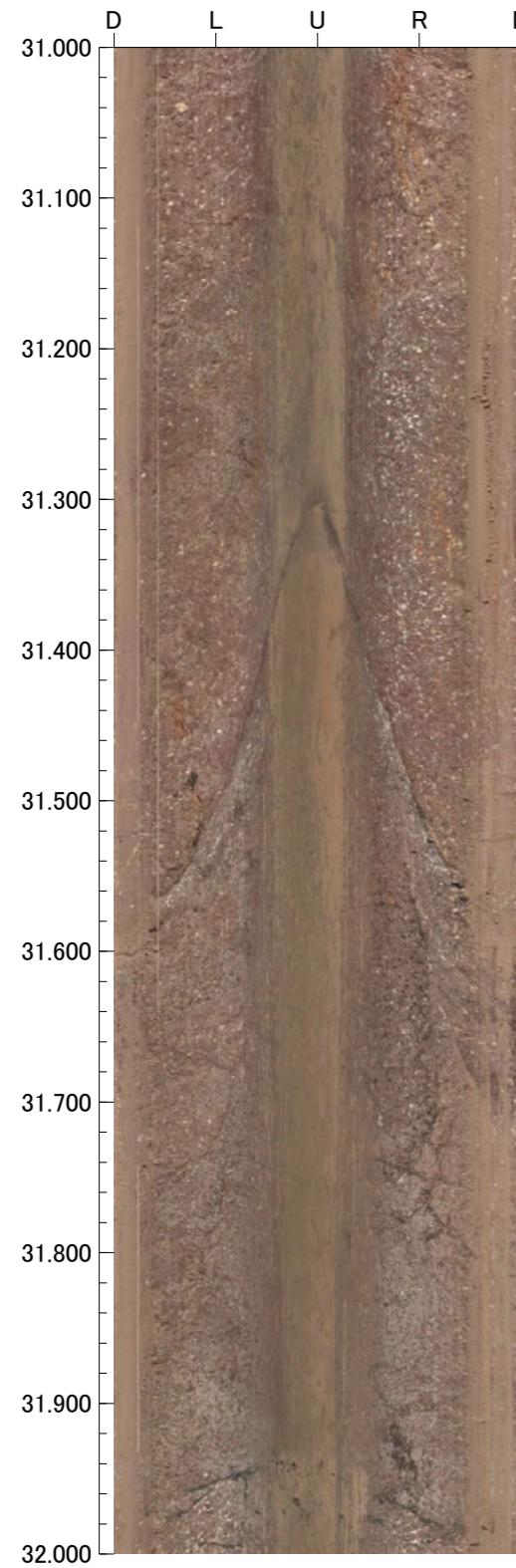
27.000m - 31.000m



孔番 : KD-1号孔

孔方位 : 280 孔傾斜 : -60

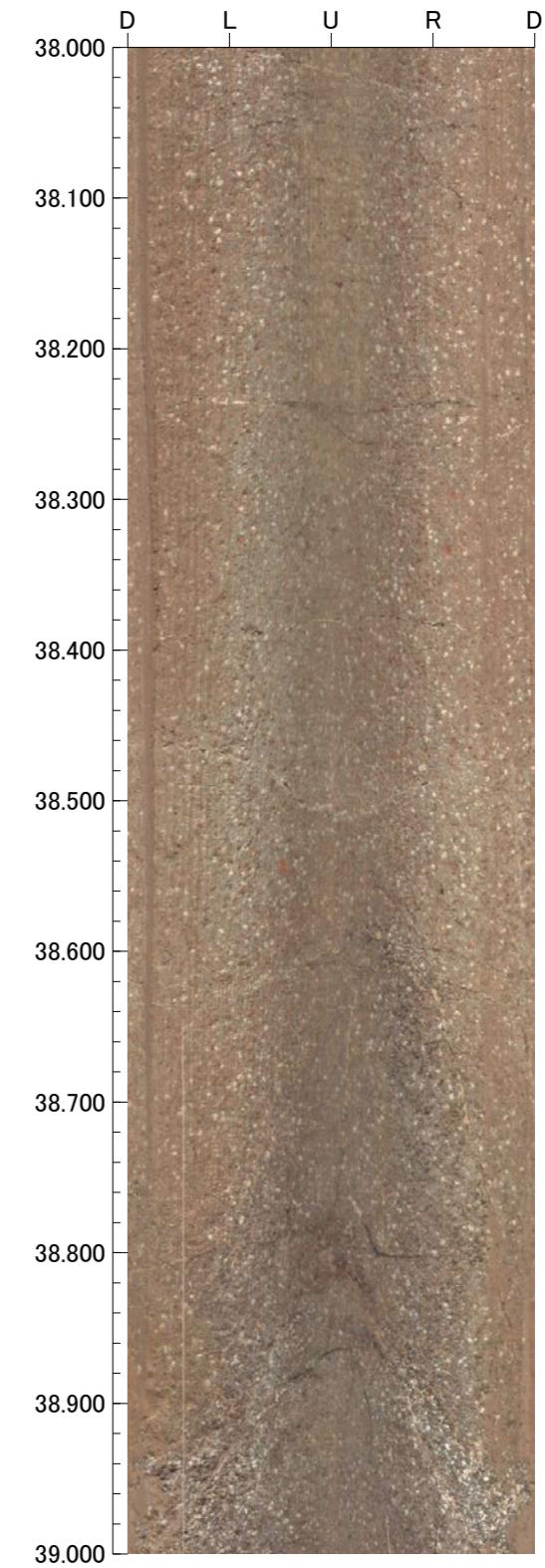
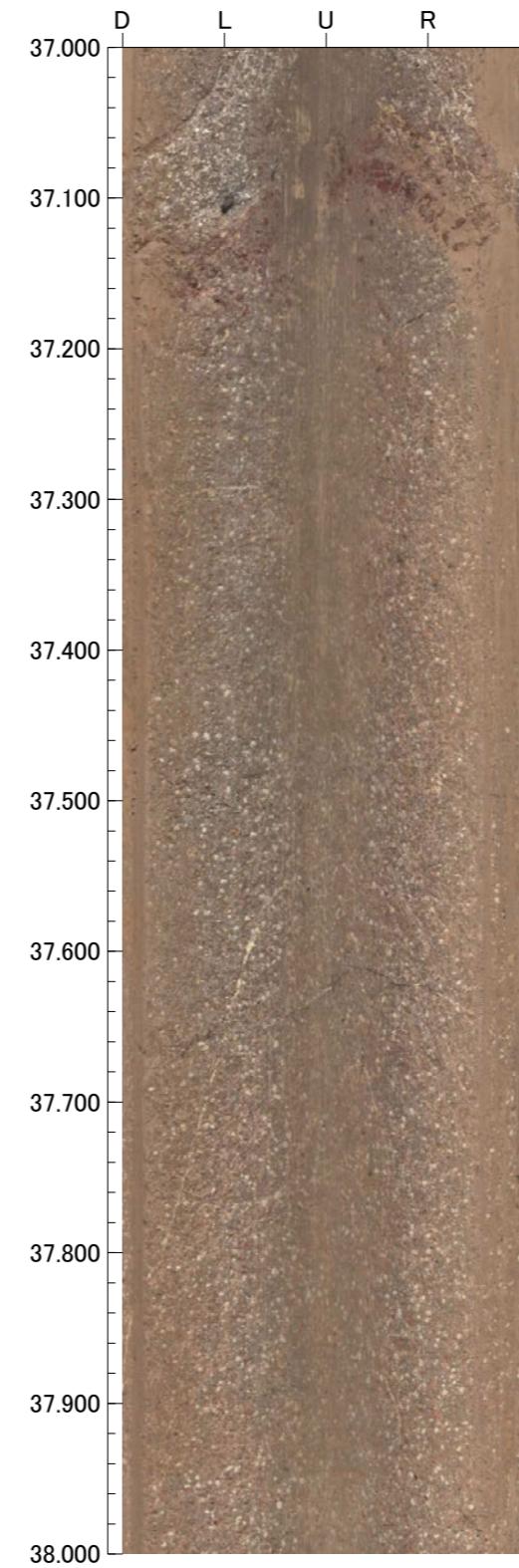
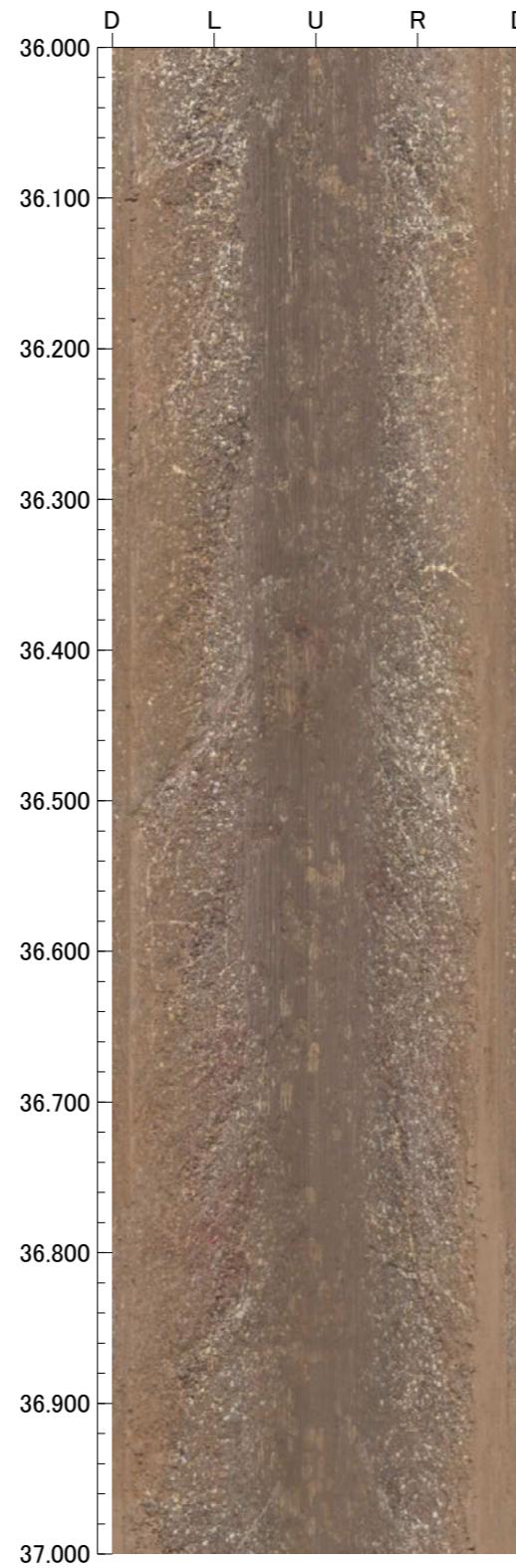
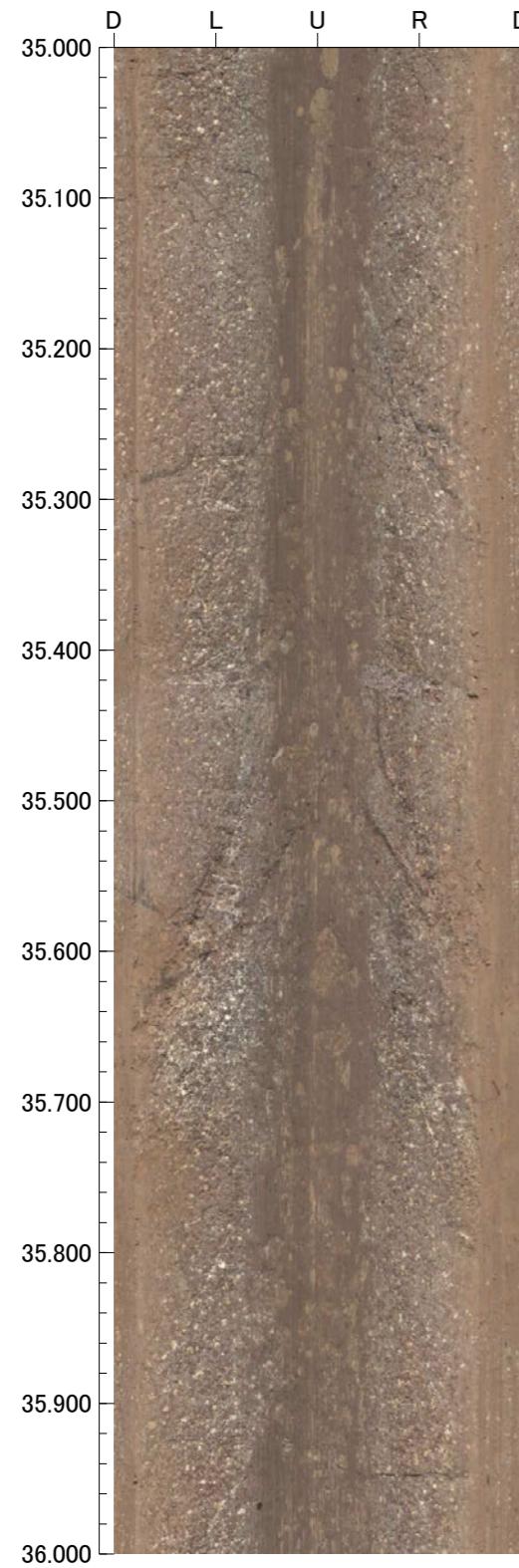
31.000m - 35.000m



孔番 : KD-1号孔

35.000m - 39.000m

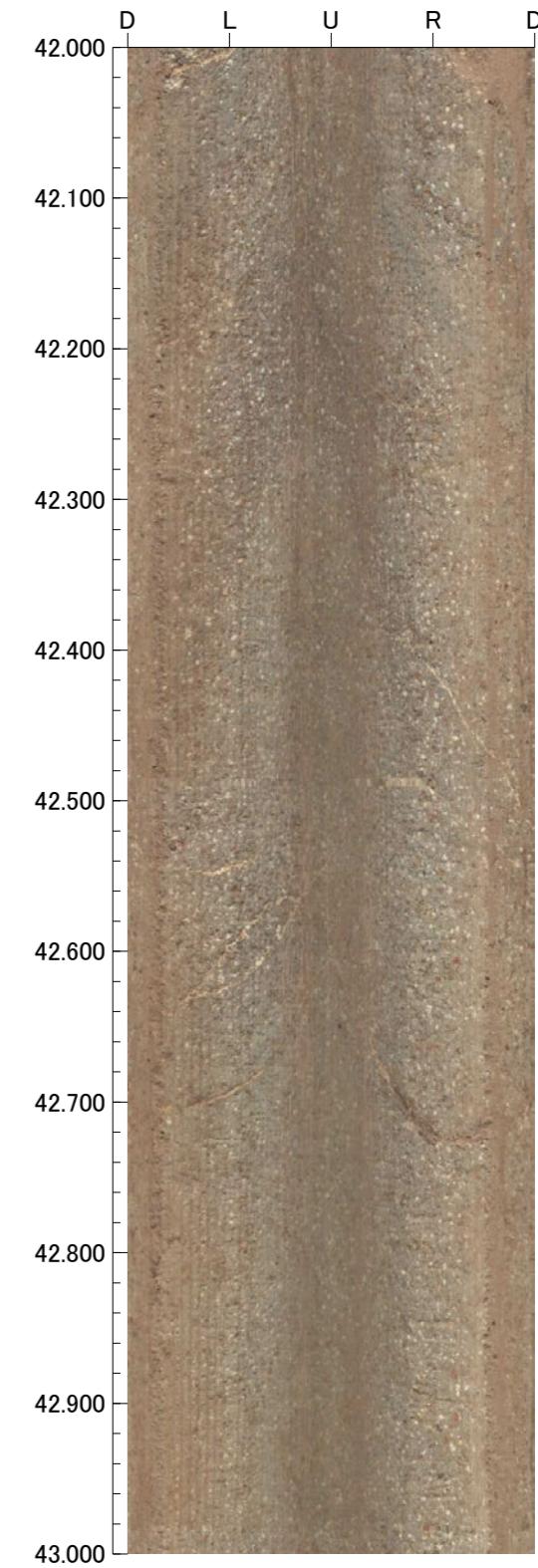
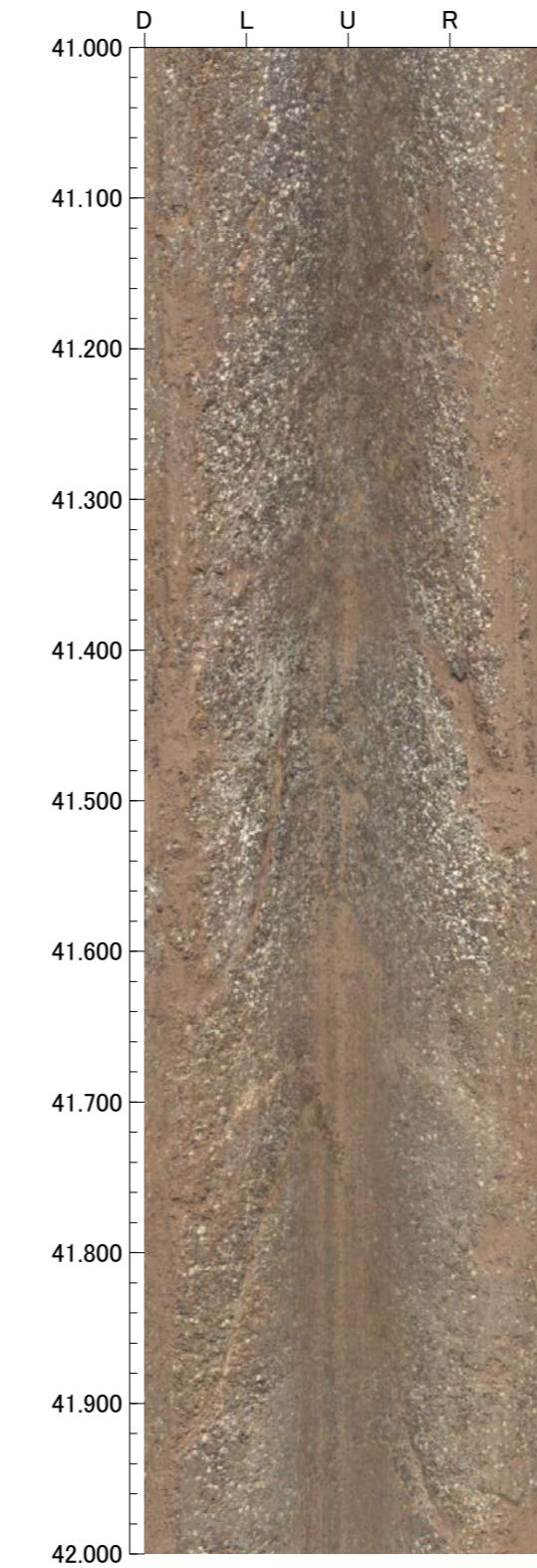
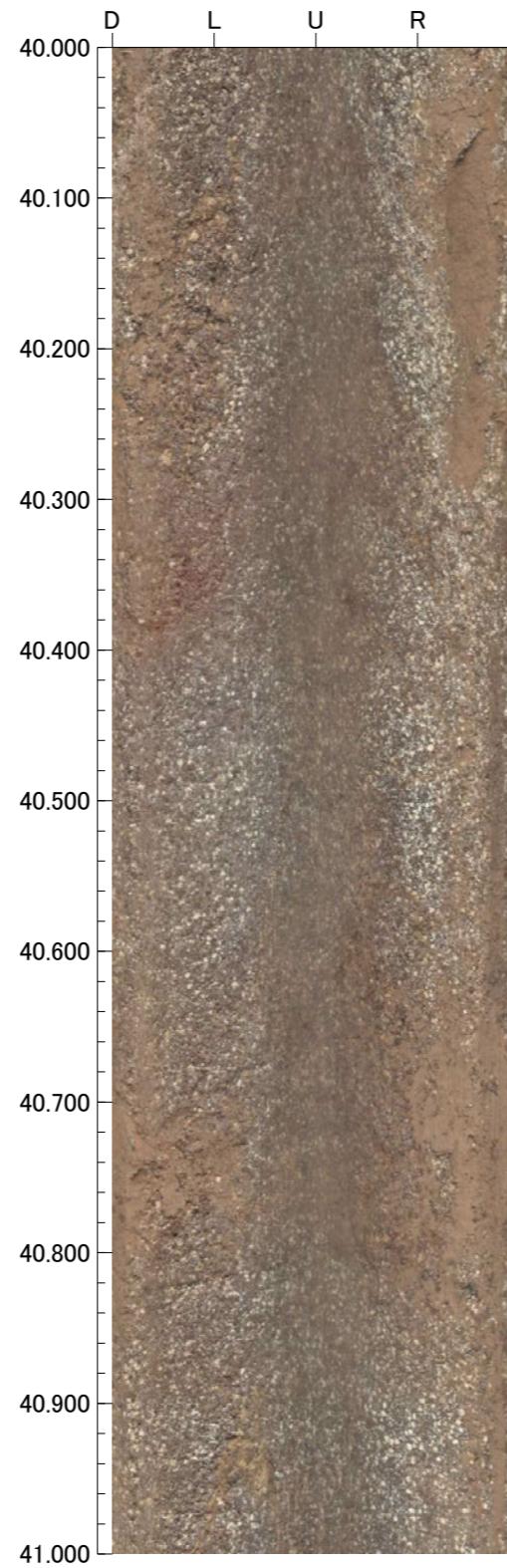
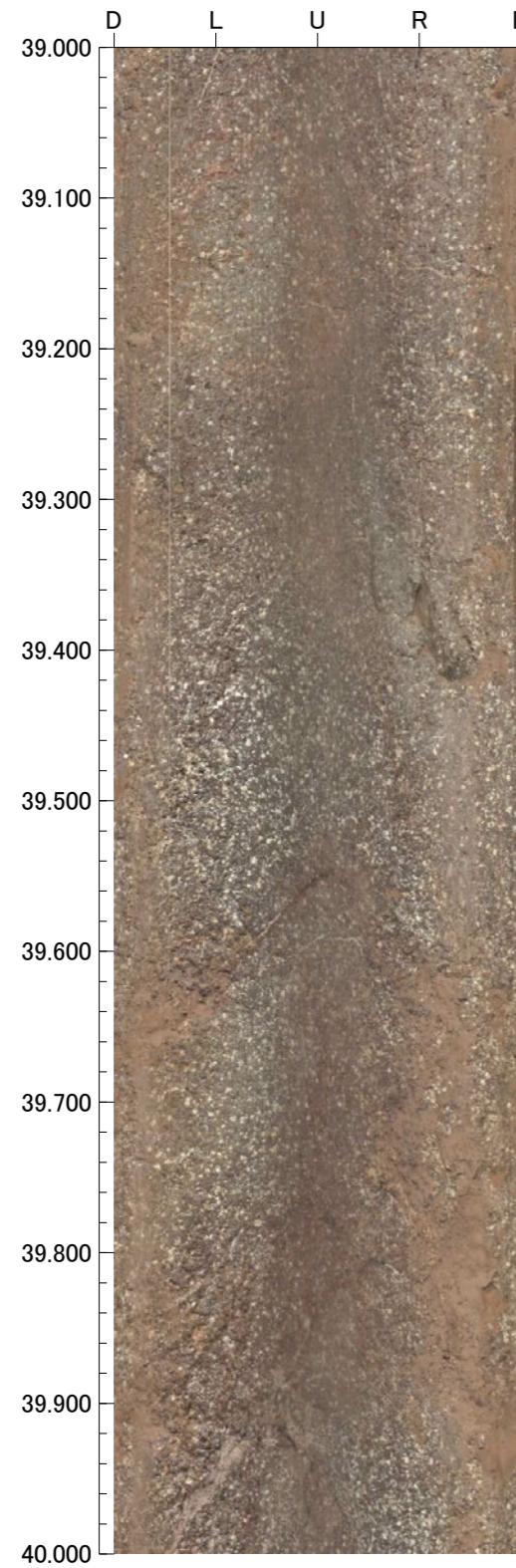
孔方位 : 280 孔傾斜 : -60



孔番 : KD-1号孔

孔方位 : 280 孔傾斜 : -60

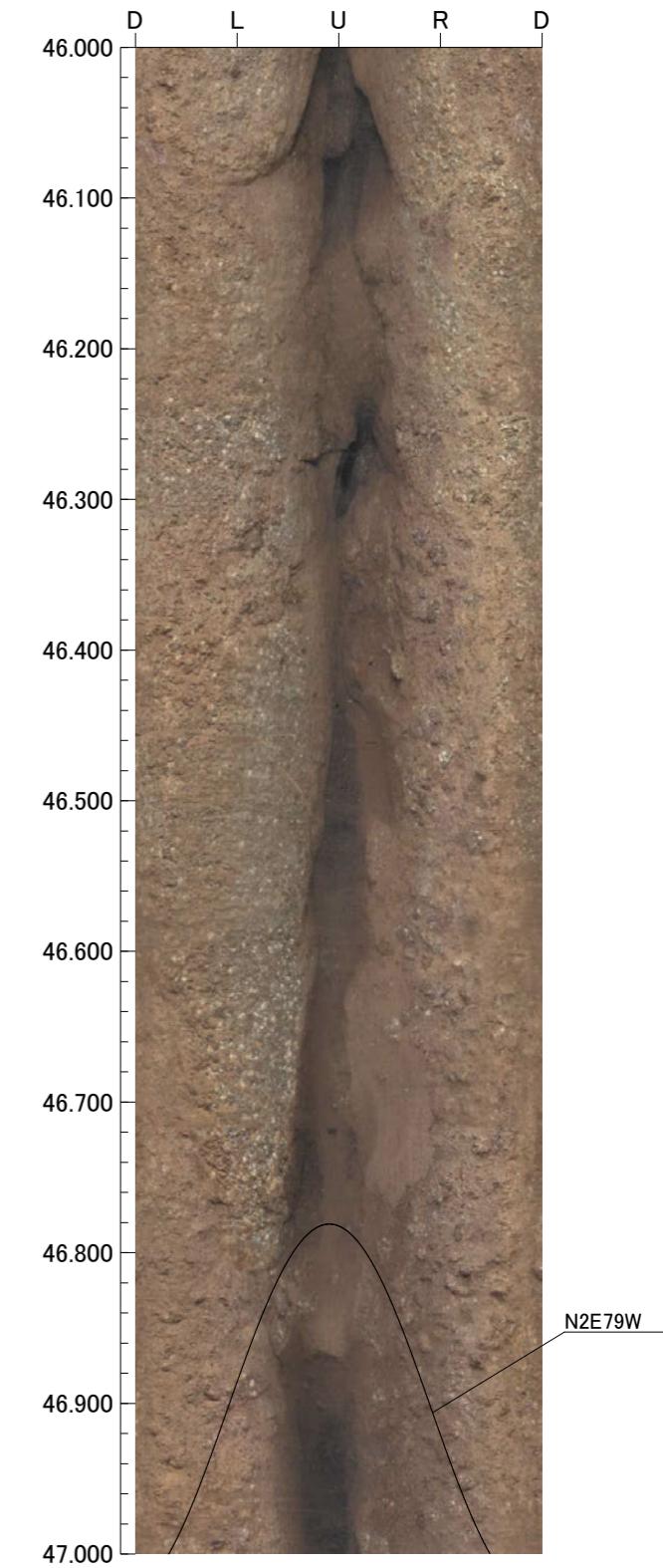
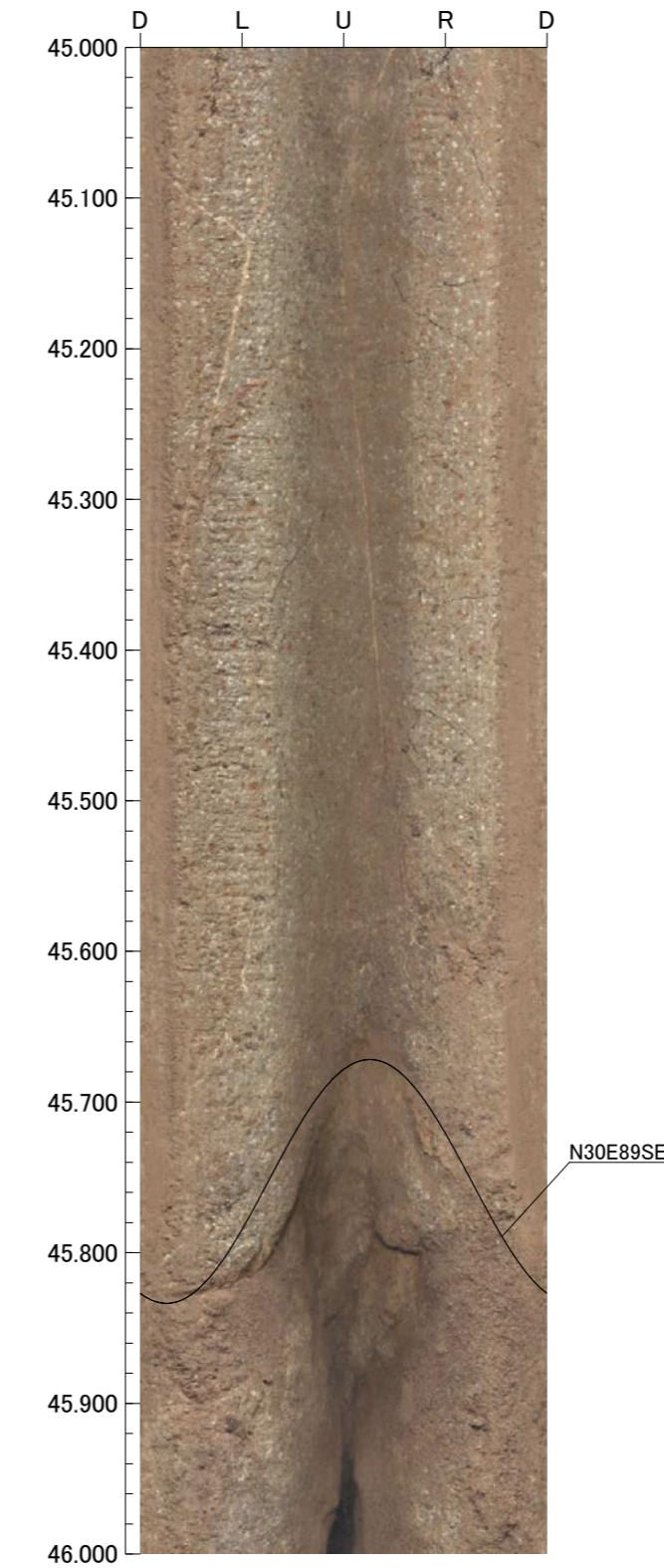
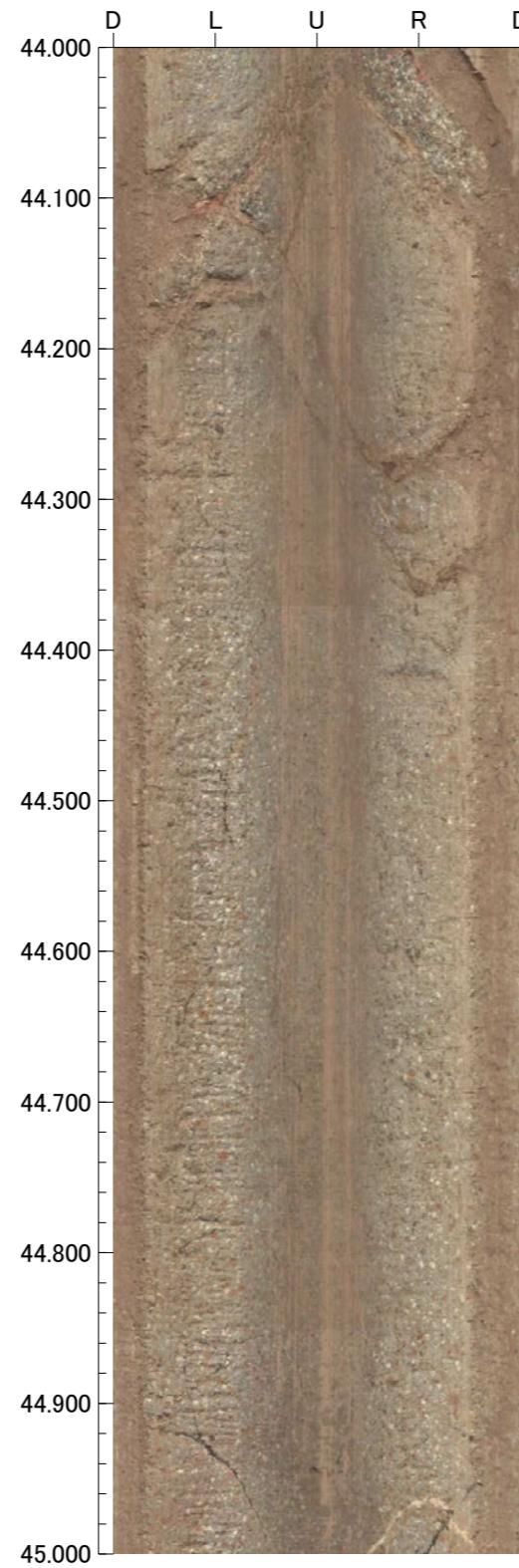
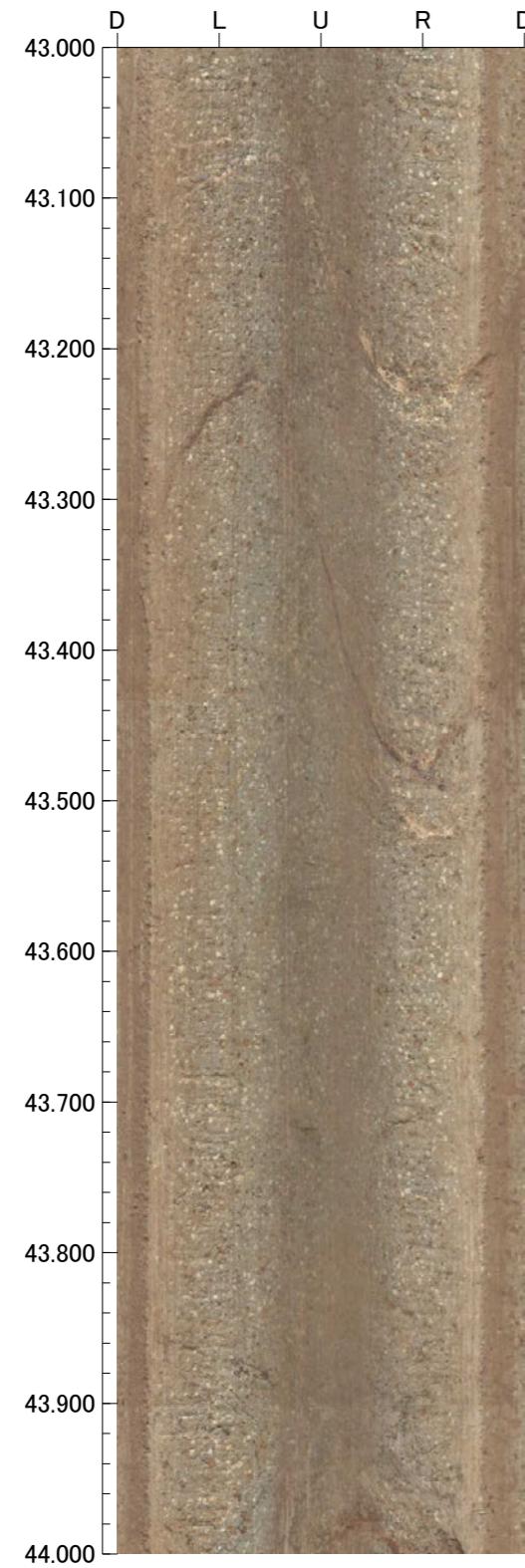
39.000m - 43.000m



孔番 : KD-1号孔

孔方位 : 280 孔傾斜 : -60

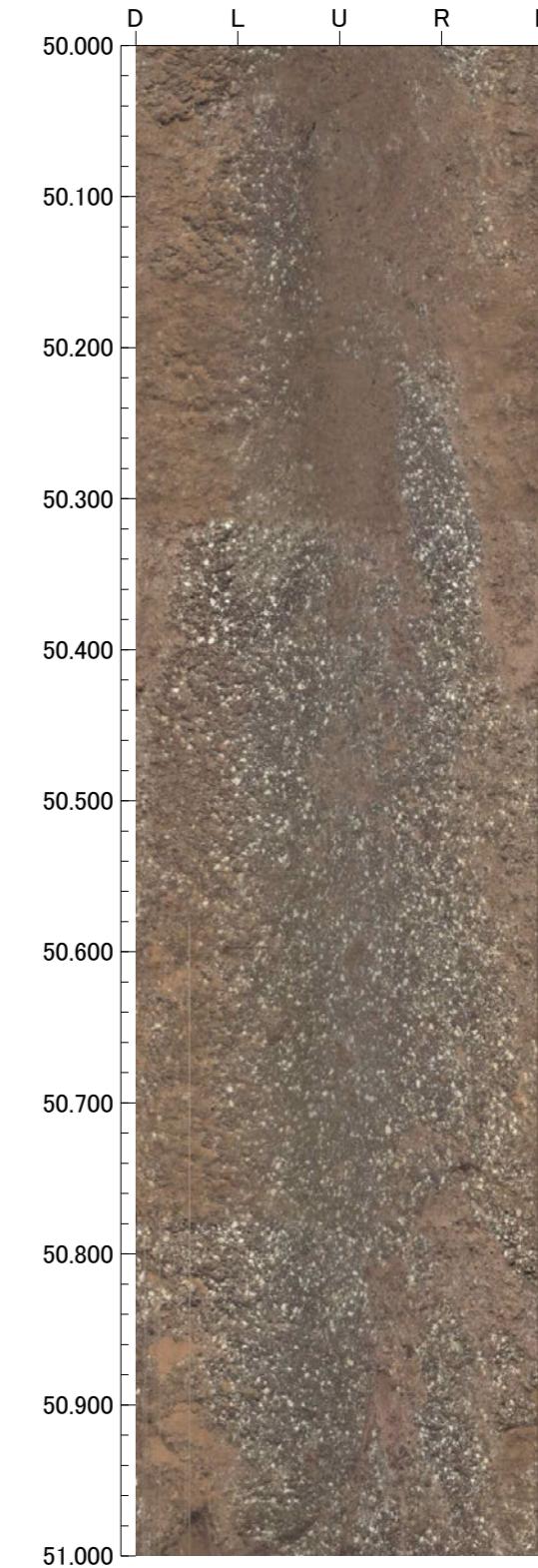
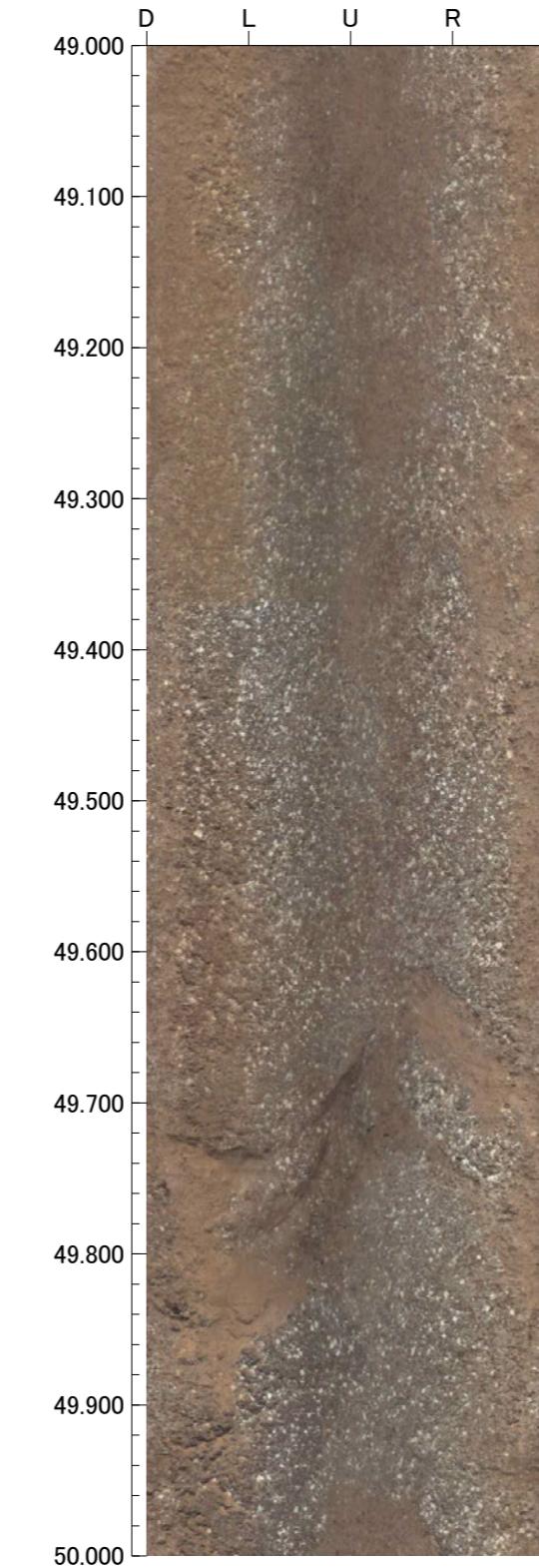
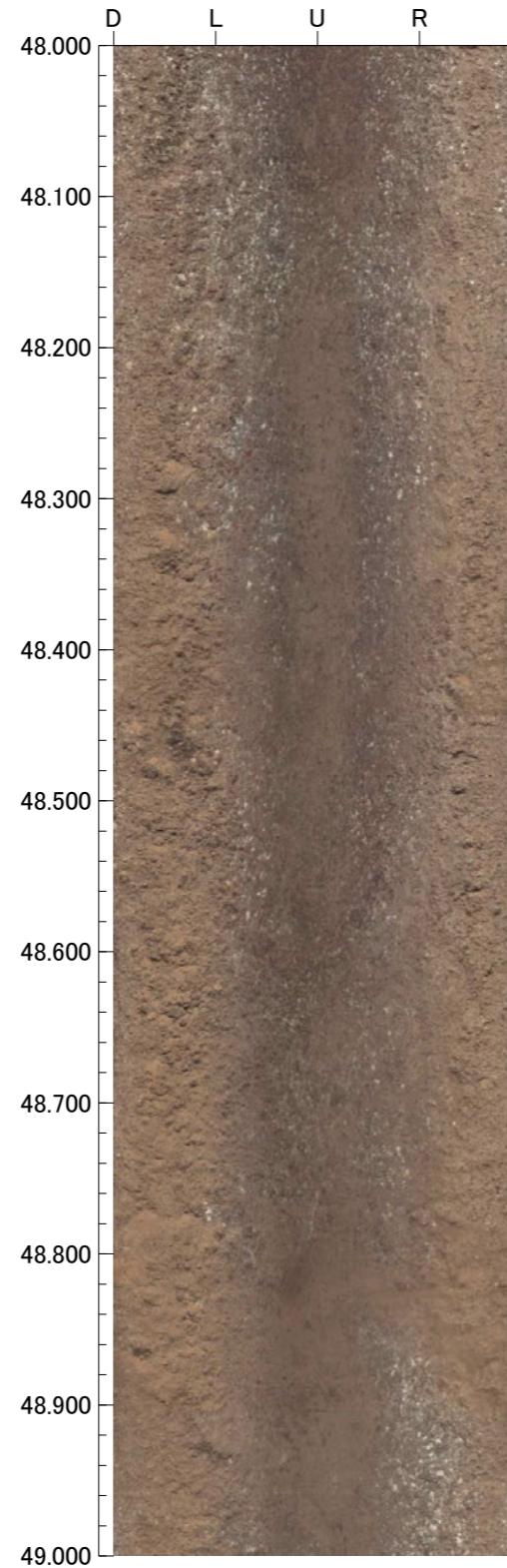
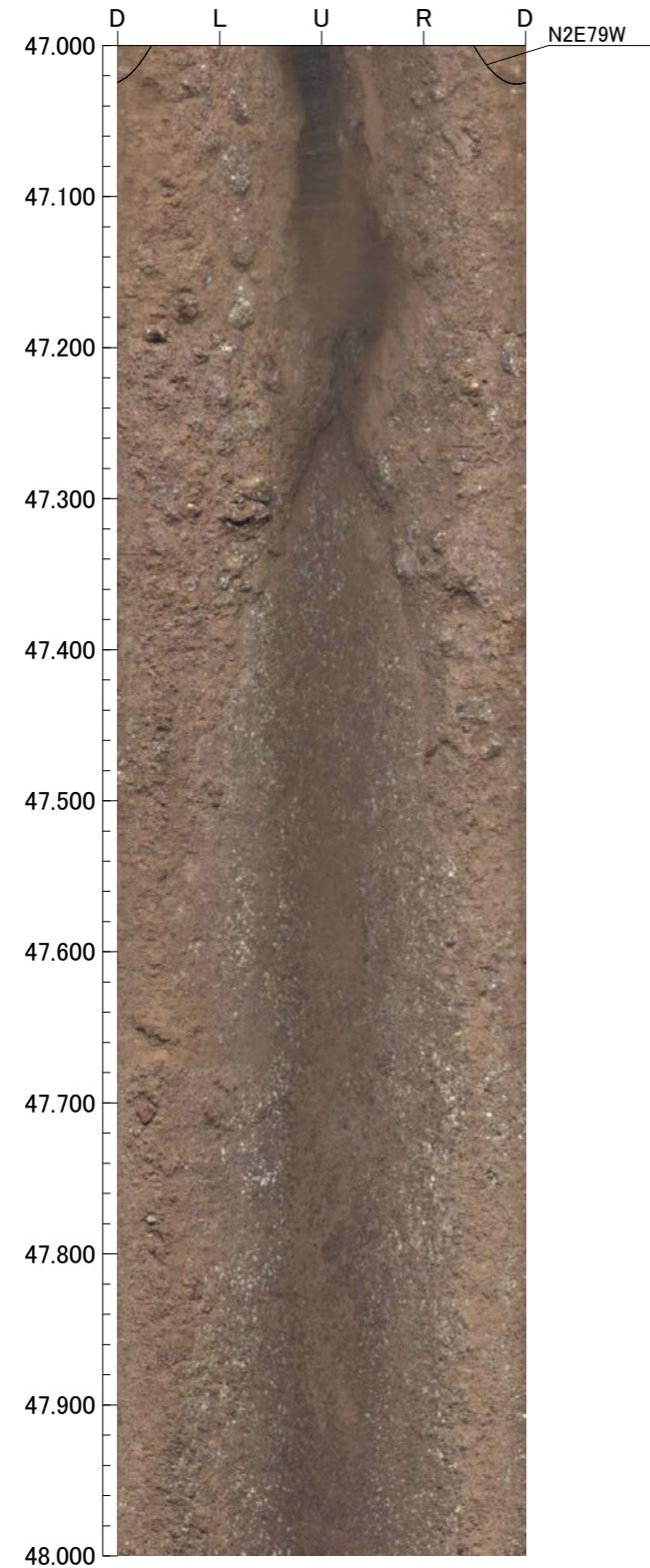
43.000m - 47.000m



孔番 : KD-1号孔

47.000m – 51.000m

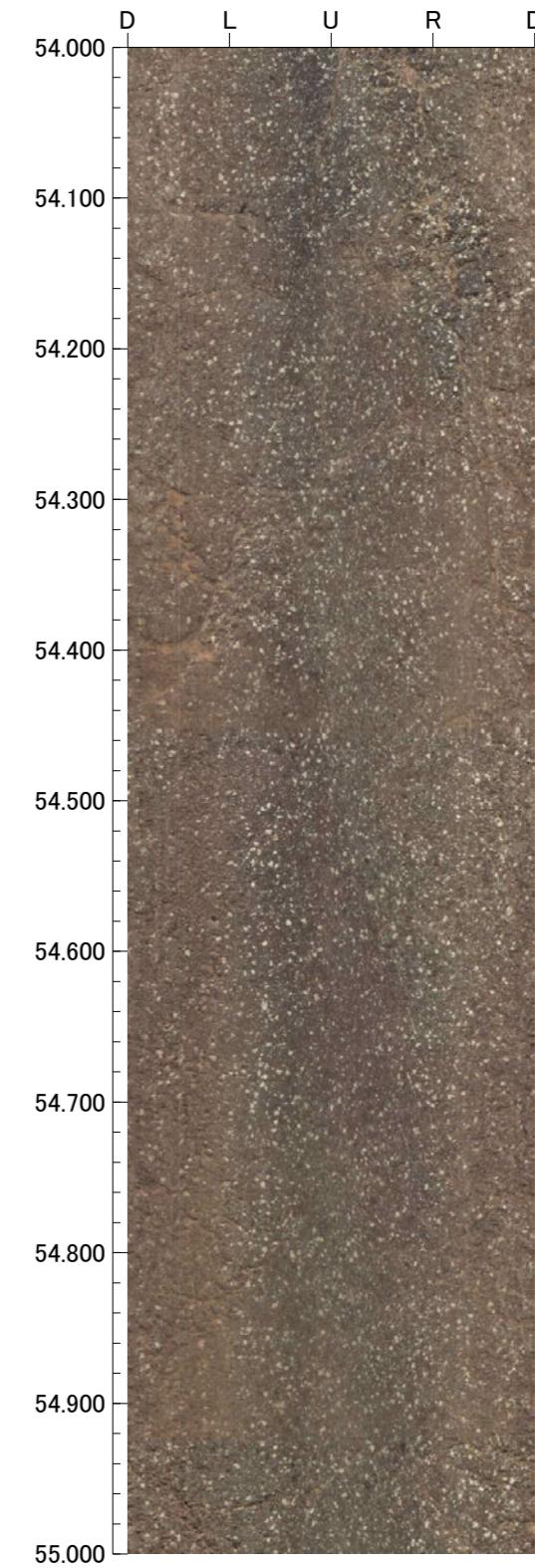
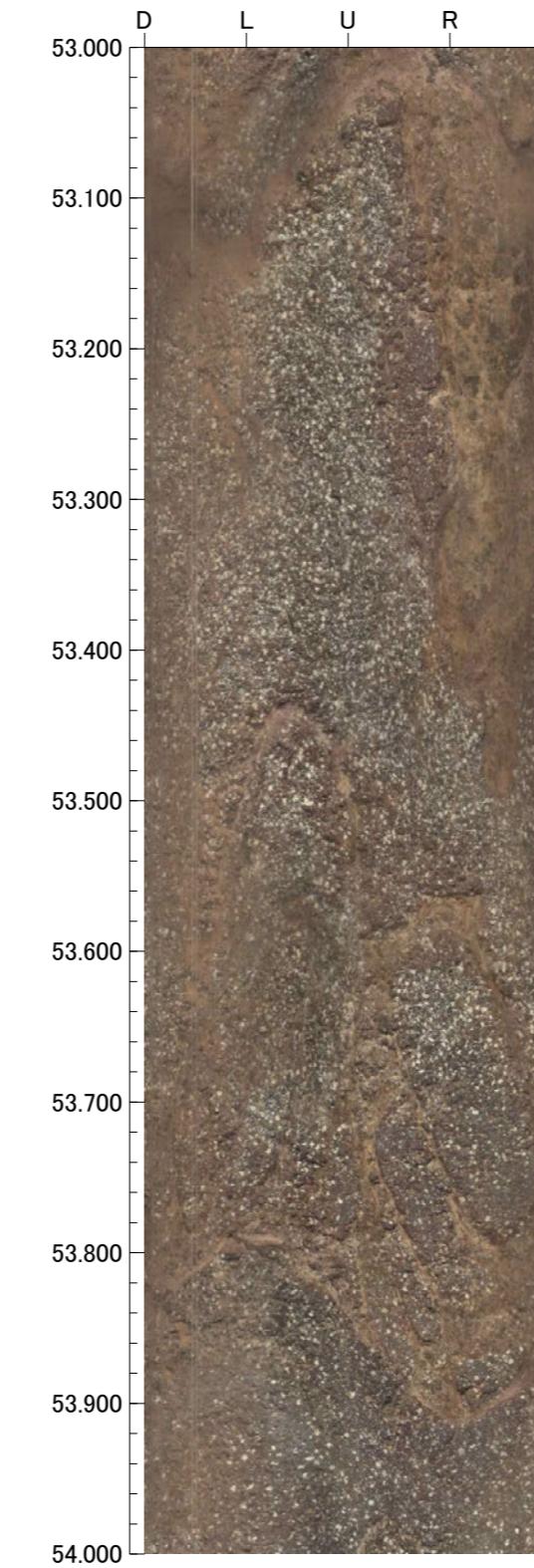
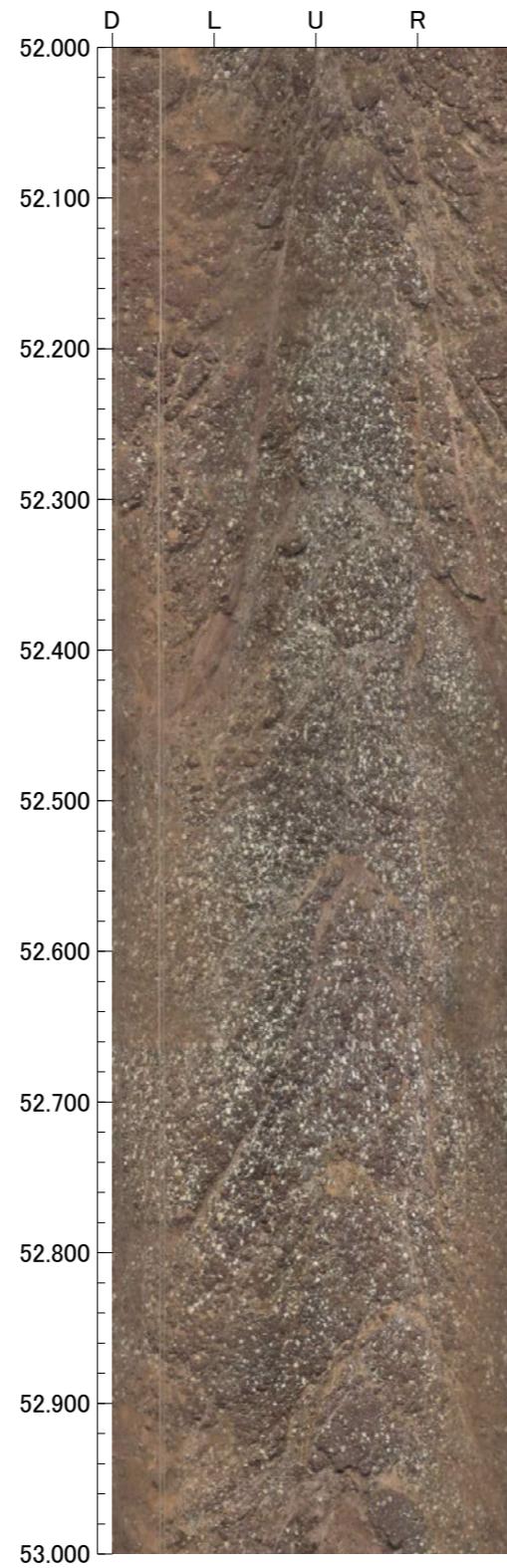
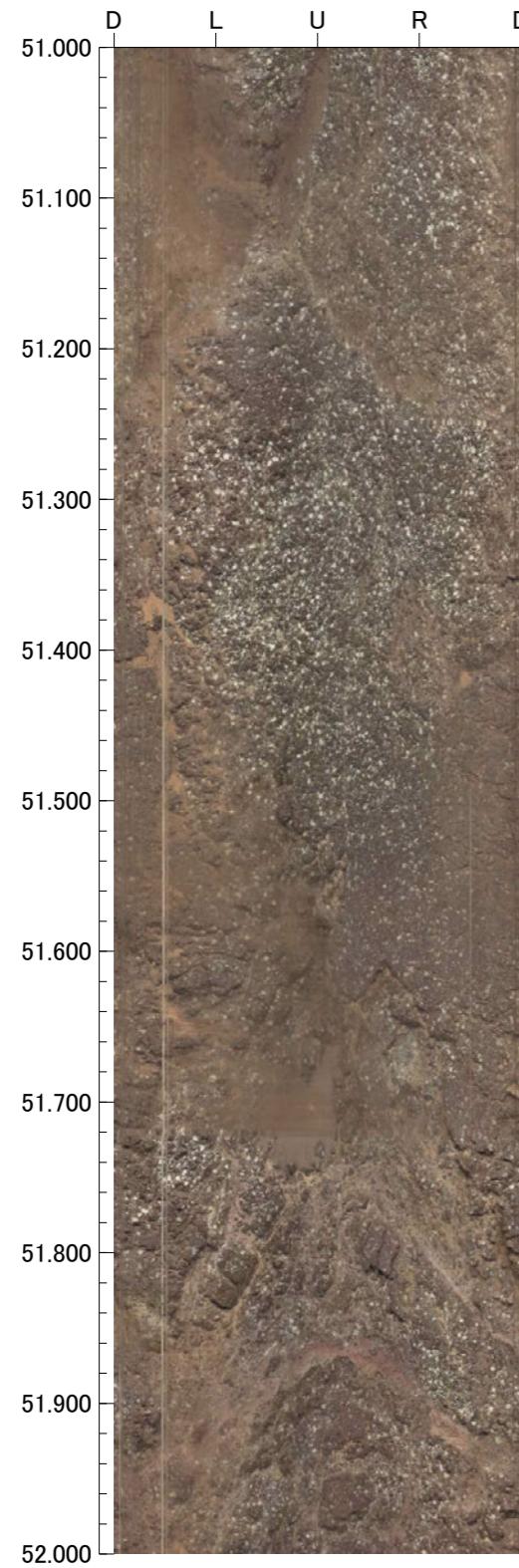
孔方位 : 280 孔傾斜 : -60



孔番 : KD-1号孔

孔方位 : 280 孔傾斜 : -60

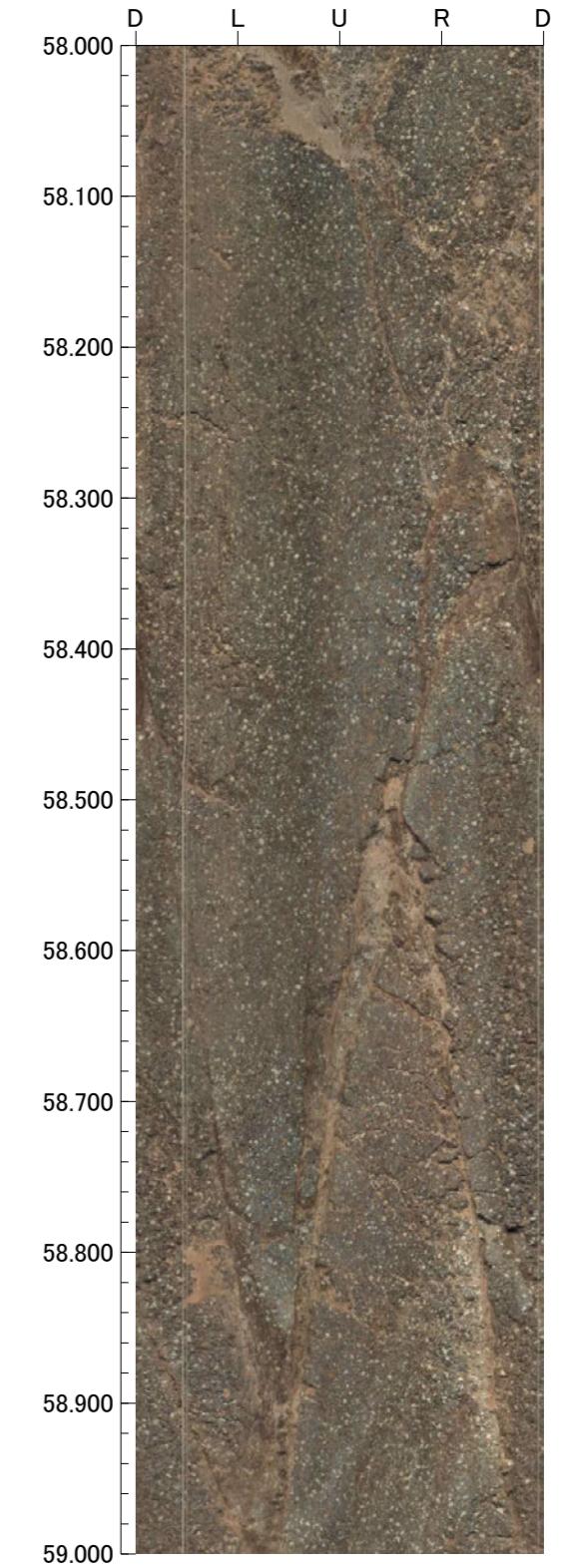
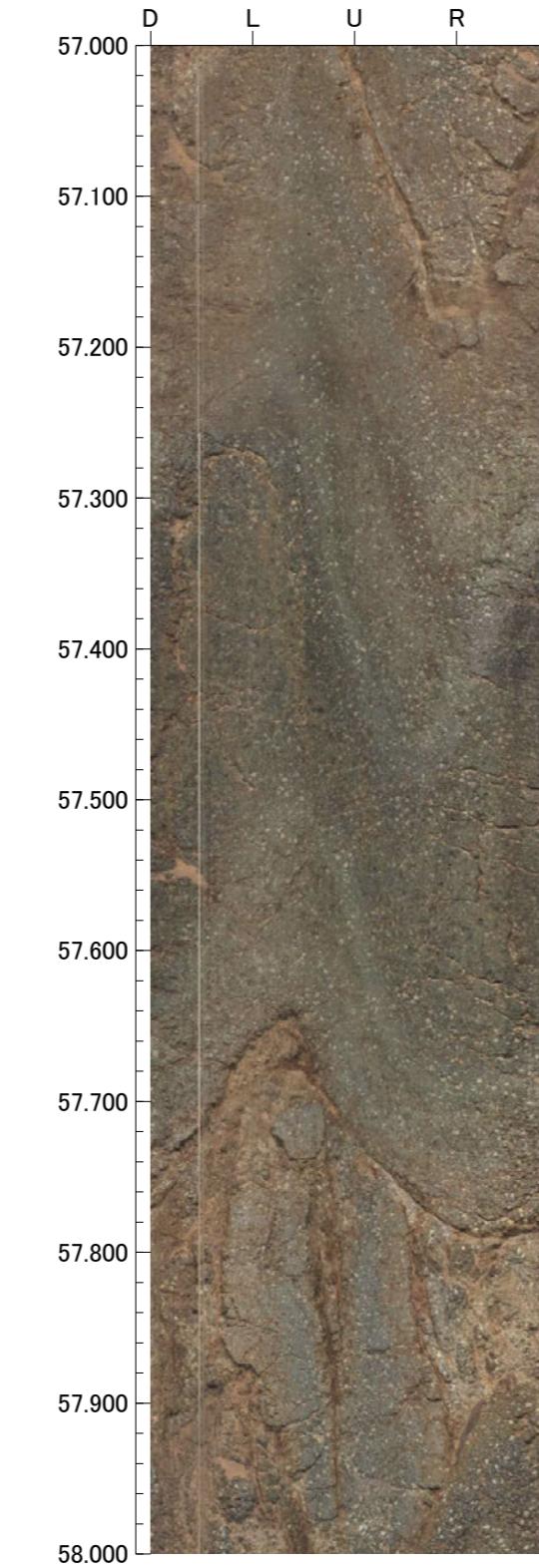
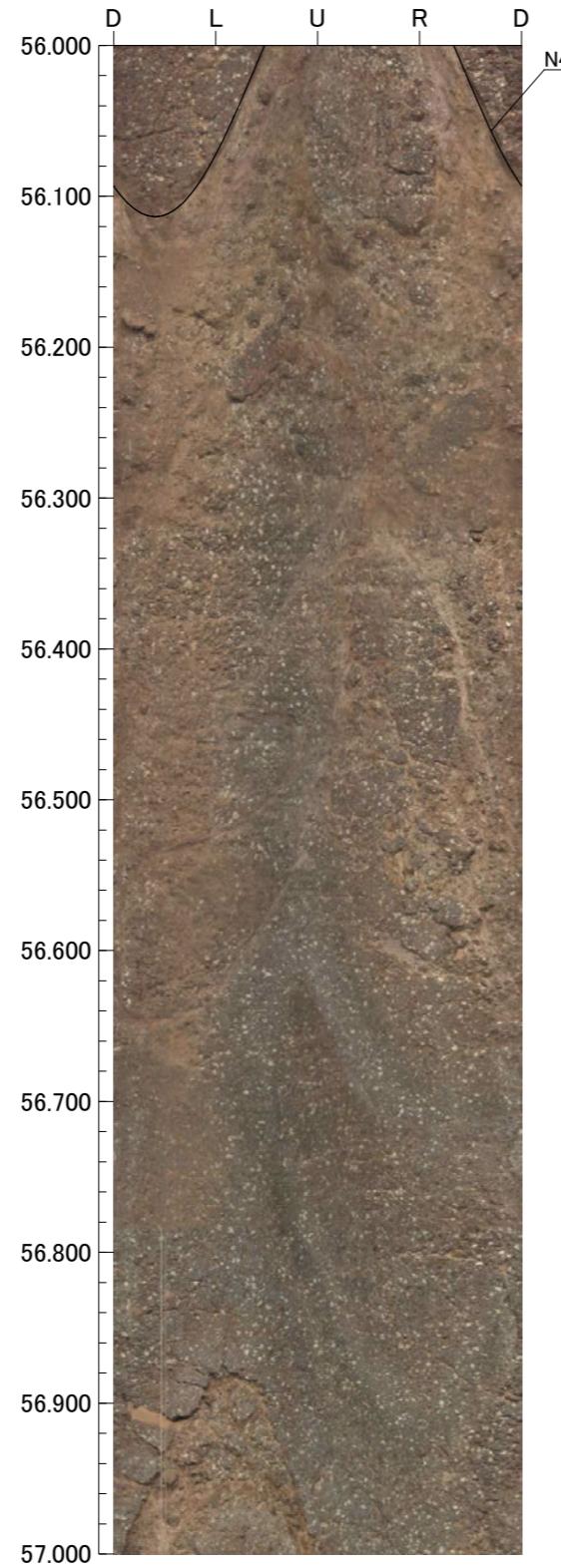
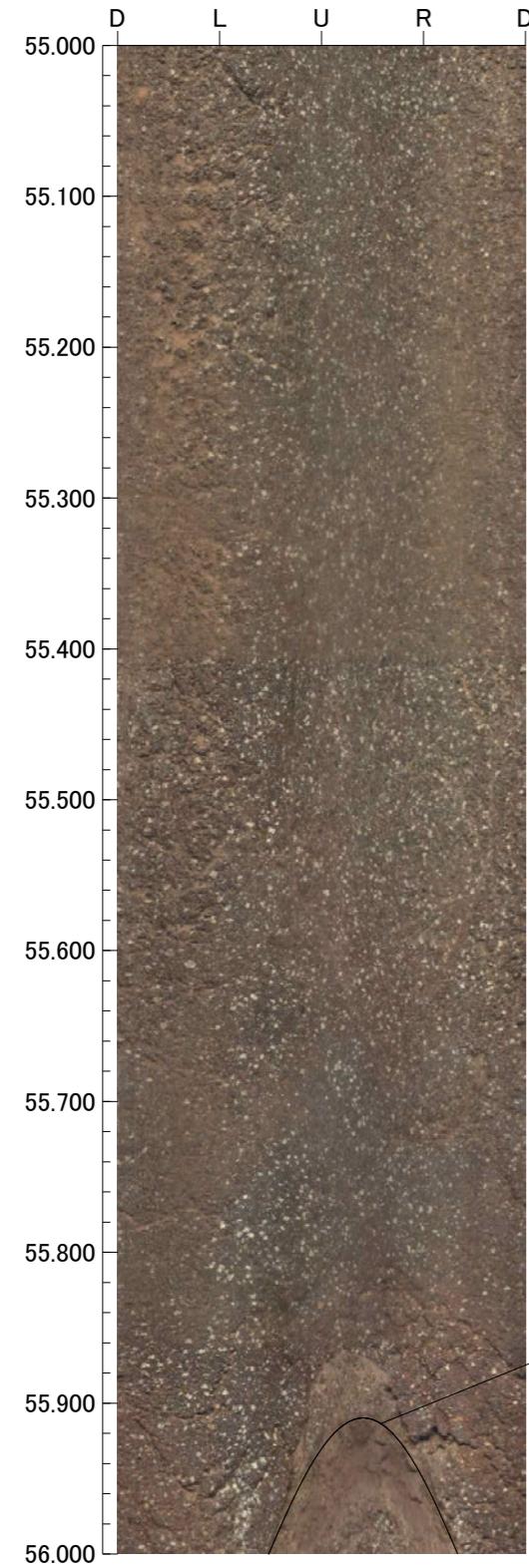
51.000m - 55.000m



孔番 : KD-1号孔

55.000m - 59.000m

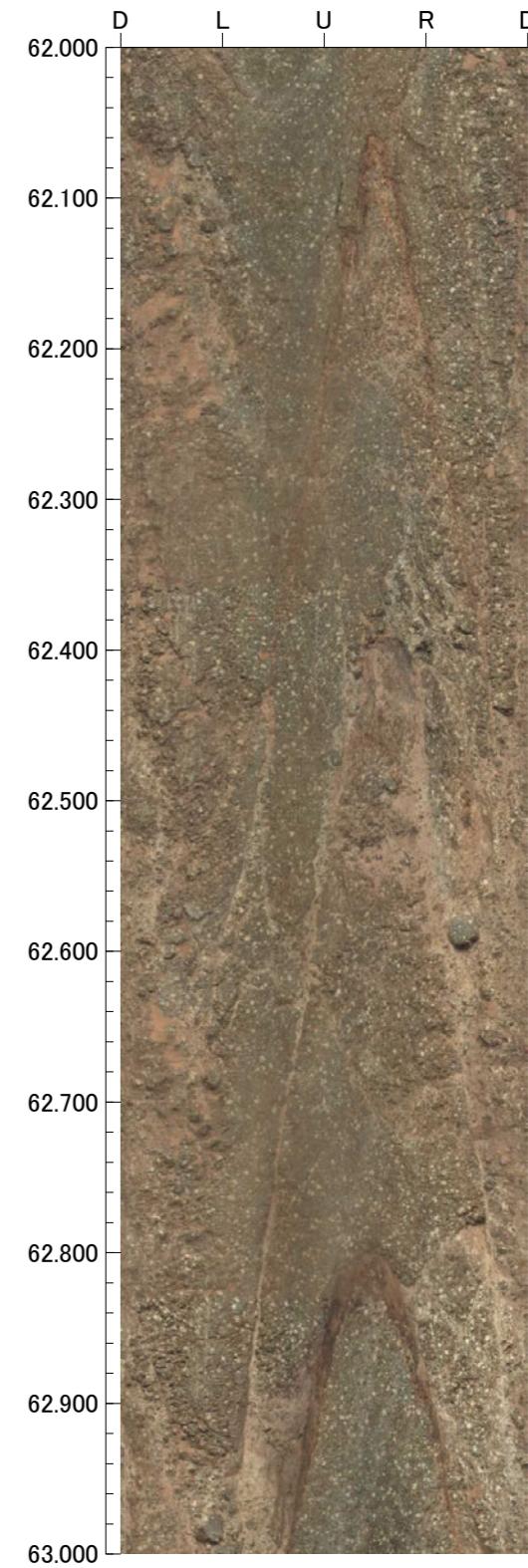
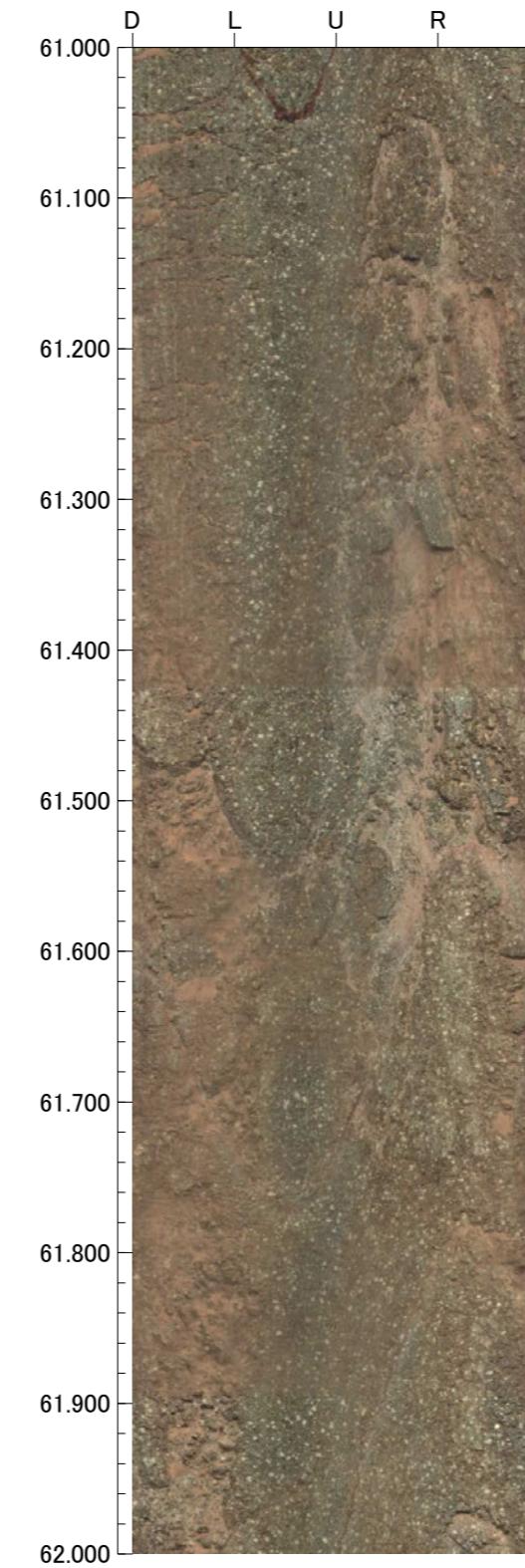
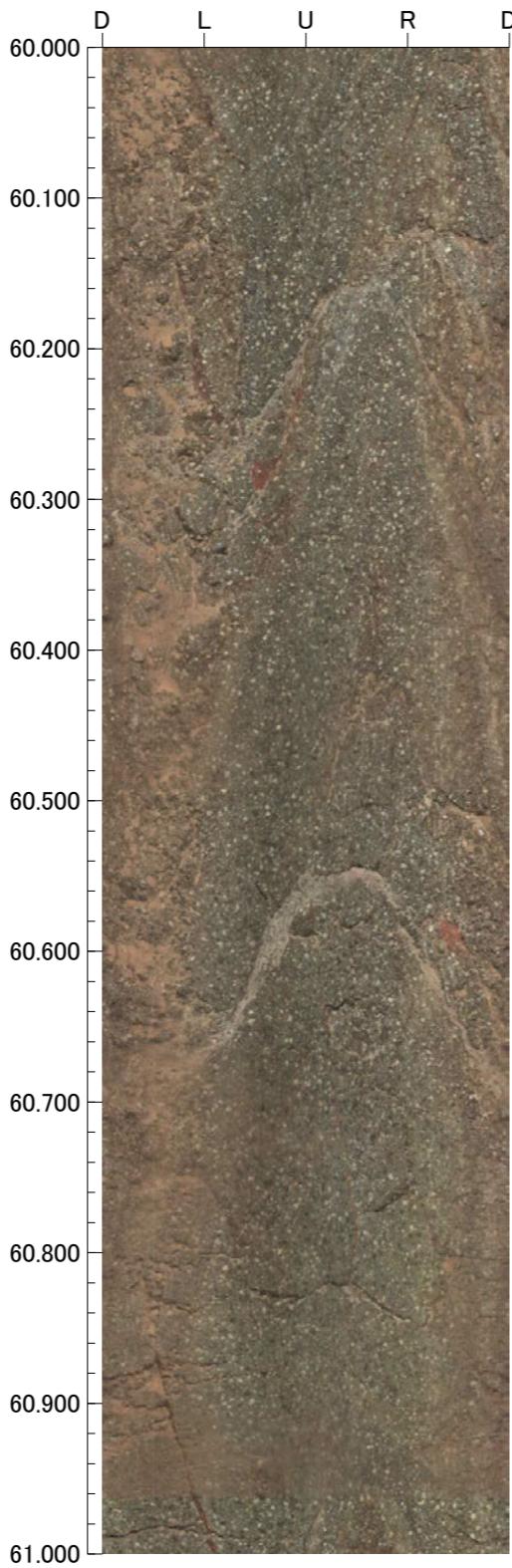
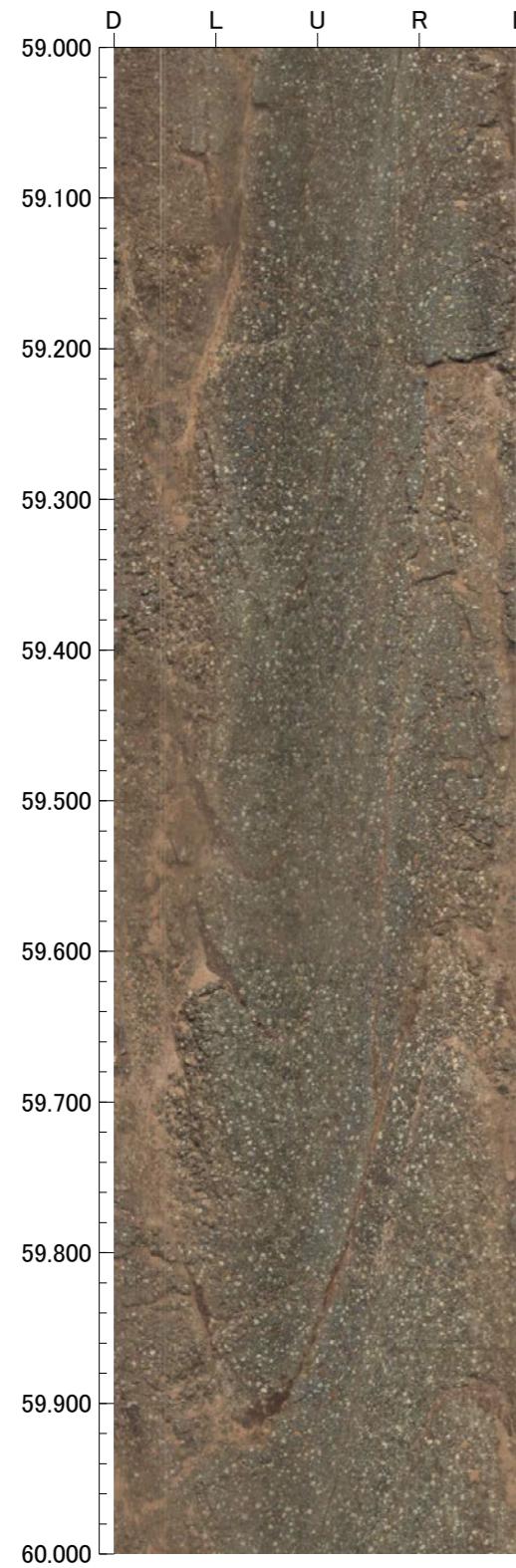
孔方位 : 280 孔傾斜 : -60



孔番 : KD-1号孔

59.000m - 63.000m

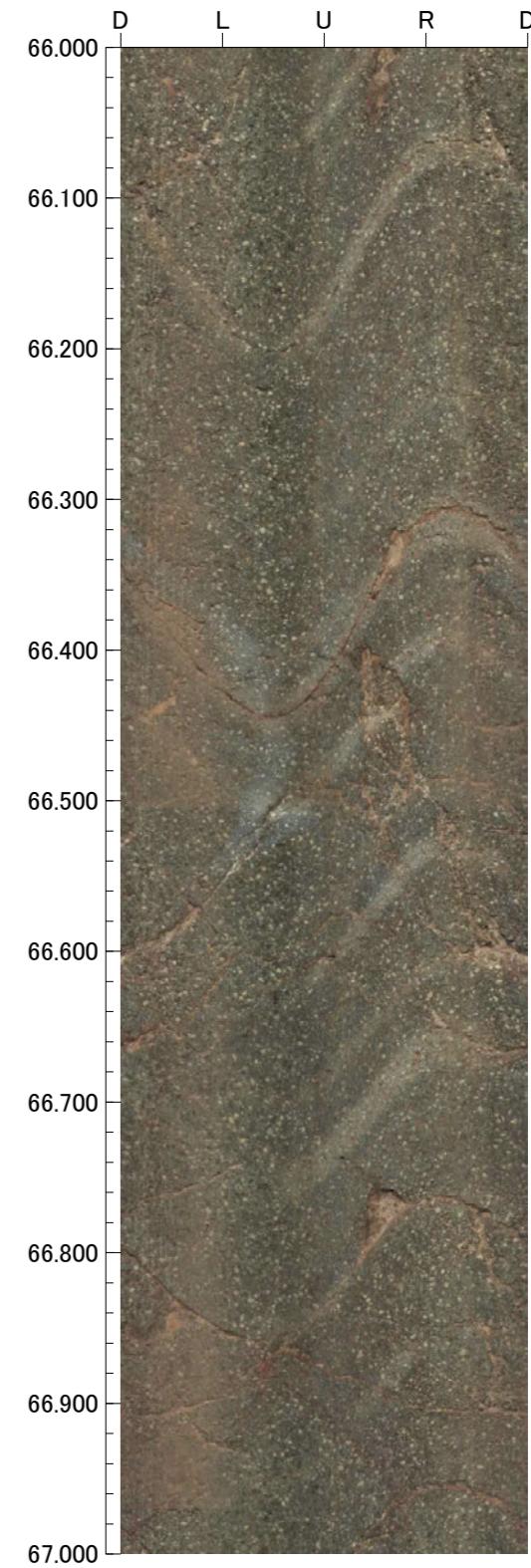
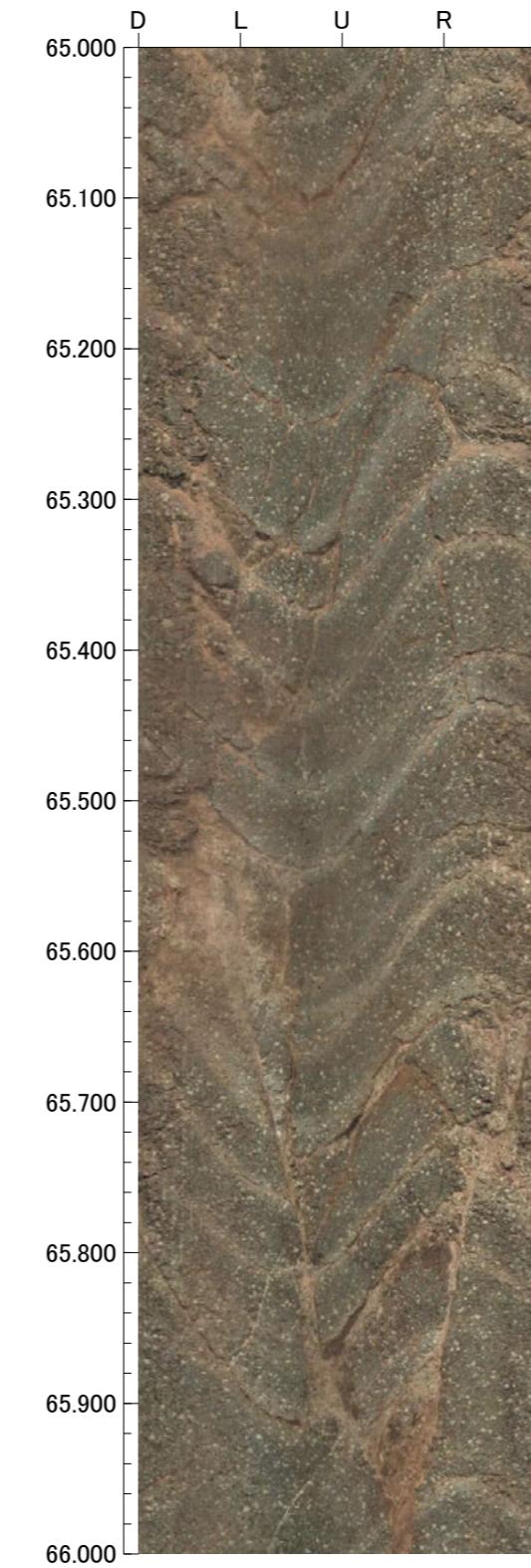
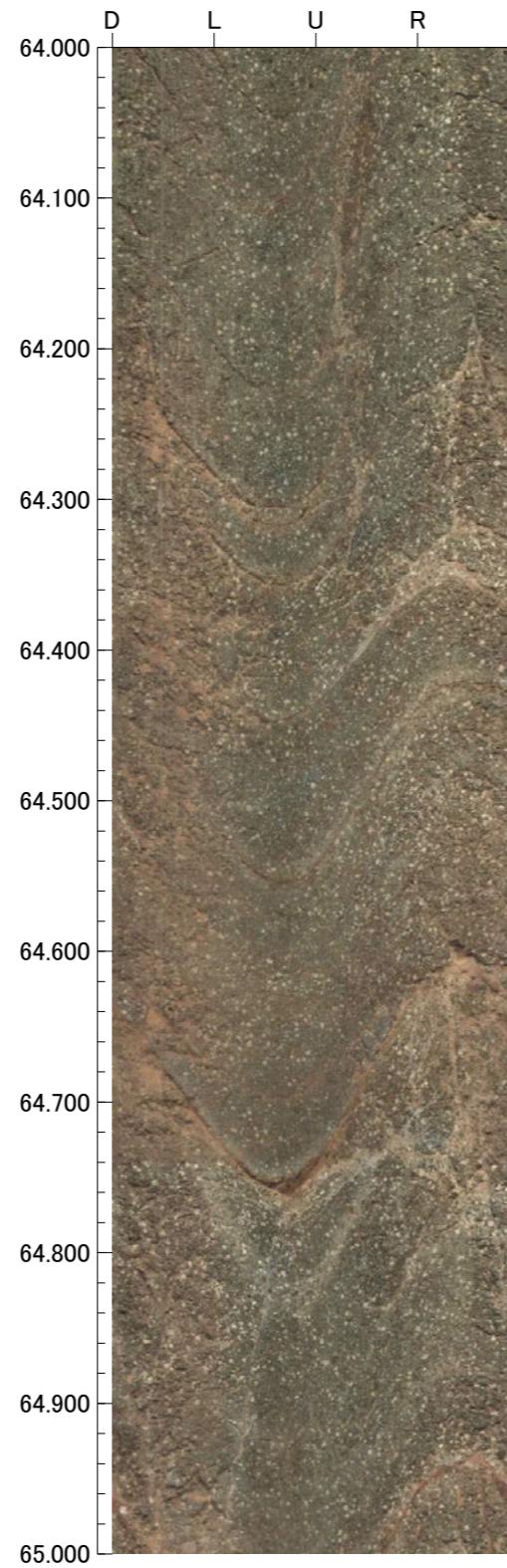
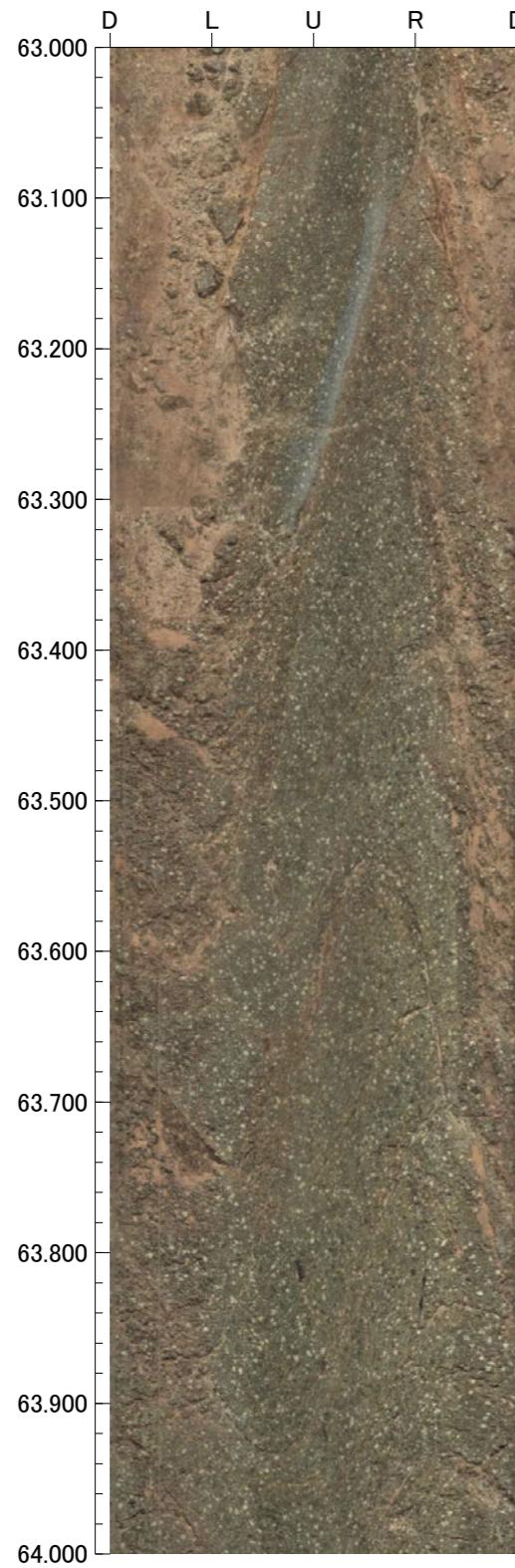
孔方位 : 280 孔傾斜 : -60



孔番 : KD-1号孔

孔方位 : 280 孔傾斜 : -60

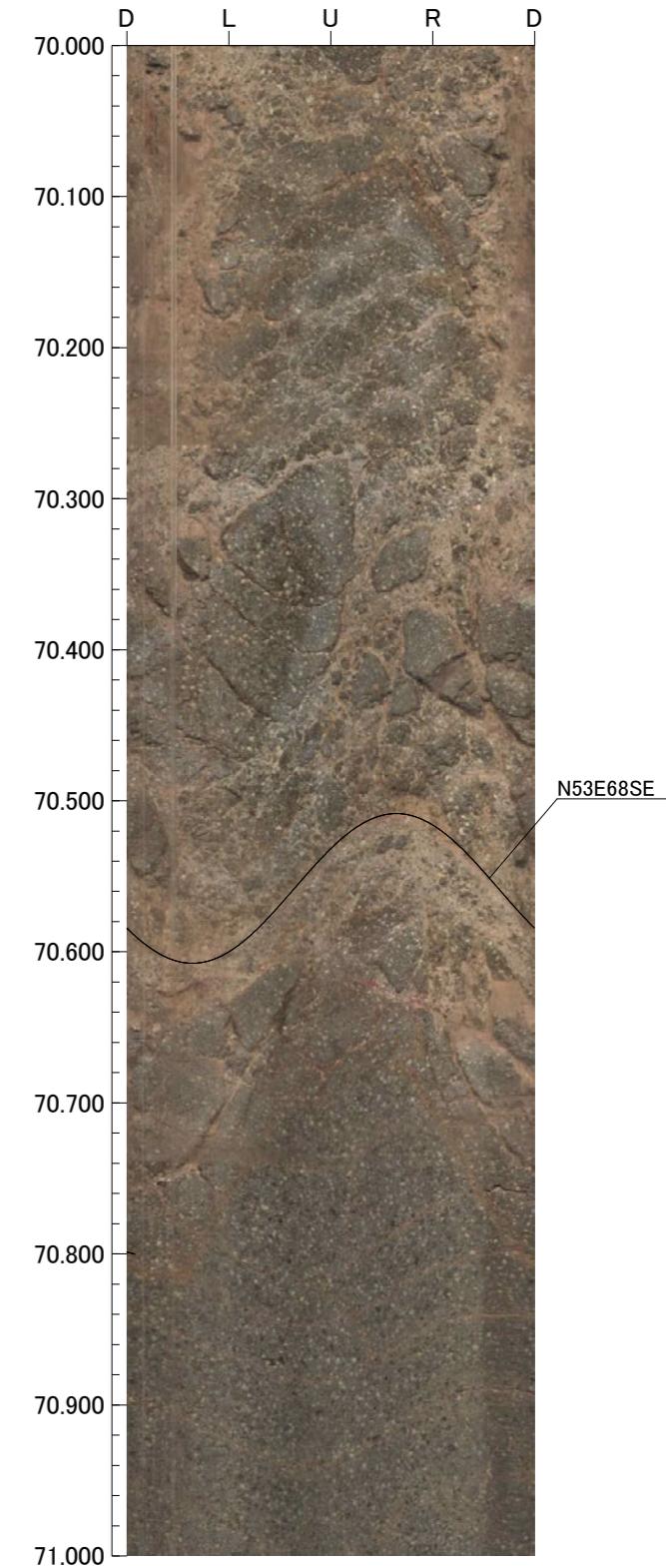
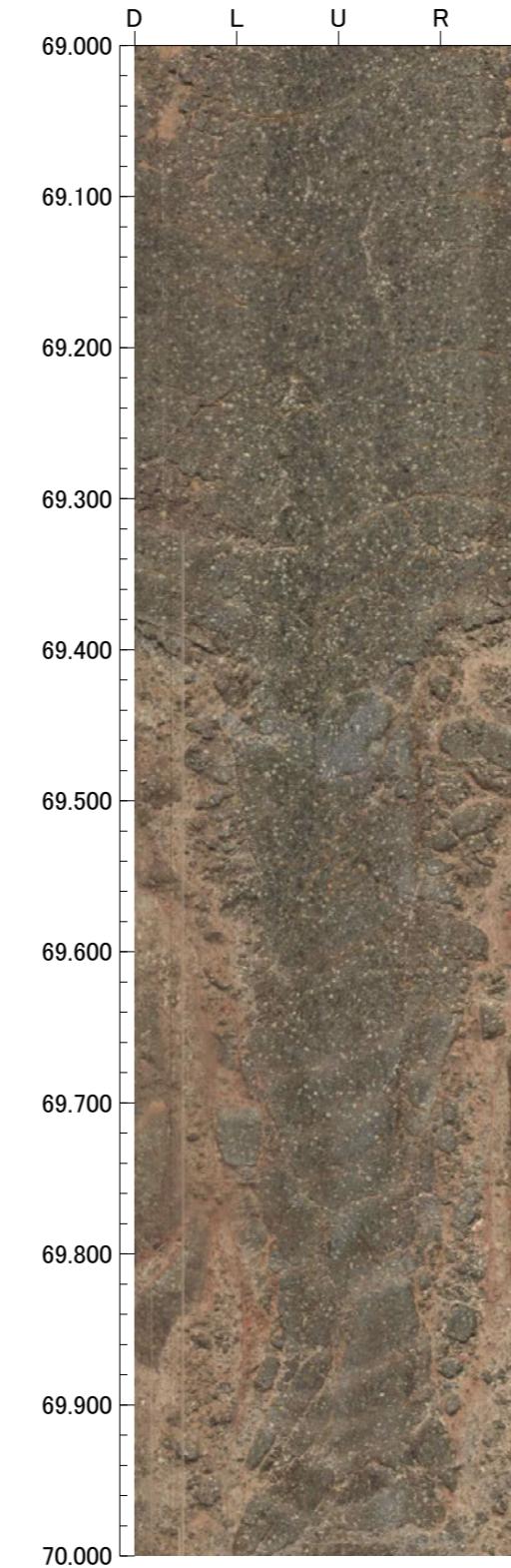
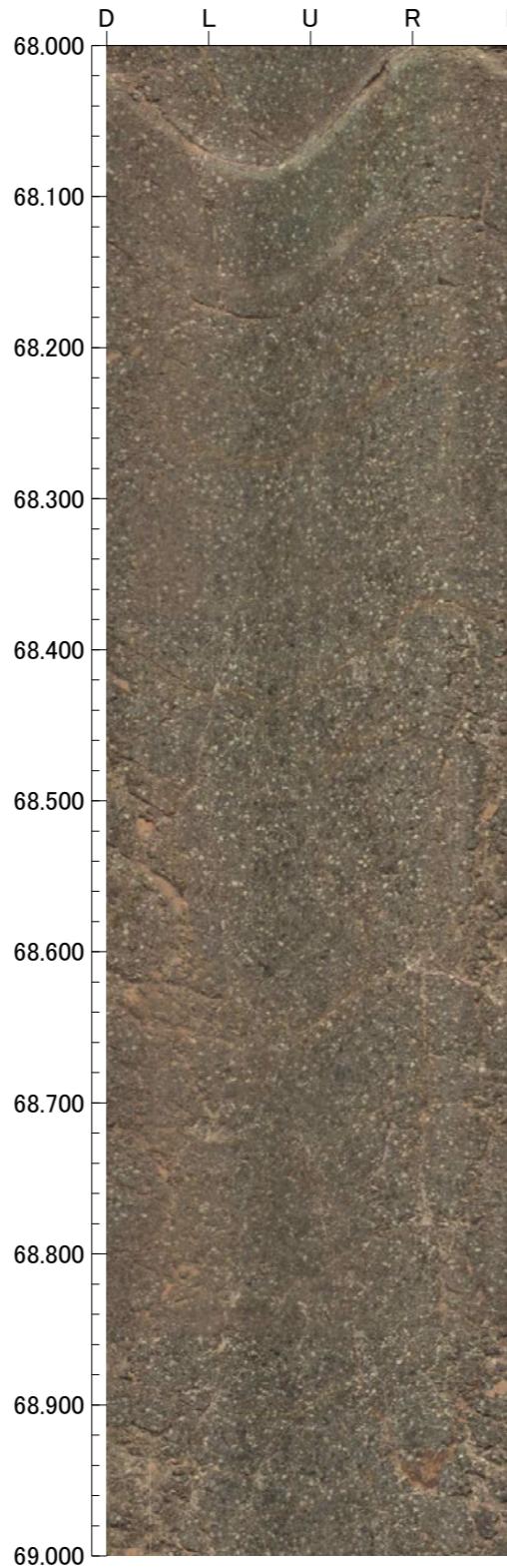
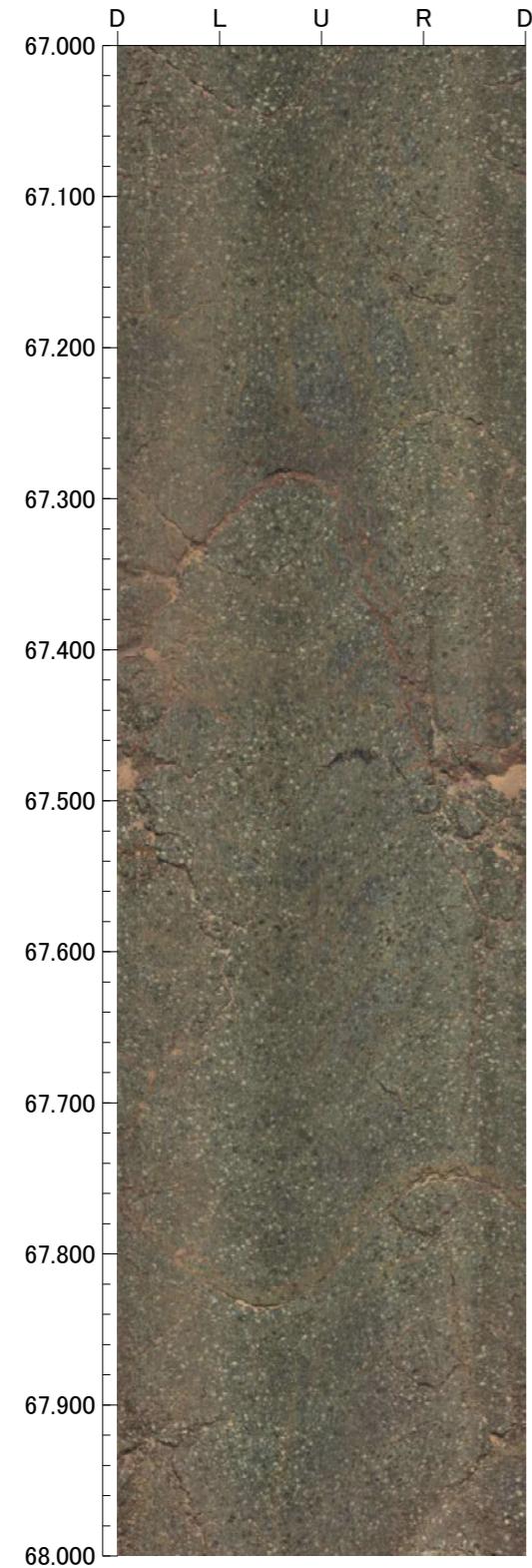
63.000m - 67.000m



孔番 : KD-1号孔

67.000m - 71.000m

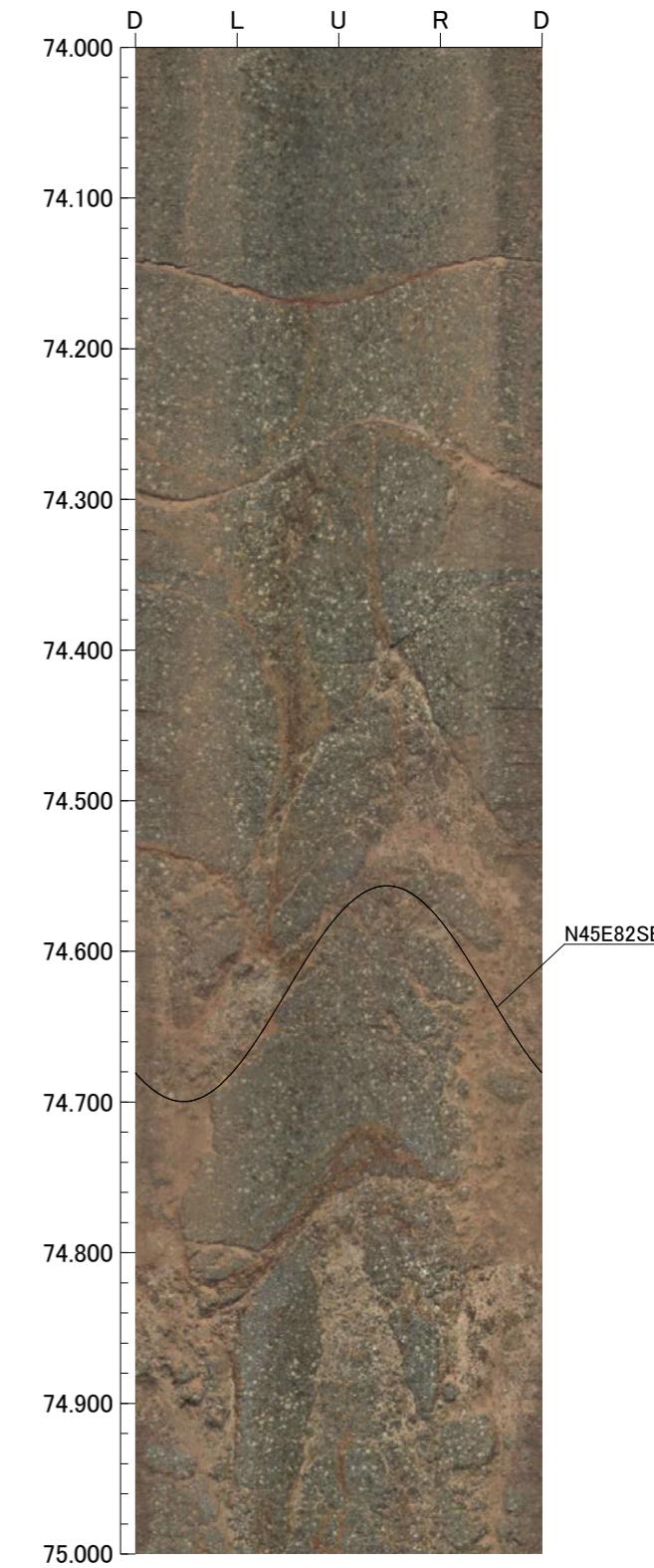
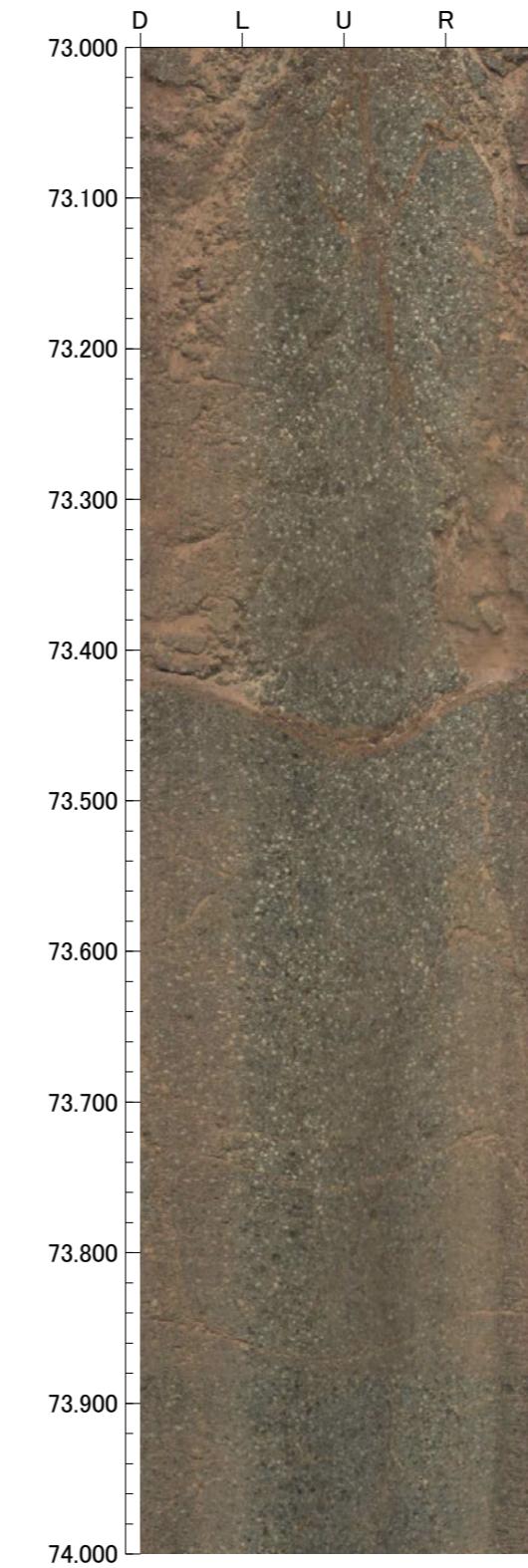
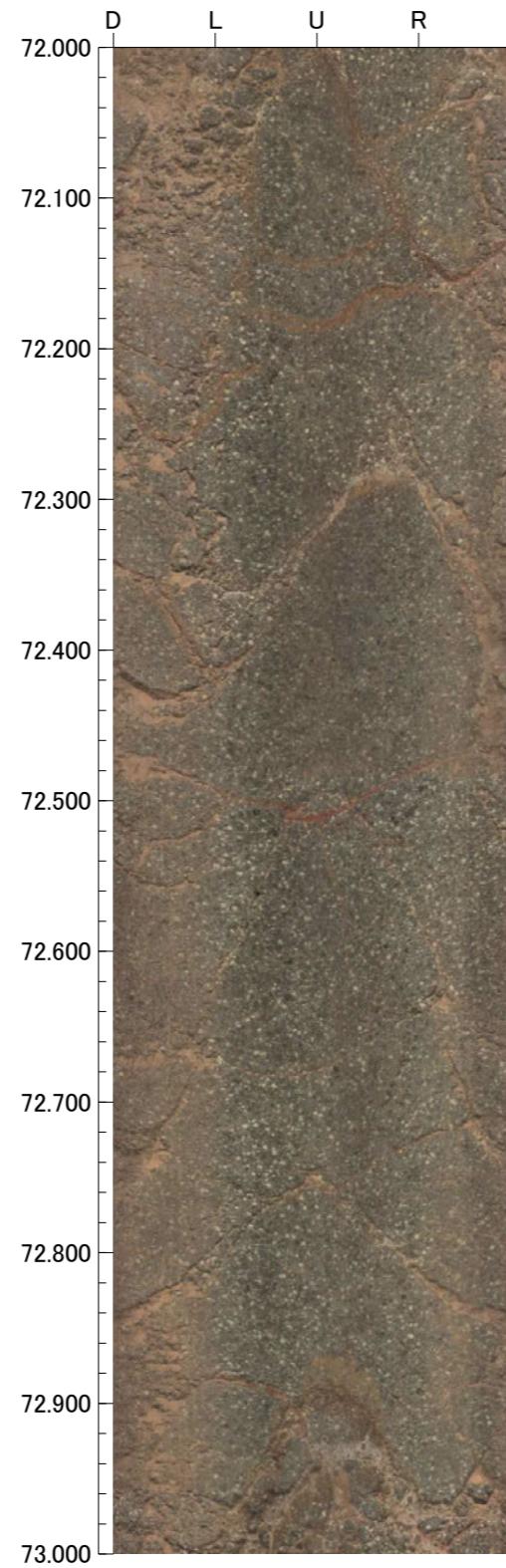
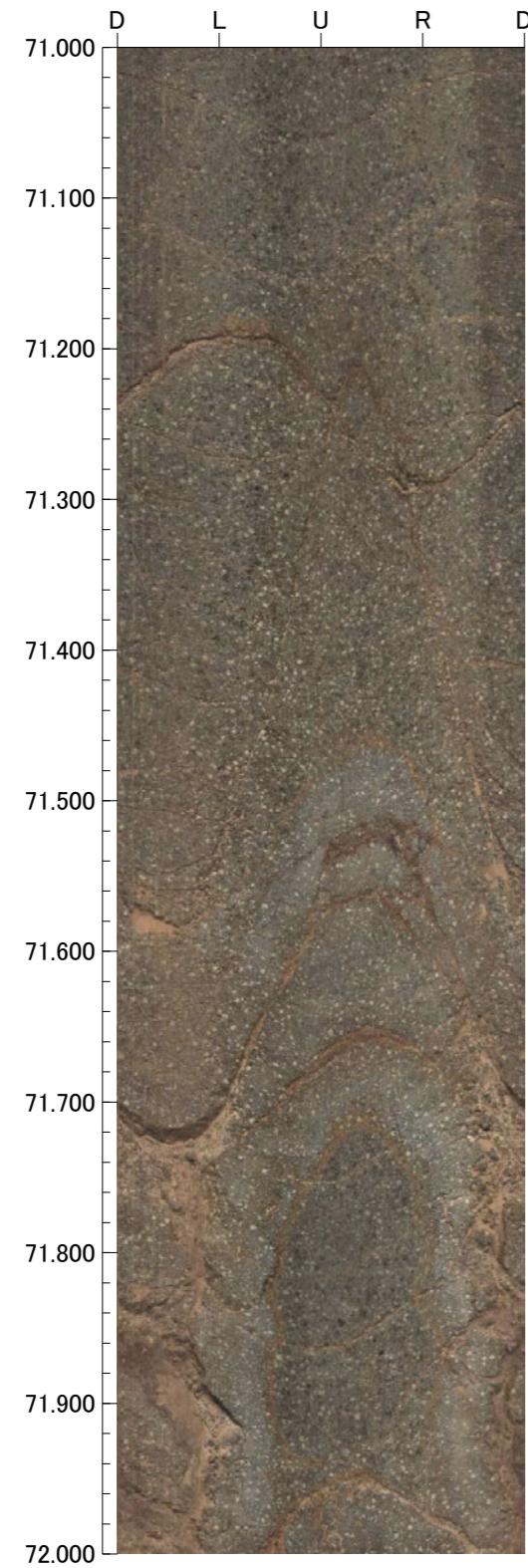
孔方位 : 280 孔傾斜 : -60



孔番 : KD-1号孔

71.000m - 75.000m

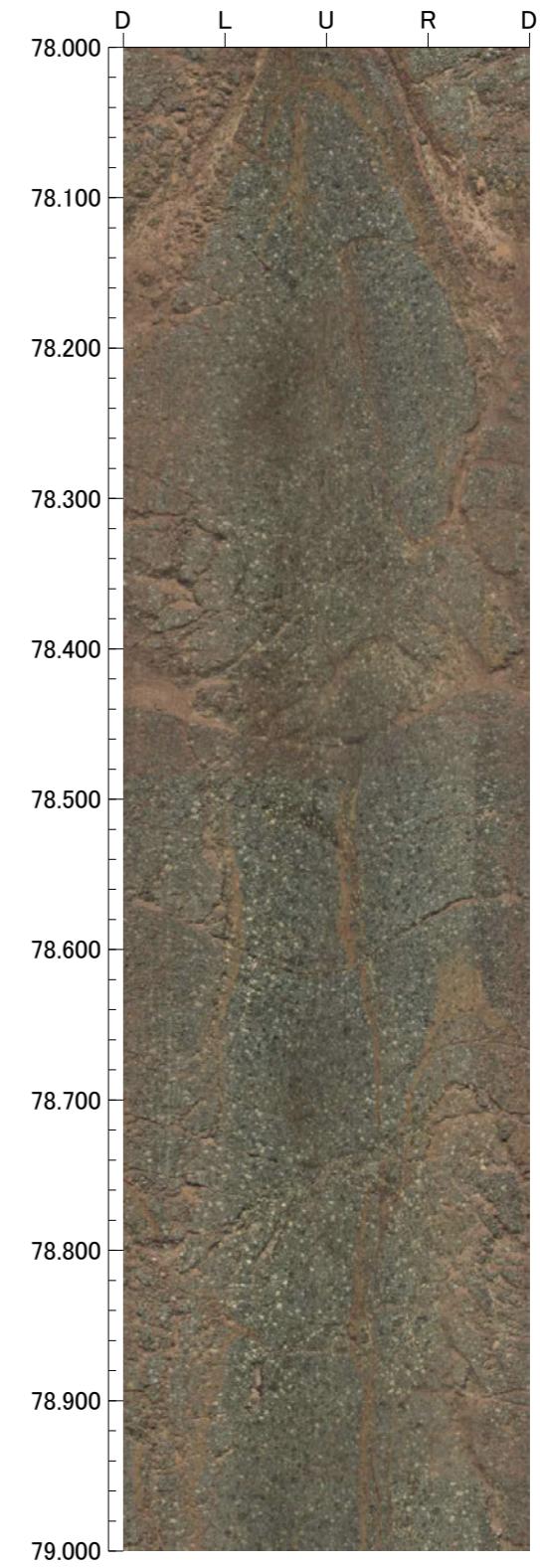
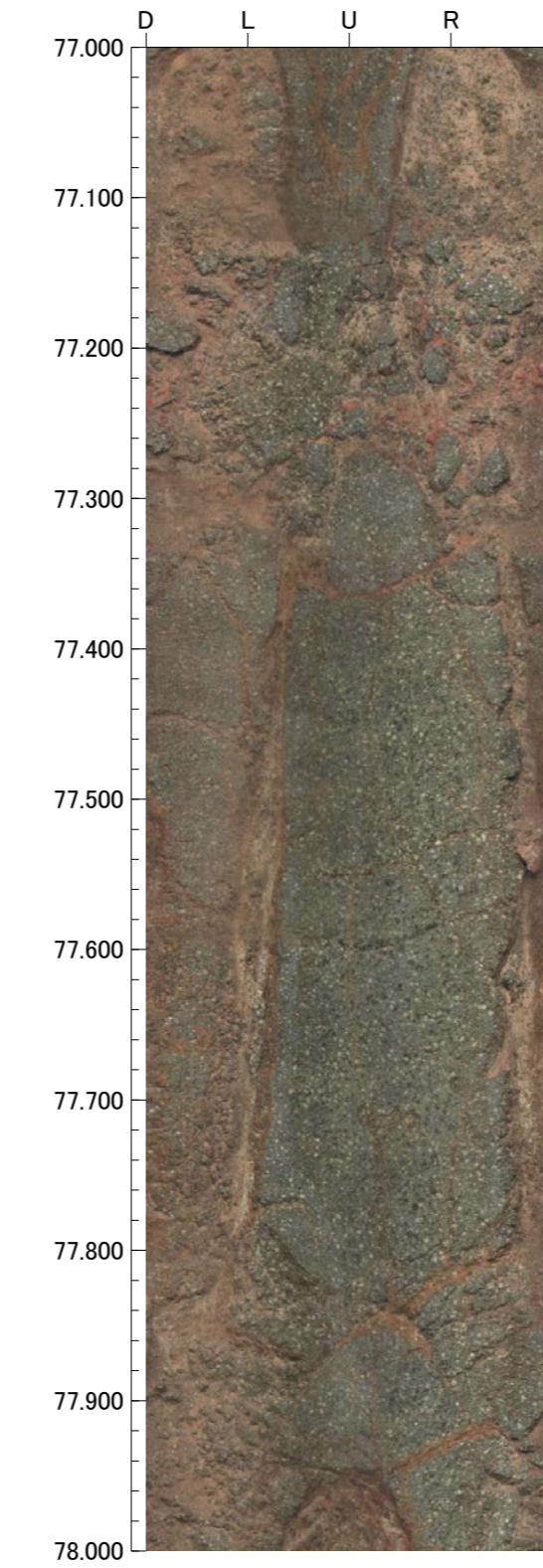
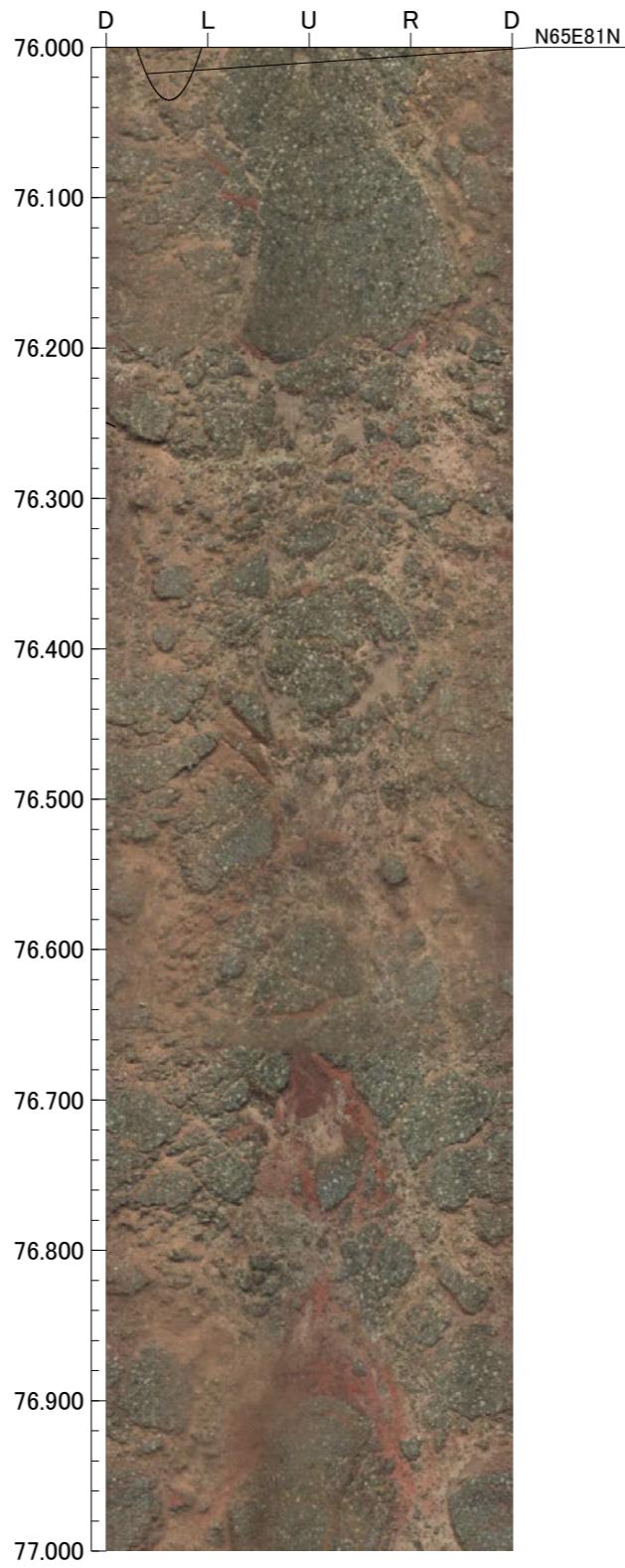
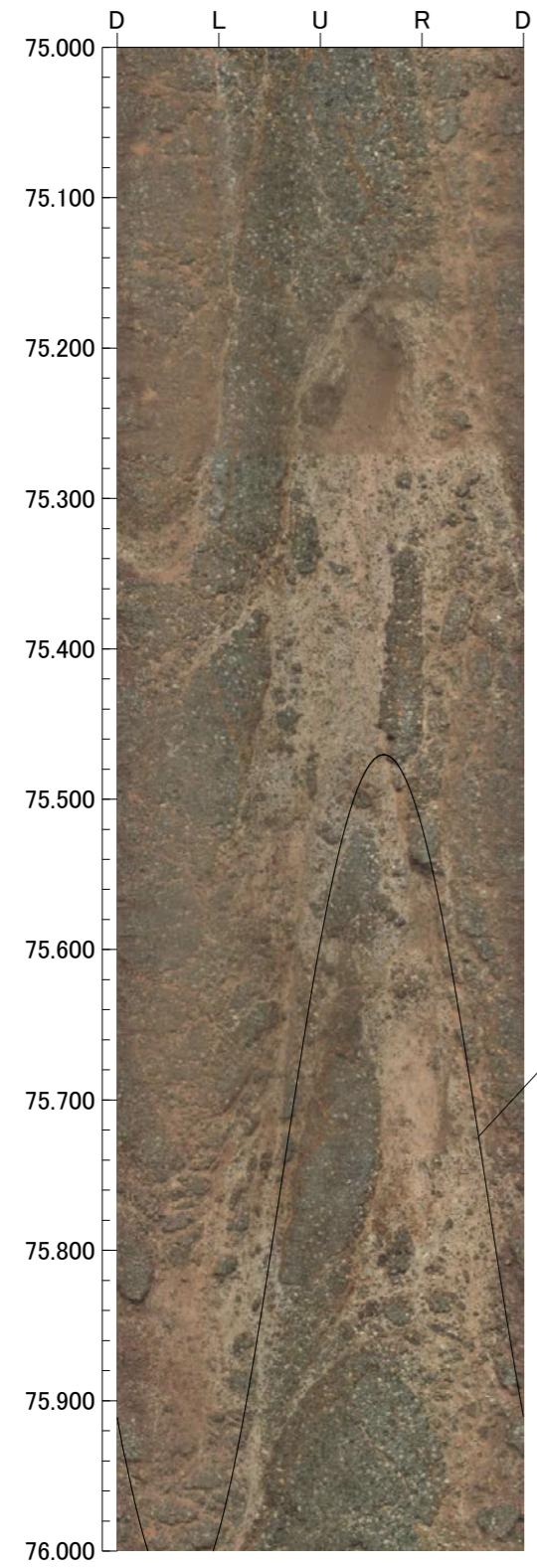
孔方位 : 280 孔傾斜 : -60



孔番 : KD-1号孔

孔方位 : 280 孔傾斜 : -60

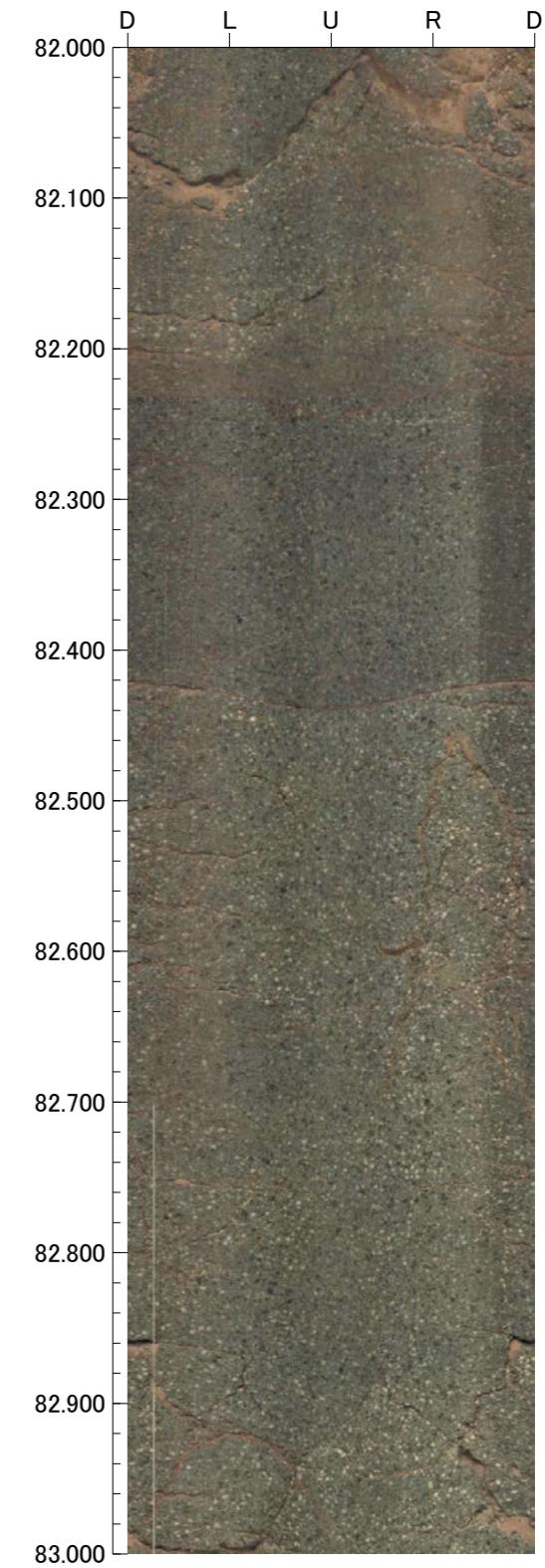
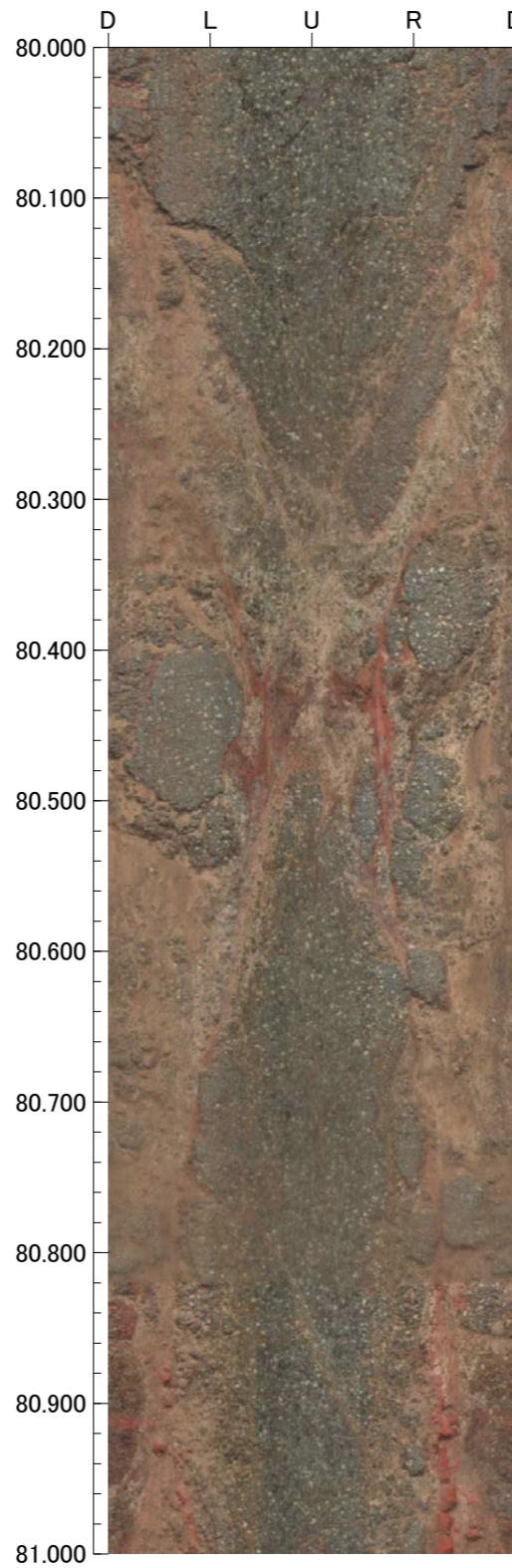
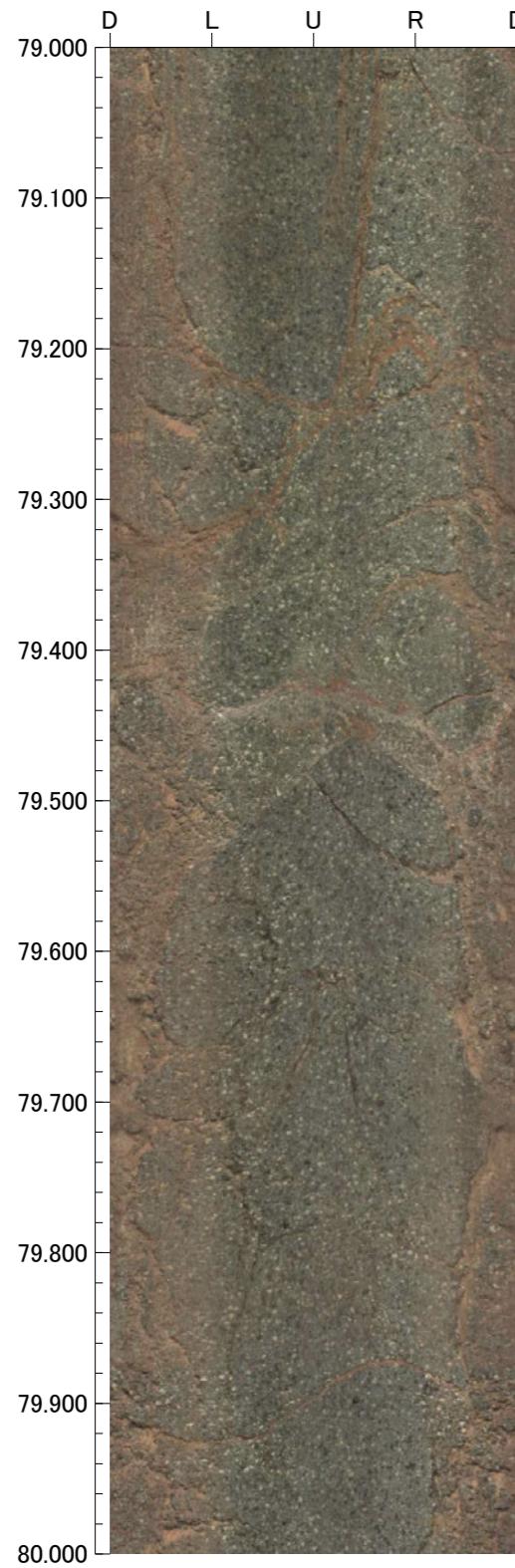
75.000m - 79.000m



孔番 : KD-1号孔

79.000m - 83.000m

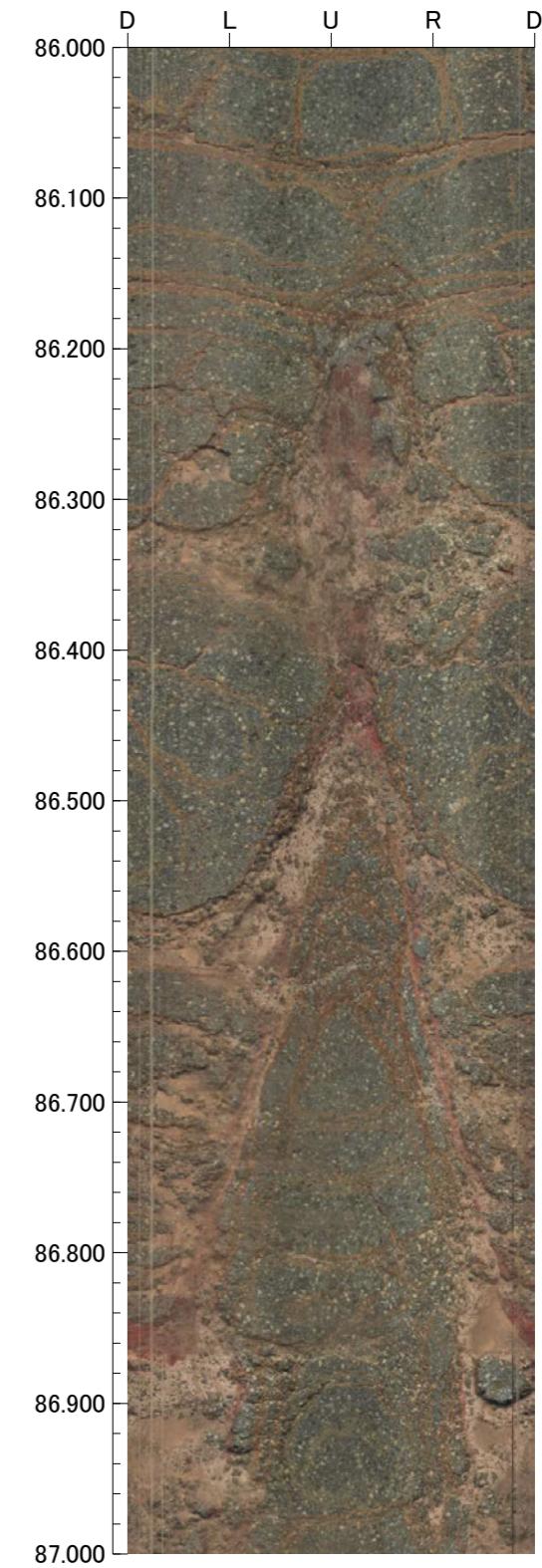
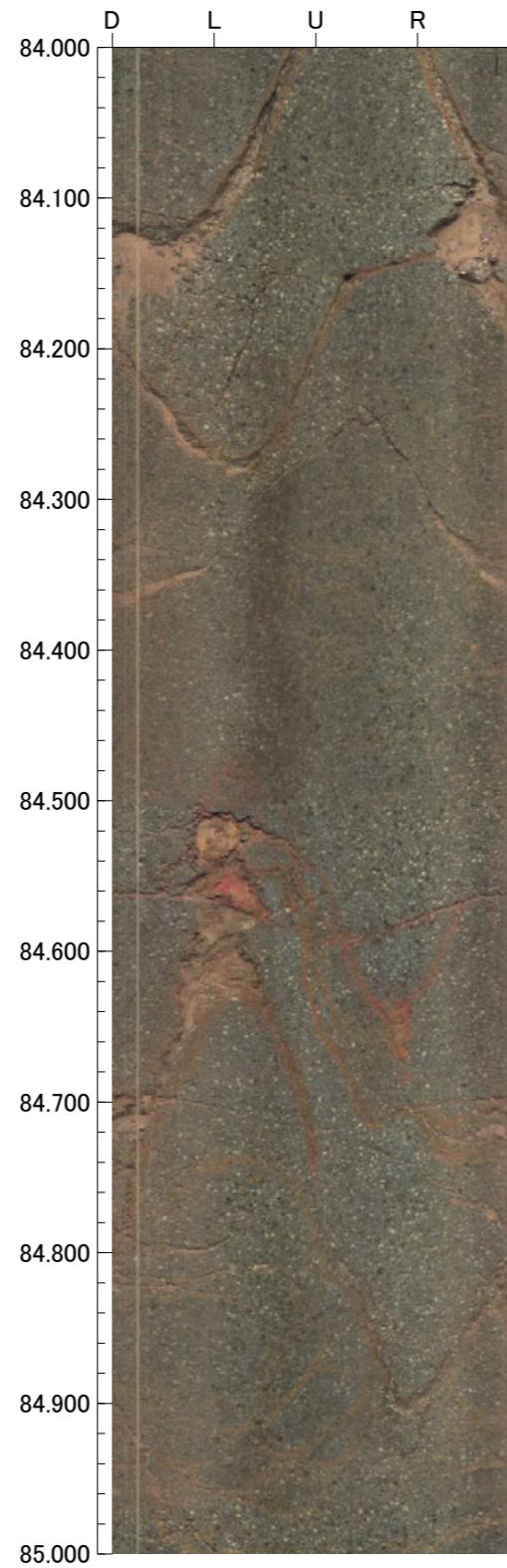
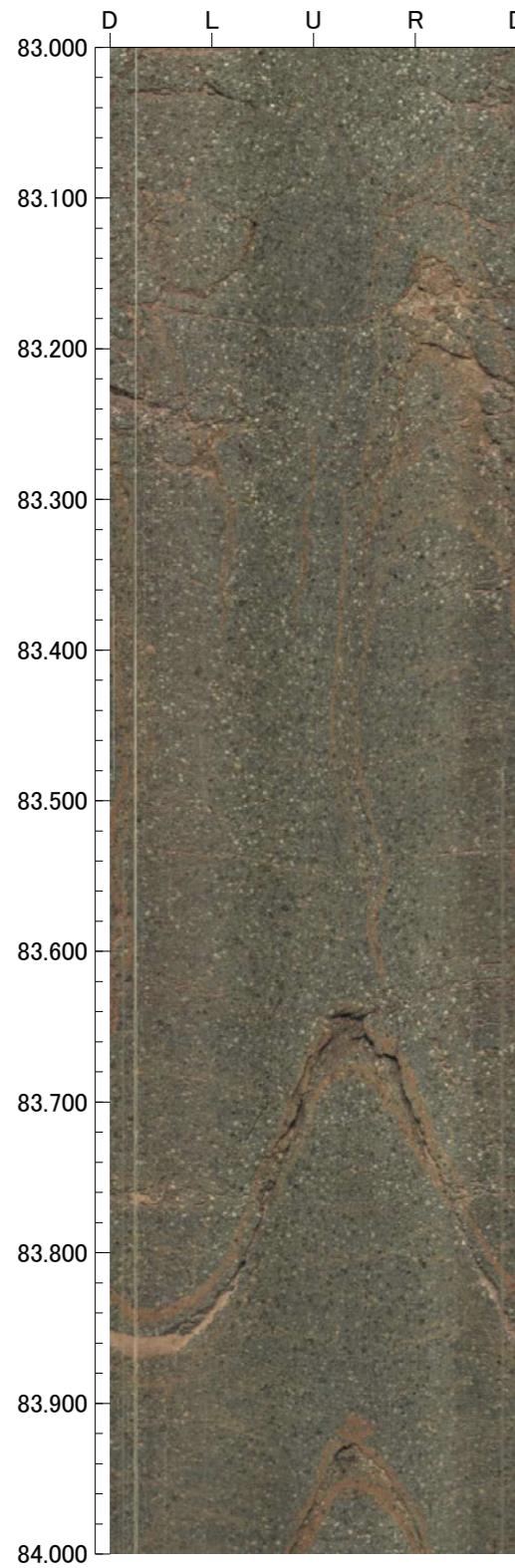
孔方位 : 280 孔傾斜 : -60



孔番 : KD-1号孔

孔方位 : 280 孔傾斜 : -60

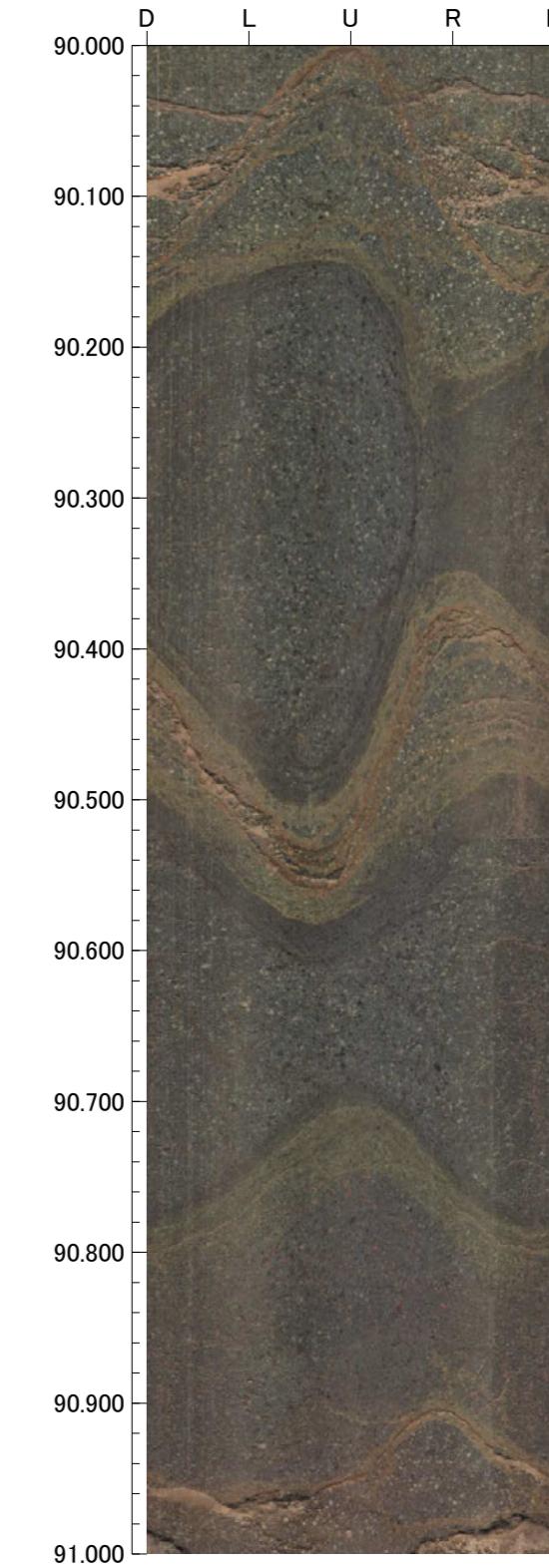
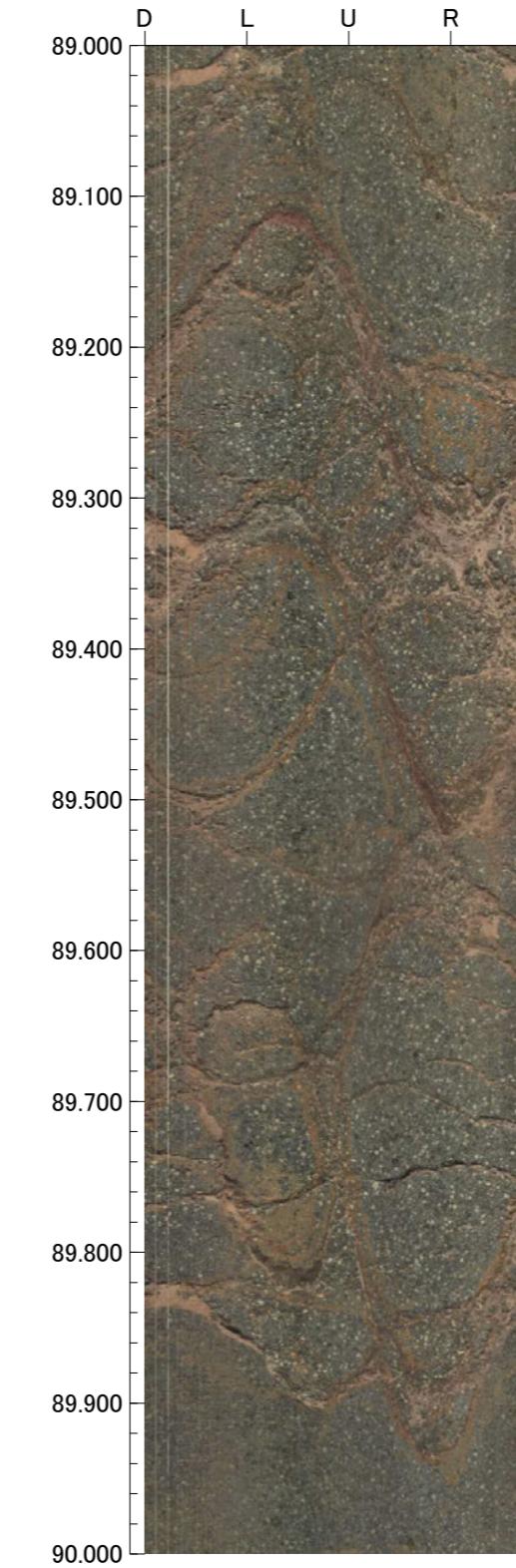
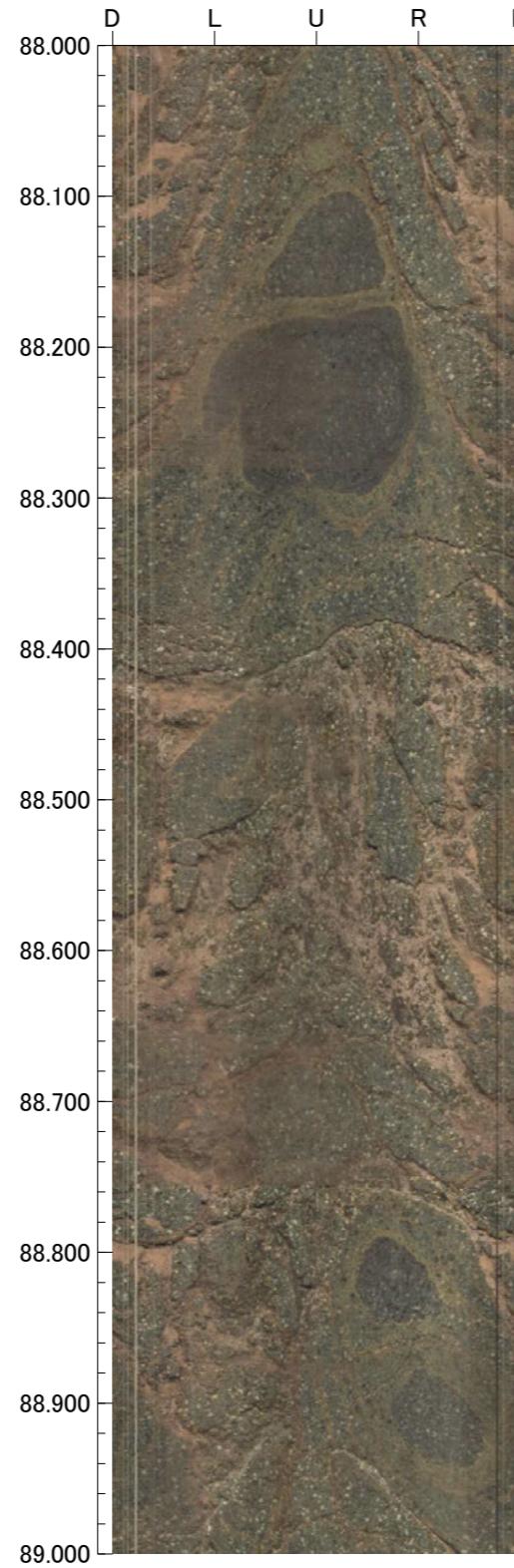
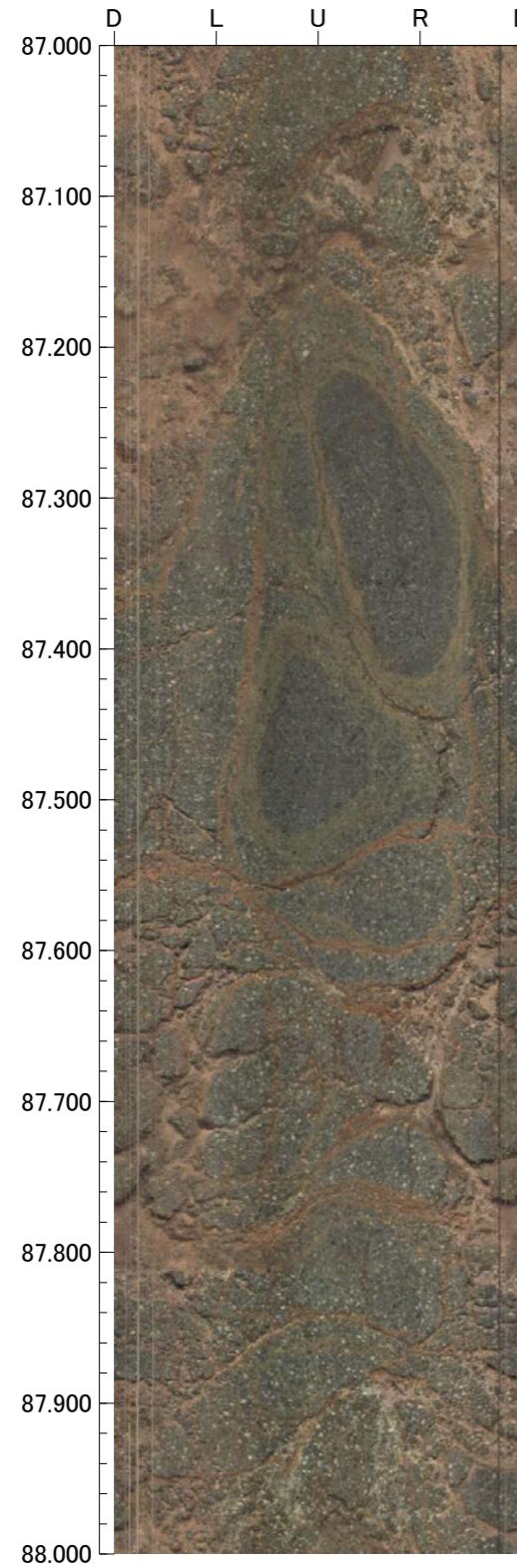
83.000m - 87.000m



孔番：KD-1号孔

87.000m – 91.000m

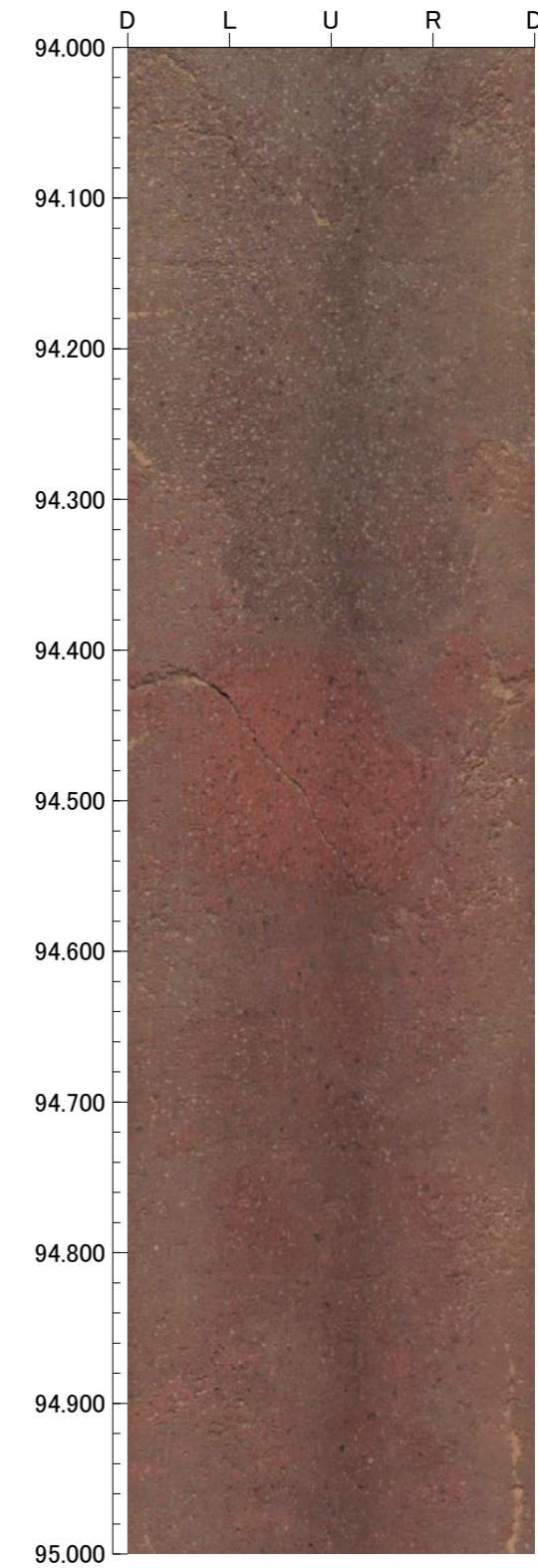
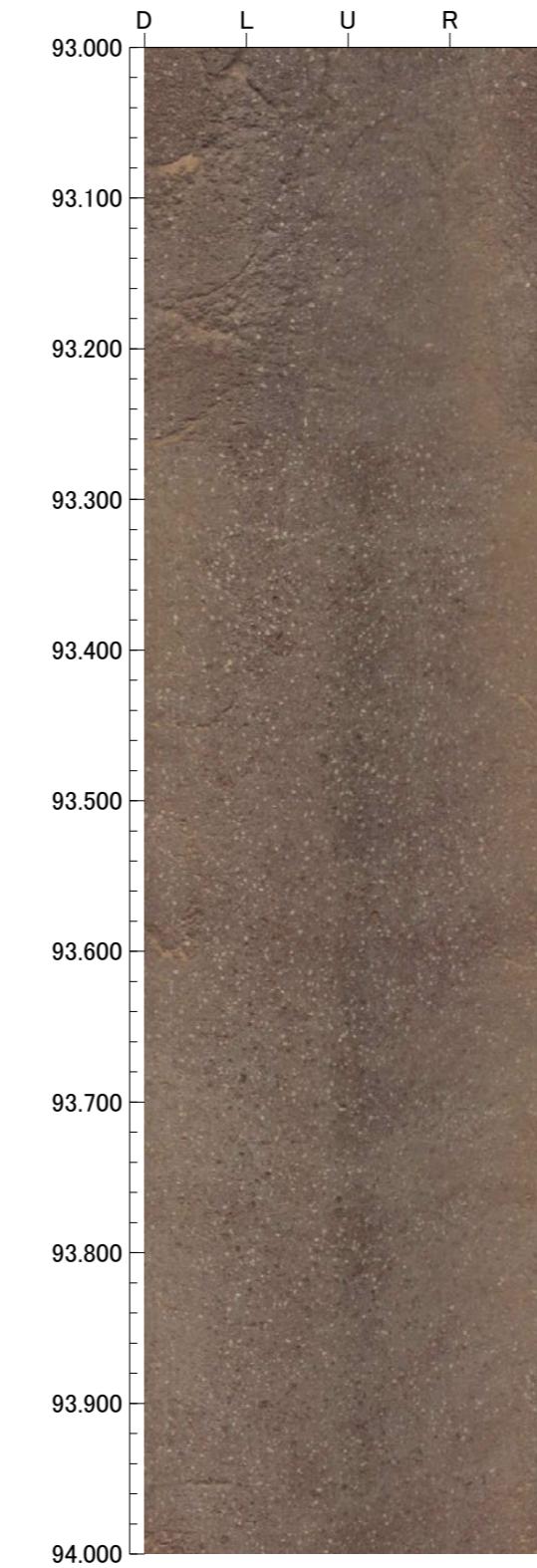
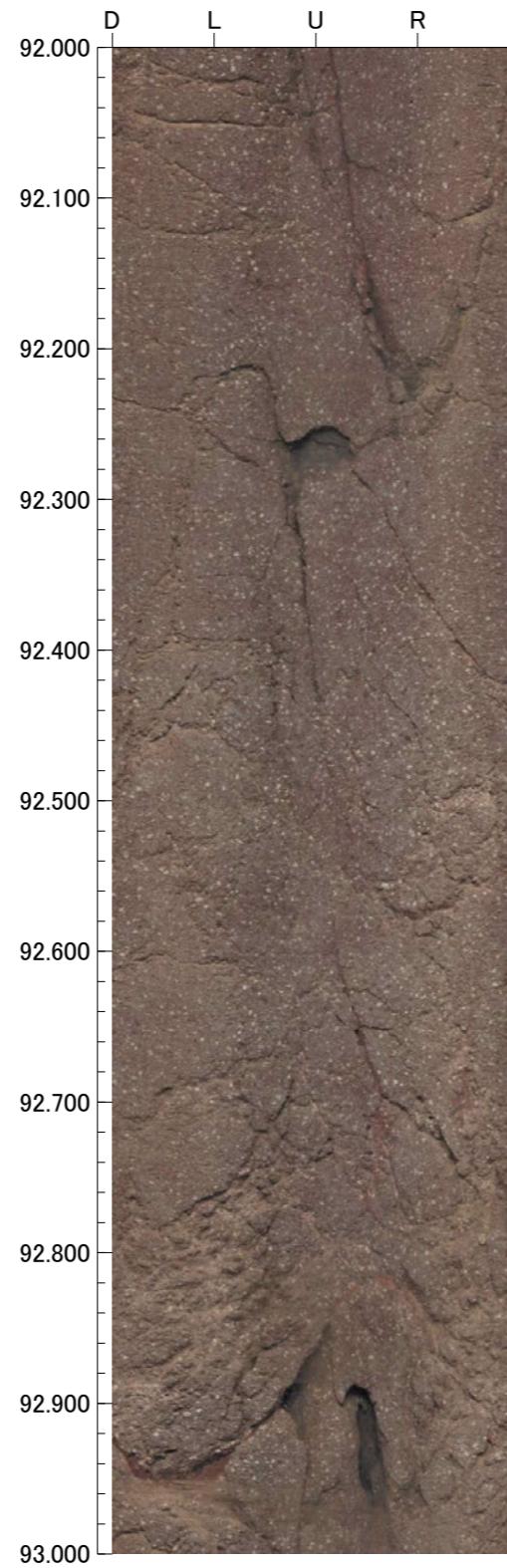
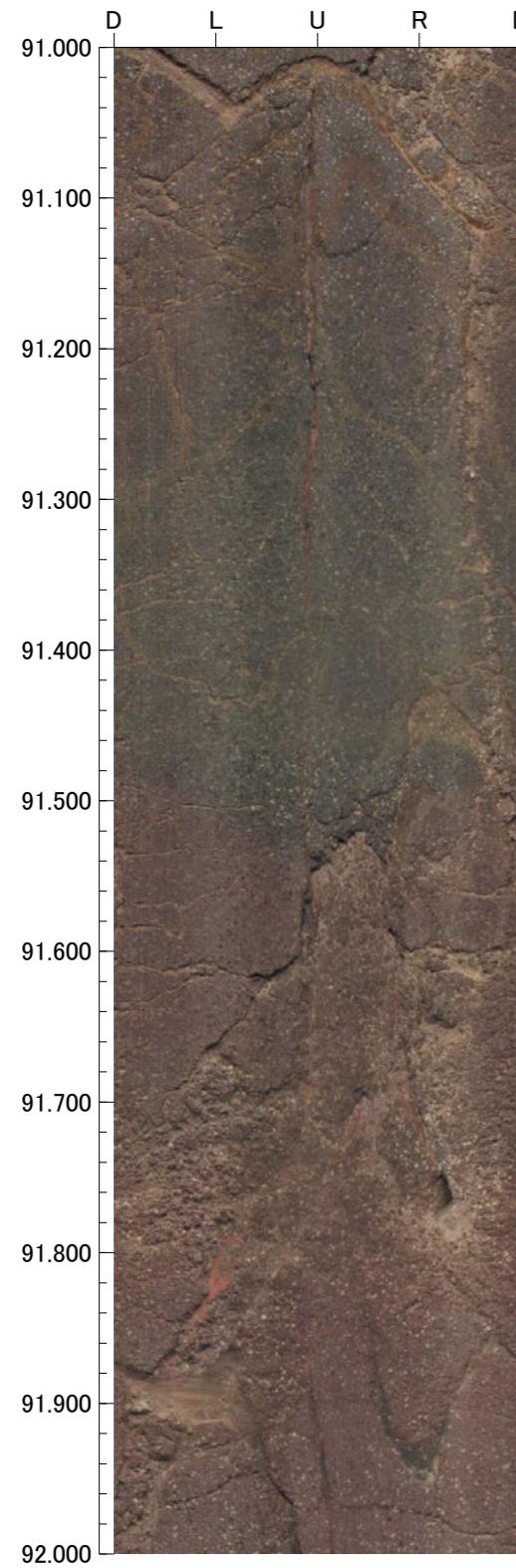
孔方位：280 孔傾斜：-60



孔番 : KD-1号孔

孔方位 : 280 孔傾斜 : -60

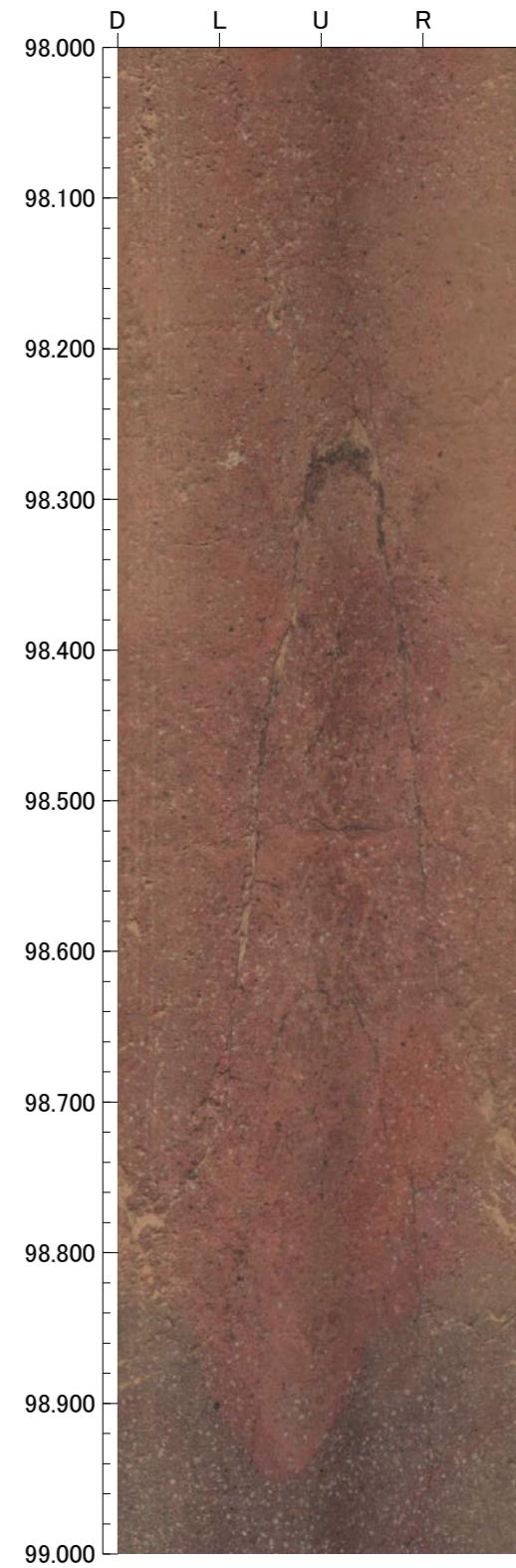
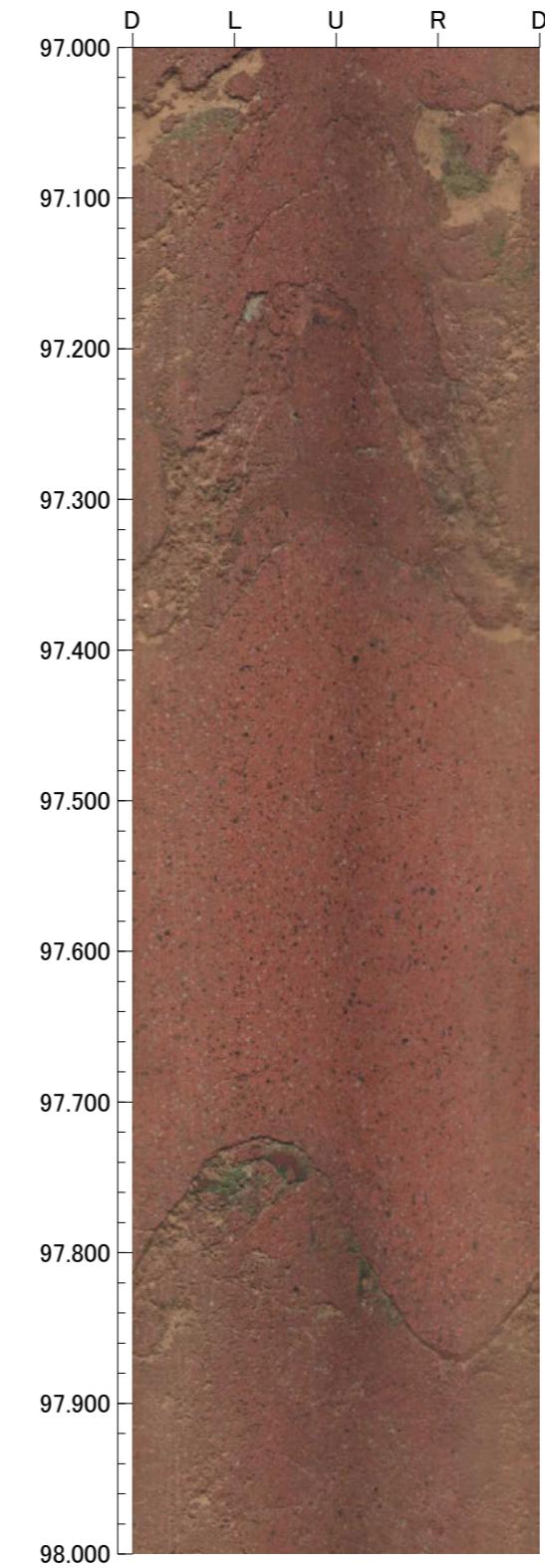
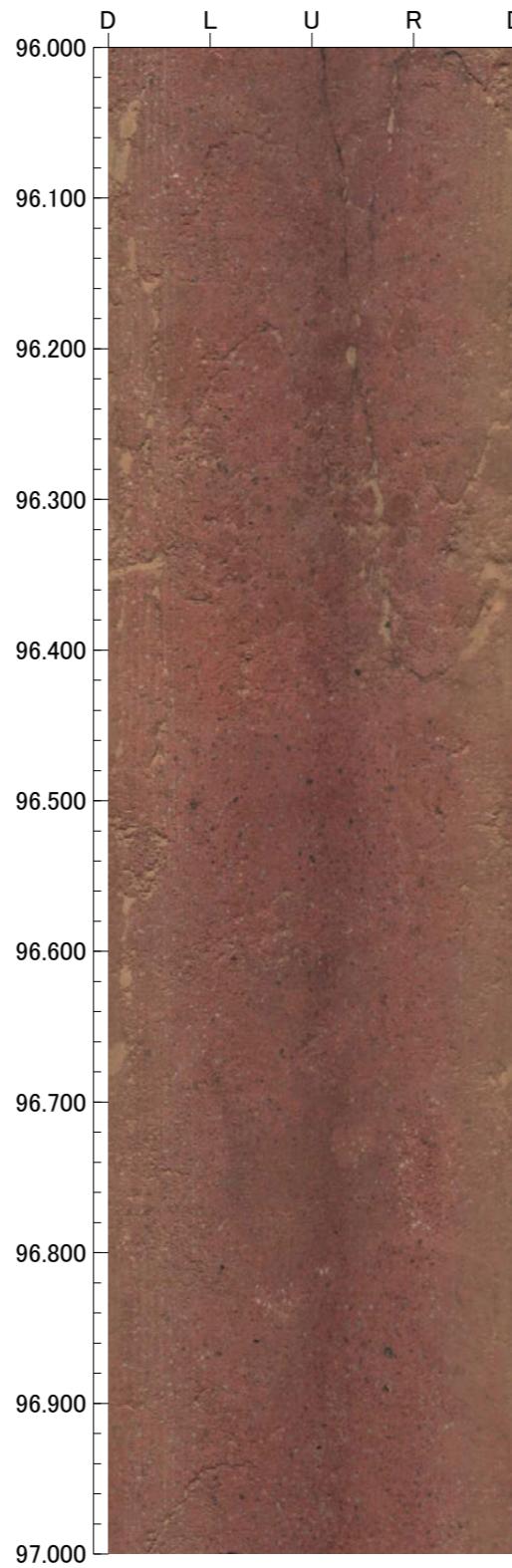
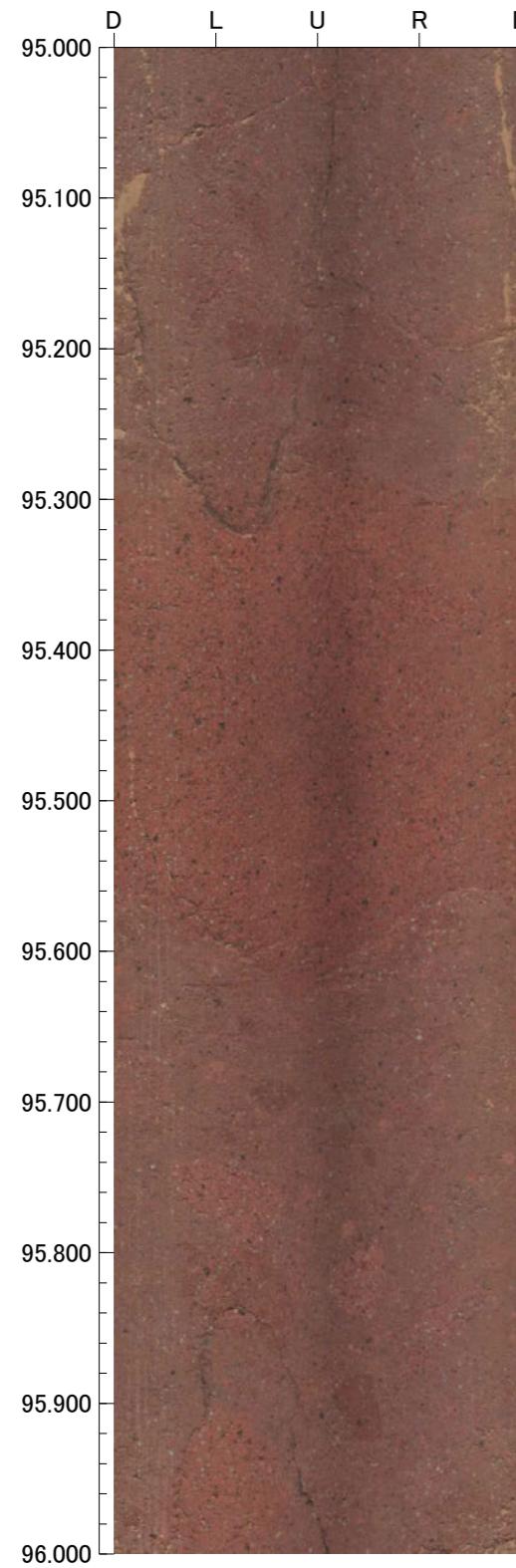
91.000m - 95.000m



孔番 : KD-1号孔

孔方位 : 280 孔傾斜 : -60

95.000m - 99.000m



孔番 : KD-1号孔

孔方位 : 280 孔傾斜 : -60

99.000m – 103.000m

